



「情報」第22号（全文）

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2016-11-25 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/10466/15060

学術情報センター年報

情 報 第 22 号

November 2016

公立大学法人 大阪府立大学 学術情報センター

Library & Science Information Center
Osaka Prefecture University

学術情報センター年報 情報 22号

目 次

巻頭言

巻頭言にかえて	P001
2015(平成 27)年度の図書館等利用状況	P002
2015(平成 27)年度の情報システム利用状況	P004

I. 報告・記事

コモンズ TA 配置による学修支援と環境整備	P006
平成 27 年度 Library Month 実施報告	P013
平成 27 年度 大阪府立大学貴重図書専門部会講演会 実施報告 『資料でたどる近代－住吉大社御文庫・大阪府立大学蔵書を中心に－』	P015
平成 27 年度 貴重図書《展観と講演》 実施報告 『作家の参考書－芥川龍之介を例に－』	P016
平成 27 年度 貴重図書 展示報告	P017
平成 27 年度 「オンデマンド講習会」「レポート論文執筆時の文献検索法」 実施報告	P020
平成 27 年度 全学共通科目「初年次ゼミ」での図書館ツアー 実施報告	P023
クラウドサービスのセキュリティ	P024
情報セキュリティインシデントの発生状況と対策について	P026
情報セキュリティポリシーの改定とセキュリティ関連規程の整備について	P030
平成 27 年度に実施した情報セキュリティ研修について	P034
情報基盤システム・キャンパスネットワークシステムの 第 3 期システム更新について	P036
ポートフォリオシステム・授業支援システム・出席管理システムの 第 3 期システム更新について	P039
人事給与システム・財務会計システム・教務学生システム・図書館システムの 第 3 期システム更新について	P040

II. 活動資料（平成 27 年度）

平成 27 年度 学術情報センター 委員会名簿	P041
平成 27 年度 学術情報センター 委員会活動記録	P046
大阪府立大学教員著作寄贈図書リスト(平成 27 年 4 月～平成 28 年 3 月)	P048
出版物、展示等で利用された本学資料	P049

Ⅲ. 統計資料（平成 27 年度）

U ホール白鷺の利用状況(平成 27 年 4 月～平成 28 年 3 月) ----- P051

大阪府立大学図書館統計（平成 27 年度）

1 図書館概要 ----- P054

- 1.1 開館日数
- 1.2 座席数
- 1.3 学術情報センター図書館利用対象者数
- 1.4 入館者数
- 1.5 入館者数（月別）
- 1.6 蔵書数（図書）
- 1.7 所蔵雑誌（冊子体）種類数

2 図書管理業務 ----- P058

- 2.1 資料購入費
- 2.2 図書受入冊数
- 2.3 雑誌（冊子体）受入種類数
- 2.4 視聴覚資料：所蔵数、受入数

3 利用サービス業務 ----- P061

- 3.1 館外貸出冊数
- 3.2 館外貸出冊数（月別）
- 3.3 レファレンスサービス（利用者別）
- 3.4 レファレンスサービス（質問別）
- 3.5 図書館間相互協力（図書貸借）
- 3.6 図書館間相互協力（文献複写）
- 3.7 学内文献複写サービス
- 3.8 キャンパス間図書貸出冊数
- 3.9 館内施設利用者数
- 3.10 貸出パソコン・プロジェクタ利用件数
- 3.11 貸出パソコン利用件数（月別）
- 3.12 利用者教育実施数
- 3.13 貴重書・特殊コレクション利用数（学術情報センター図書館）
- 3.14 テーマ展示の開催
- 3.15 府民利用状況（学術情報センター図書館）

4 電子情報利用状況 ----- P069

- 4.1 電子ジャーナル契約タイトル数・利用統計（全学経費購入タイトル）
- 4.2 データベース利用統計（全学経費購入タイトル）
- 4.3 電子書籍契約タイトル数
- 4.4 学術情報リポジトリコンテンツ登録数（各年度末累積数）
- 4.5 リポジトリアクセス数

大阪府立大学情報システム統計（平成 27 年度）

1 共通基盤システム キャンパスネットワーク利用統計 ----- P071

- 1.1 学外からのメールの受信状況
- 1.2 メールボックスの提供状況
- 1.3 ホスト情報管理システム；HMS

1.4	ポータルシステム利用状況	
1.5	アンケートシステム利用状況	
1.6	情報共有サイト利用状況	
1.7	施設予約利用状況	
1.8	ポータルシステム稼働状況	
1.9	財務会計システム稼働状況	
1.10	人事給与システム稼働状況	
1.11	教務学生システム稼働状況	
2	教育研究支援サービス利用統計	P078
2.1	授業支援システム利用状況	
2.2	出席管理システム利用状況	
2.3	学習・教育支援サイト（ポートフォリオ）利用状況	
2.4	キャンパスライセンスおよび Mathematica Home Use ライセンス利用状況	
2.5	同時アクセスライセンス利用状況	
2.6	Microsoft 包括ライセンス利用状況	
2.7	Symantec 包括ライセンス利用状況	
3	情報教育システム利用統計	P091
3.1	所属別システム利用人数	
3.2	所属別端末利用時間	
3.3	所属別利用者 1 人当たりの平均利用時間	
3.4	所属別プリンタ利用状況	
3.5	教室別端末利用時間	
3.6	教室別端末 1 台当たりの月別平均利用時間	
3.7	教室別プリンタ利用状況	
3.8	情報教育教室利用状況	

巻頭言にかえて

学術情報センター長 今井良彦

第5期科学技術基本計画（平成28年度～32年度）では、10年先の認識として、ICTの急速な進展により知識・価値の創造プロセスが大きく変化してオープンサイエンスの時代に入るとしており、研究開発活動を支える共通基盤技術・施設・設備、情報基盤の戦略的強化の取り組みが必要と説いている。

これまでも、研究に関するオープン化は進められて来っており、雑誌論文あるいは機関リポジトリといった形で、研究成果の公開と流通は既になされている。

今後の潮流は、データを中心とする成果のオープン化や研究プロセスのオープン化を含めたオープンサイエンスへ進むものと考えられる。

オープンサイエンスの実現にはデータサイエンス、サーバセキュリティ、コンピュータフォレンジクスなどの関連分野の大幅な強化が必要であり、また関連する教育も必要となる。

書籍を含めたこれまでの図書館機能、ネットワークやアプリケーション主体の情報システム機能に加えて、オープンサイエンスへの対応は学術情報センターの大きなミッションのひとつとなって来る。

学術情報センターだけで実現出来るものではないが、学内外の機関との連携も含めて、学術情報センターの重要性と責任はますます大きいものになって来ることは論を待たない。

2015（平成 27）年度の図書館等利用状況

図書館長 萩原弘子

2015（平成 27）年度の『情報』にある統計数値を見ると、本学の 3 キャンパスにある 6 つの「図書館等」が、それぞれの役目を十全に果たしたことがわかる。ここで『情報』にある「図書館等」関連の統計数値に加えて、『情報』にない数値にも注目しながら、本学における学術研究資料購入の現状について述べてみたい。

何をどれだけ購入したか—17：83

2015（平成 27）年度の学術情報資料整備費は、「図書館等」全体で 1 億 8237 万円、うち図書費 1950 万円（11%）、雑誌費 1102 万円（6%）、電子資料費 1 億 5186 万円（83%）である（全体額と内訳額のそれぞれを四捨五入している）。学術情報資料整備費に占める前年度の比率は図書費＋雑誌費で 20%、電子資料費が 80%であったので、格差は 6 ポイント拡大した。ほんの 1 年の経過のうちにも、デジタル化時代の図書館ならではの変化が確認できる。

1950 万円と 6204 万円

図書費についても、電子資料費についても、「図書館等」の支出だけに注意を向けていては、教育・研究のための環境整備の状況を把握するうえで十分ではない。昨年度の『情報』の巻頭言に、本学教員が校費で購入している消耗品図書のことを書いた。図書館の資産になる図書ではないので、本来は図書館長があれこれ言うことでないのは承知だ。そこで書いたように、2014（平成 26）年度の教員による消耗品図書購入は 3770 万円。これは購入の際の伝票から確実に図書であるものに限って集計した金額であった。

2015（平成 27）年度についても、同様の調査を、財務課の協力を得て行なった。総件数 7251 件、総額 7812 万円のうち、消耗品図書費は 6204 万円であった（他に雑誌 1042 万円、電子ブック 42 万円、電子ジャーナル 56 万円、データベース 468 万円）。昨年度に実施した調査は私が 1 人でしたものだったのに対して、今回行なった調査は学術情報室の職員が複数で取り組んだので、精度の点で格段に信頼できるものになった。教員の校費による消耗品図書購入費が 2014 年度 3770 万円、2015 年度 6204 万円という違いは、購入行動の変化の結果ではなく、調査精度が上昇した結果と見るべきだろう。

消耗品図書購入 6204 万円という数字を図書館予算中の図書費 1950 万円と並べると、いろいろなことを考えさせられる。6204 万円で購入された図書は、おそらく教員たちが手元に置いて日々の教育・研究活動に使っているものだろう。本学で購入される図書のなかで最も専門性が高く、使用頻度も高い本である可能性が大である。これらの図書の多くは、教員の転出、退職とともにただ消えてしまう。大阪市立大学では、校費で購入する図書はすべて資産登録される。今後、統合を視野に入れると、本学の図書購入については、図書館に限らない課題があるのはまちがいないだろう。

年 8 万 3000 冊と月 10 万件

ディジタル化時代にあつて、図書館の利用状況を把握するには、入館者数と館外貸出冊数だけでは不十分である。それでも入館者数と館外貸出冊数の変化は、多くのことを語っている。学術情報センター図書館の入館者数を見ると、2015（平成 27）年度は年間 25 万 2331 人で、この 3 年間、年 2 万人のペースで減少している。「図書館等」全体について館外貸出数を見ると、総数 9 万 4555 冊、うち院生・学生が 7 万 6316 冊、教員 6753 冊である。3 年間の推移を見るかぎりでは増減一定しないものの、長期で見ればはっきりと減少傾向にある。教員の館外貸出数の減少と、上記で述べた消耗品図書購入に直接の関連があるとまでは言えないが、今後もこれら 2 種の図書購入金額に注目しておく必要があるだろう。

館外貸出冊数の減少傾向とは対照的なのが、リポジトリアクセス数である。コンテンツ数は年々増加しているとはいえ、まだ 1 万件程度である。ところがアクセス数の増加は目覚ましく、前年度比で閲覧が 19%増、ダウンロードが 53%増である。年間ダウンロード数 119 万 7212 件、つまり月平均約 10 万件だ。この数字を、先に挙げた年間の館外貸出冊数 8 万 3000 余冊（院生・学生と教員合計）に比べれば、いま図書館がどういう場所になっているかがよくわかる。

リポジトリへのアクセスで社会の関心を測る

月間ダウンロード数 10 万件というのは、なかなかの数字である。リポジトリのトップ頁では、前月の月間ダウンロード数上位 20 位を掲載している。ダウンロードの 99.7%は学外からのアクセスである。ダウンロード対象に日本語、中国語で執筆されたコンテンツが多いのを見ても、また総数の規模が大きいのを見ても、学外からのダウンロードのほとんどは本学に在籍しない文字通りの学外者によると推測される。またダウンロード件数が多いコンテンツを見ると、いま社会的にどういうテーマへの関心が高いかを測る目安にもなる。本学の研究成果の何が社会の関心に沿うものであるかを示している。本学の未来を考える際に、この種の統計にももっと目を向けてほしいと思う。

2015（平成 27）年度の情報システム利用状況

学術情報センター長補佐 宮本貴朗

2015（平成 27）年度の『情報』にある統計数値を見ると、本学が提供しているサービスの利用状況だけでなく、社会における ICT 普及の動向が利用者の利用傾向として反映されている。ここ 1 年間の各種の統計データから、学内における ICT 利活用の動向や情報セキュリティ関連の状況について変化を読み解いてみたい。

スパムの増加

学外からの電子メールの受信状況をみると、年間の受信総数は 1,149 万通から 1,490 万通と 350 万通程度増加している。しかし、その内訳をしてみるとスパム及びフィッシングメールの受信数が年間で 85 万通から 470 万通と激増しており、その差分が受信総数の増加にほぼ匹敵しており、有効な電子メールの受信状況にはあまり変化がみられない。スパムメール（迷惑メール）及びフィッシングメールであるが、月間受信数を見てみると 8 月ぐらいから急激に増加している。また、統計データには表れていないが、昨年の 3 月ぐらいからマルウェアが添付された電子メールがウイルス対策ソフトで検知・隔離できず、利用者のメールボックスまで届く事例が増加していることが観測されている。一昨年ぐらいから、標的型メール攻撃や水飲み場攻撃などの特別な名前がついている攻撃があるが、サイバー攻撃の主流は電子メールと Web を利用したマルウェアの感染であり、昔と同様に現在でもあまりその構図は変わっていない。

情報サービス利用状況

各種の情報システムへの入り口となっているポータルシステムへのアクセス数であるが、2015 年度は第 2 期の情報システムの終盤でリプレースの直前の時期であり、利用環境としては安定した時期であることから、アクセス総数、個別の統計情報は増加傾向ではあるが、特筆すべき経年変化はみられない。ポータルシステムの時間帯別アクセス数は 9 時台が最も多く、事務職員のアクセスと学生の授業支援システムに対するアクセスであると想定され、その傾向にも特に変化はみられない。

授業支援システムは、2011 年度の導入時から毎年システム利用者数は順調に増加している。授業支援システムは導入初期から教務学生システムなどの他のシステムとのデータ連携を実施しており、ほぼすべての開講科目についての科目登録および受講者登録の自動連携を実現している。また、全学共通の必修科目である「情報基礎」において、学生は一通り利用方法については習熟しているため、その後の授業においては特別に利用方法の説明をせずとも利用できる。学生の所属別データを見ると、授業支援システムのアクセス数において現代システム科学域の学生の利用率が高く、ポートフォリオシステムのアクセス数においては工学域の学生の利用率が高い。各学域における学生への周知方法などが影響していることが考えられるが、詳細については現時点では不明である。

ブラウザ別アクセス数は大きく変化している。IE（Internet Explorer）のバージョンを

見ると、IE7 は 3,457 から 556 に大幅に減少し、IE11 が 3,550 から 6,097 に大幅に増加している。この原因は Microsoft のサポート期限にあり、主なところでは Windows7 においては IE7、IE8、IE9、IE10 が、Windows8 においては、OS そのものが 2016 年 1 月 13 日にサポート期限を迎えたため、事務端末においても研究室においてもバージョンアップが実施されたと推測される。また、Windows10 への無償アップデートが 2016 年 7 月 29 日 19 時 00 分で終了し、以降は有料になるというアナウンス（今でも無償でアップデートできるみたいだが…）があったため、Windows10 の採用数が増加し、それに伴って IE のバージョンアップが実施されたと思われる。それ以外では、Safari からのアクセス数が 9,297 から 17,502 に激増しており、今後のサービスにおいては IE11、MacOS とその標準アプリケーションのサポートが重要となろう。

稼働時間について 2 年間の状況から、OS などのセキュリティパッチや各種アプリケーションのアップなどの計画的停止はあるが、2015 年 5 月 7 日の落雷による停電を発端とするシステム停止以外は、ほぼ無停止で運用されている。

学生の端末利用

情報教育システムの利用率は、いまだ増加傾向ではあるが以前のような勢いではなくなってきているようである。学生の PC やモバイル端末（スマホ、タブレットなど）の保有数は増加していると想定されるが、授業の予習復習などにおいてはモバイル端末では作業できないことも多く、PC 端末の必要性にはかわりがない。所属別利用者 1 人あたりの平均利用時間は、知識情報システム学類と獣医学類の学生の利用が特に多い。利用場所では C5 棟と B3 棟の利用が比較的が多い。特に端末 1 台あたりの利用時間からみれば、C5 棟の利用時間が圧倒的に多く、18 時以降の利用については C5 棟のみが開放されていることがその要因であろう。

IoT の学内展開はこれから

キャンパスネットワークへの接続機器は HMS（ホスト情報管理システム）の登録数でおおよそ状況が把握できる。HMS への登録件数は 13,000 件であまり変化がみられない。これは、PC やモバイル端末において新しい機種への置き換えはあるけれども、個人あたりの保有台数は変化していないことを示している。また、キャンパスネットワークでは PC 以外の機器や各種センサーなど、IoT（Internet of Things）機器と呼ばれているものはまだあまり接続されていない。IoT 機器のセキュリティはすでに社会的にも問題になりつつあり、Internet に接続された監視カメラが侵入されて乗っ取られ、DDoS（Distributed Denial of Service attack）攻撃に使用された事例が報告されている。IoT 機器は PC やモバイル端末とは異なり、侵入されたことに気付きにくいという特徴があるため、今後の普及期においてはセキュリティ対策をしっかりと考えていく必要があるだろう。

I. 報告・記事

コモンズTA配置による学修支援と環境整備	P006
平成 27 年度 Library Month 実施報告	P013
平成 27 年度 大阪府立大学貴重図書専門部会講演会 実施報告	
『資料でたどる近代－住吉大社御文庫・大阪府立大学蔵書を中心に－』	P015
平成 27 年度 貴重図書《展観と講演》 実施報告	
『作家の参考書－芥川龍之介を例に－』	P016
平成 27 年度 貴重図書 展示報告	P017
平成 27 年度 「オンデマンド講習会」「レポート論文執筆時の文献検索法」	
実施報告	P020
平成 27 年度 全学共通科目「初年次ゼミ」での図書館ツアー 実施報告	P023
クラウドサービスのセキュリティ	P024
情報セキュリティインシデントの発生状況と対策について	P026
情報セキュリティポリシーの改定とセキュリティ関連規程の整備について	P030
平成 27 年度に実施した情報セキュリティ研修について	P034
情報基盤システム・キャンパスネットワークシステムの	
第 3 期システム更新について	P036
ポートフォリオシステム・授業支援システム・出席管理システムの	
第 3 期システム更新について	P039
人事給与システム・財務会計システム・教務学生システム・図書館システムの	
第 3 期システム更新について	P040

コモンズ TA 配置による学修支援と環境整備

学術情報室 大前富美

1. はじめに

近年、大学をめぐる環境の変化に伴い、大学図書館に期待される機能や役割も大きく変化してきている。文部科学省が平成 22 年 12 月に発表した『大学図書館の整備について：変革する大学にあって求められる大学図書館像』¹⁾においては、「電子化の進展と学術情報流通の変化」への対応に加え、「学習、教育、研究活動の変化や新しい動向に対応し、より効率的な支援の展開とともに利用者の情報リテラシー能力向上に積極的に関与する」ことが望まれるとし、その求められる機能・役割として学習支援、情報リテラシー教育に主体となって取り組むことをあげている。

また、中央教育審議会が平成 24 年 8 月に発表した答申『新たな未来を築くための大学教育の質的転換に向けて』²⁾においても、学士課程教育の質的転換として「学生が主体的に問題を発見し解を見いだしていく能動的学修（アクティブ・ラーニング）への転換が必要である」とし、それを支える環境としての図書館の充実や環境整備に言及しており、平成 25 年 8 月に科学技術・学術審議会学術分科会学術情報委員会が発表した『学修環境充実のための学術情報基盤の整備について（審議まとめ）』³⁾ではそのための課題や推進すべき取り組みを述べている。

これらを受け、国公立大学では、いわゆるアクティブ・ラーニングをサポートするための環境としてのラーニングコモンズの整備に努めてきた。平成 27 年度文部科学省学術情報基盤実態調査によればラーニングコモンズを設置している大学図書館は全国で 411 館に及び、約 52.8%の大学（国立 86.0%、公立 26.7%、私立 51.7%）が設置していることになる。

2. 本学のアクティブ・ラーニング支援環境について

本学においてアクティブ・ラーニングを支援する施設は、平成 22 年度（平成 23 年 1 月）に C5 棟の旧視聴覚室を改修しラーニングコモンズを開設したのに続き、平成 23 年度には B2 棟の耐震工事に合わせて 1 階のスペースをラーニングコモンズとして改修し、平成 24 年 4 月から利用提供を開始した。C5 棟ラーニングコモンズは学術情報センター図書館に隣接し、B2 棟ラーニングコモンズは共通教育の多くが開講されている B3 棟に加え、生協や学生会館にも近く、学域 1～2 年次生の学内での生活動線上にあり、よく利用されている。なお、初年次の必修科目である「初年次ゼミナール」の授業のなかで、教員が希望したクラス（全体の約 8 割程度）で図書館の利用案内と合わせてラーニングコモンズの利用方法についても説明を行っていることもあり、初年次の学域生の利用が多いが、B2 棟ラーニングコモンズのプレゼンエリア（事前予約可能）では上級生の利用も少なくない。

ラーニングコモンズ入室者数の経年推移については以下を参照されたい。

表1 <ラーニングコモンズ入室者数の推移>

※B2棟は平日のみの開室

	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
C5棟ラーニングコモンズ	31,908	43,932	47,367	36,813	32,644
月～金曜日	28,451	38,821	42,538	32,789	28,722
土曜日	1,832	2,716	2,318	2,128	2,228
日曜日	1,625	2,395	2,511	1,896	1,694
B2棟ラーニングコモンズ	—	46,277	42,514	48,088	53,957
平均入館者数/日	—	194	179	202	228

3. 本学学生のニーズアンケート調査結果からー

本学の学生のニーズを探るため、平成24年度に『ラーニングコモンズ・貸出パソコンに関するアンケート』を全学の学生、院生対象に大学ポータルシステムのアンケートシステムを使って実施した。調査項目は、ラーニングコモンズの利用頻度や目的、学修支援に関する要望等である。

- ・実施期間；平成24年9月20日～10月17日
- ・回答数364名
- ・質問用紙は別紙参照

ラーニングコモンズの利用時間延長等の要望のほか、サポートしてほしい学修支援として要望があった上位3位は以下のとおりだった。（複数回答あり）

- 第1位 レポート・論文などの書き方 (184名)
- 第2位 参考文献の調べ方や情報検索の方法 (132名)
- 第3位 授業のとり方やゼミの選び方 (124名)

このアンケート結果からアクティブ・ラーニングを支援するための人的サポートが本学学生のニーズとして少なからずあることが明らかになり、その実現のための方策の検討を開始した。

4. ラーニングコモンズでのTA配置

平成26年度に、本学は文部科学省の「大学教育再生加速プログラム（AP）」事業に採択された。同事業の推進のために設置されたアクティブ・ラーニング専門部会において、B2棟ラーニングコモンズでのTA配置の具体化が検討され、平成27年度から実施することが決定した。

ラーニングコモンズに配置するTA（以下「コモンズTA」という。）の募集にあたっては、その主な業務を以下のとおりとした。

- ① 学域1～2年生を主に対象とした学修支援に関すること
 - ・ レポートの書き方、プレゼンテーションに関するアドバイス

- ・ 学修の進め方についてのアドバイス
- ・ 文献・論文の探し方、読み方についてのアドバイス
- ・ 学内サービス（学生ポータル、学修教育支援サイト等）の案内
- ・ ソフトウェア（Word Excel PowerPoint 等）の活用指導
- ② ラーニングコモンズの管理運営に関すること
 - ・ ラーニングコモンズの管理に関する補助的な作業等
机、いす等の整理整頓
利用マナー違反者への注意等
 - ・ アンケートの実施、FAQ 事例の収集等に関わる補助的な作業

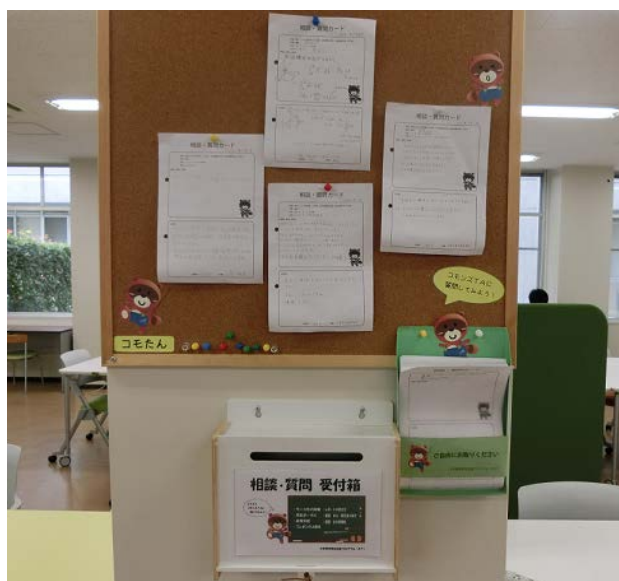
また、配置は授業開講期間中の①10:30～12:30 ②12:30～14:30 ③14:30～16:30 ④16:30～18:30 の各 2 時間 4 交代制とし、業務終了後は日誌の記入提出を義務づけた。

コモンズ TA の募集は、平成 27 年 1 月に、中百舌鳥キャンパスにある各研究科長宛に対象者の推薦を依頼し、工学研究科、生命環境科学研究科、理学系研究科、人間社会科学研究科から合計 14 名の院生をコモンズ TA として決定した。同 3 月には事前研修を実施する等、新学期からのコモンズ TA による学修支援サービスに向けて、AP 事業の主管課である教育推進課とラーニングコモンズを管轄する図書館(学術情報室)が連携協力し準備を進め、同 4 月からサービスを開始した。

5. コモンズ TA による学修支援—業務日誌から—

コモンズ TA から提出された業務日誌の内容から、初年度（平成 27 年度）にどのような相談を受け支援を行ったかを見てみることにする。

まず、相談件数の総数だが、全体で 74 件と決して多くない。これは利用者の学生に、コモンズ TA の存在や役割が十分周知されていなかったことが考えられる。この点については、平成 27 年 6 月と同 9 月に実施した、コモンズ TA と運営に関わる教職員（アクティブ・ラーニング専門部会のメンバーの教員及び教育推進課職員、学術情報室職員）によるミーティングでも少なからず指摘があった。その効果的な打開策の一つとして、コモンズ TA から、「直接質問に来る以外にコミュニケーションをとる手段があればよいのではないか。」との提案があり、後期にはラーニングコモンズ内に質問箱と掲示板を用意、学生からの質問に対し当番のコモンズ TA が回答したものを掲示板に貼り出すこととした。結果として、潜在的な質問を促すだけでなく、掲示板で

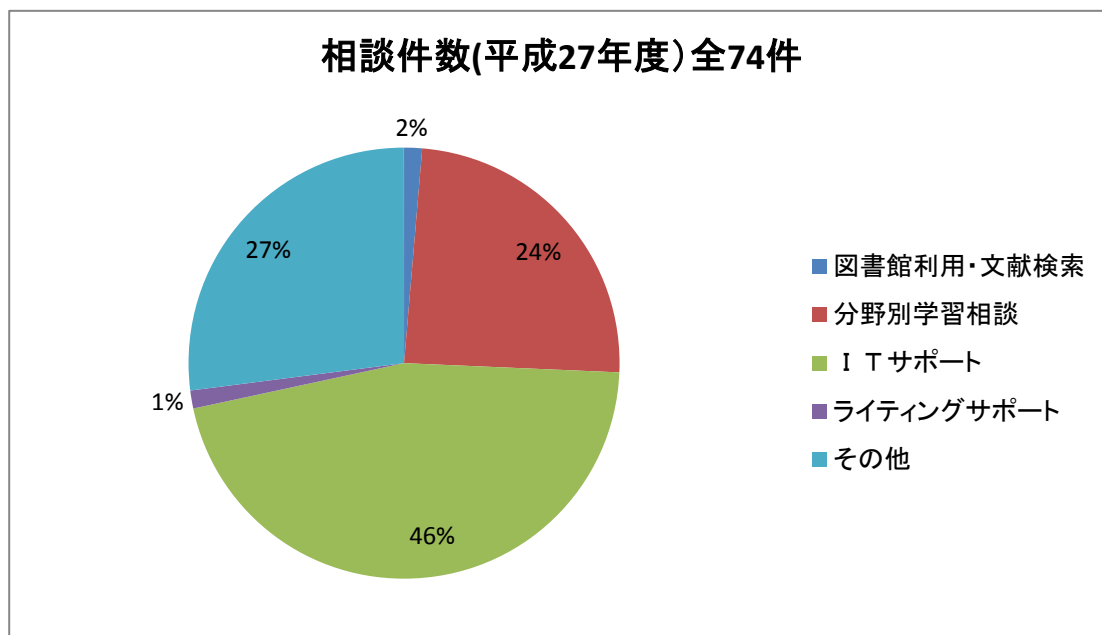


< 質問箱と掲示板 >

公開することで、コモンズ TA の存在を広報する役割を果たしたといえる。

次にどのような相談が多かったのか、文部科学省の学術情報基盤実態調査の調査項目に対応した割合は下図のとおりである。

図 1 <B2 棟コモンズ TA が受けた相談の種類別割合>



最も多いのは「IT サポート」で、Word、Excel、PowerPoint 等のソフトウェアの操作方法のほかに、貸出 PC を利用しての無線 LAN 接続の質問対応が多く見られた。次に多い「その他」の内容は、ラーニングコモンズ内の施設利用（コピー機やプロジェクタ、後述する PC 自動貸出ロッカーの操作等）についての質問が多かった。文献検索やライティングについての質問は各 1 件と少なかった。

6. 学修支援環境の更なる整備に向けて

前述した『ラーニングコモンズ・貸出パソコンに関するアンケート』では、開室時間の延長や「PC を図書館カウンター以外でも貸出返却してほしい」等の要望があがっていた。PC の利用方法は、中百舌鳥キャンパス内では学術情報センター図書館（C5 棟）の開館時間中にカウンターでの貸出返却手続きによることとなっていたが、B2 棟ラーニングコモンズ内での PC 貸出を実現するために、PC 自動貸出ロッカーの設置運用を検討し、AP 事業予算により平成 27 年 3 月に 22 台分のロッカーを設置し、サービスを開始した。PC 自動貸出ロッカーの管理用端末は学術情報室内におき、学術情報室のシステム担当者と閲覧担当者が管理している。日々の対応や関連業務としては、返却督



促以外にプログラムの不具合等への対応、利用統計等である。また同4月からラーニング
 commonsの閉室時刻を 19:00 から 20:30 とし開室時間を延長（平成 28 年 4 月から 21:00
 に延長）するなど学修環境を更に整備した。

7. 今後の課題

commons TA による学修支援という試みの1年目が終わった。ラーニングcommonsの認
 知度をあげ、有効に活用してもらうための課題もみえてきた。また、図書館が学内の他部
 署と密に連携をとりながら行う事業でもあり、学術情報室のスタッフにとっても貴重な経
 験だった。次年度以降は、初年次生のレポート・プレゼン等に関する学修支援を目的とし
 たcommons TA が企画段階から関わるワークショップの開催等を検討する予定である。今
 年度の活動を総括し、また他大学の実践も参考にしながら、commons TA による学生の学
 修支援を効果的に実践していきたい。

参考資料

- 1) 「大学図書館の整備について：変革する大学にあって求められる大学図書館像」
 文部科学省
 http://www.japul.org/muuka89uj-20/?action=common_download_main&upload_id=849
 (accessed 2016.9.30)
- 2) 「新たな未来を築くための大学教育の質的転換に向けて」文部科学省
 http://www.mext.go.jp/component/b_menu/shingi/toushin/_icsFiles/afieldfile/2012/10/04/1325048_1.pdf
 (accessed 2016.9.30)
- 3) 「学修環境充実のための学術情報基盤の整備について」文部科学省
 http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/gijyutu/gijyutu4/031/houkoku/1338888.htm
 (accessed 2016.9.30)

以上

ラーニングコモンズ・貸出パソコンに関するアンケート

1. 学年（必須）
1年生～6年生、M1、M2、D1、D2、D3、その他
2. 所属（必須）
現代システム科学域、工学域、生命環境科学域、地域保健学域、
工学部、生命環境科学部、理学部、経済学部、人間社会学部、看護学部、総合リハビリテーション
学部、
工学研究科、生命環境科学研究科、理学系研究科、経済学研究科、人間社会学研究科、看護学研究
科、総合リハビリテーション学研究科
3. あなたが普段通学しているキャンパスを選んでください。（必須）
中百舌鳥キャンパス、羽曳野キャンパス、りんくうキャンパス
4. あなたが、学内でよく自主学習する場所を教えてください。（必須・複数回答）
☐図書館等 ☐ラーニングコモンズ
☐生協・シュライク等 ☐情報教育教室・オープンスペース
☐空き教室
☐その他学習スペース（ ）
☐その他（ ）
5. 4で「図書館等」と回答された方にお聞きます。
よく利用する図書館等を教えてください。（条件により必須・複数回答）
☐学術情報センター図書館 ☐経済・経営・法律系図書室 ☐ヒューマンサイエンス系図書室
☐羽曳野図書センター ☐りんくう図書室
6. 4で「ラーニングコモンズ」と回答された方にお聞きます。
利用頻度を教えてください。（条件により必須）
☐ほぼ毎日 ☐週1回程度 ☐月1～2回程度 ☐試験前の時のみ
☐その時々による
7. 4で「ラーニングコモンズ」と回答された方にお聞きます。
利用目的を教えてください。（条件により必須・複数回答）
☐グループ学習 ☐プレゼン練習 ☐レポート作成 ☐試験勉強
☐その他（ ）
8. 4で「ラーニングコモンズ」と回答された方にお聞きます。
ラーニングコモンズ内で、利用したことがある設備について教えてください。（条件により必須・複
数回答）
☐キャスター付ホワイトボード ☐ホワイトボード付カラーパーテーション
☐天井吊り下げ式プロジェクター・スクリーン
☐液晶ディスプレイ（B2棟ラーニングコモンズのみの設備）
9. ラーニングコモンズ内で、サポートしてほしいと思う学習支援は何ですか。（複数回答可）
☐レポート・論文などの書き方
☐授業のとり方やゼミの選び方

☐参考文献の調べ方や情報検索の方法

☐図書館の利用方法

☐コンピュータやソフトウェアの操作方法

☐その他（ ）

10. 9 の学習支援の実現に向けて、学生スタッフを募集する場合、あなたは応募したいと思いますか。

(必須)

☐応募する

☐条件が合えば応募する

☐応募しない

11. 10 で「条件が合えば応募する」と回答された方にお聞きします。あなたが考える条件を具体的に教えてください。(100 文字程度)

()

12. 貸出パソコンサービスを利用したことがありますか。(複数回答可)

☐学術情報センター図書館で利用したことがある

☐羽曳野図書センターで利用したことがある

☐りんくうキャンパスで利用したことがある

☐利用したことがない

13. 12 で「・・・で利用したことがある」と回答された方にお聞きします。

利用頻度を教えてください。(条件により必須)

☐ほぼ毎日 ☐週 1 回程度 ☐月 1 ～ 2 回程度 ☐試験前の時のみ

☐その時々による

14. 12 で「・・・で利用したことがある」と回答された方にお聞きします。

利用目的を教えてください。(条件により必須・複数回答)

☐授業で使うため ☐レポート作成等のため ☐インターネットの利用のため

☐電子ジャーナル・データベース利用のため

☐その他（ ）

15. 12 で「・・・で利用したことがある」と回答された方にお聞きします。

利用場所を教えてください。(条件により必須・複数回答)

☐図書館・専門図書室等 ☐ラーニングコモンズ ☐教室

☐生協・シュライク等 ☐その他（ ）

16. アンケートに回答いただいた方の中から抽選で 14 名の方に、SUBWAY の SUBCLUB CARD (全国のサブウェイで利用可) をプレゼントします。当選された場合の連絡先(電話番号)を教えてください。

電話番号（ ）

17. ラーニングコモンズや学習支援(貸出パソコン)についての要望や提案などありましたら、ご記入ください。(自由回答・200 文字程度)

()

平成 27 年度 Library Month 実施報告

学術情報室 呉家静

“Library Month”とは、学生の図書館利用や読書活動の促進を図るため、学術情報センター図書館が平成 26 年度から企画しているイベント（年 2 回。4 月と 10 月に開催）である。

平成 27 年 4 月は、主に新入生向けに企画し、10 月は、“音、ウタに世界の「いま」を聴く”をテーマに企画した。

■第 1 回（期間：平成 27 年 4 月 2 日～30 日）

①テーマ展示『新入生に薦める 100 冊の本』

期間：4 月 2 日～5 月 31 日

平成 27 年 4 月に入学した新入生を対象に、本学教員が一読を薦める書籍 100 冊を、当館 1 階展示コーナーで紹介した。新入生だけでなく、在学生からの利用も多く見られた。

②図書館スタンプラリー

期間：4 月 2 日～30 日

図書館に関連する施設（学術情報センター図書館、経済・経営・法律系図書室、ヒューマンサイエンス系図書室、ラーニングcommons）にスタンプポイントを設置。完走者には、当館オリジナルの『貴重書マスキングテープ』を進呈した。

③ライブラリークイズ

期間：4 月 2 日～30 日

図書館に関するクイズ（全 10 問）を学生ポータル上で実施。成績上位の新入生の中から、抽選で 10 名に当館オリジナル『貴重図書クリアファイル』を進呈した。

④ライブラリートーク

日時：4 月 24 日 13 時 10 分～14 時 30 分

協力：大阪府立大学後援会

菌やウイルスを題材にし、アニメ・実写化もされた人気漫画『もやしもん』の作者である石川雅之氏と、本学の大木理教授（生命環境科学域）と



のトークイベントを開催した。

⑤ライブラリーステージ

日時：4月7日、10日、14日、15日、17日、
21日、22日、28日

※いずれも12時20分～40分

本学の学生クラブ8団体（馬術部、混声合唱団
エヴァコール、吹奏楽部、交響楽団、里環境の会
OPU、ギター・マンドリンクラブ、奇術部、ESS）
による活動紹介のほか、おすすめの本や図書館体
験談などの紹介があった。



■第2回（期間：平成27年10月1日～28日）

①テーマ展示『音、ウタに世界の"いま"を聴く
ー音楽で"揺れる"ための123冊ー』

期間：10月1日～11月30日

文字だけの文章では表現しきれない独特の創造・
表現文化を論じる本を本学所蔵書から123冊リス
トアップし、当館1階展示コーナーで紹介した。



②ライブラリートーク&コンサート

日時：10月12日13時～14時30分

協力：大阪府立大学後援会

講師は、南アフリカ共和国出身のアーティスト、
ジョゼフ・ンコシ氏とパートナーの河辺知美氏。
南アフリカの人々の暮らしに関するトークのほか、
伝統楽器「マリンバ」（木琴）に歌やパーカッショ
ンを織り交ぜた演奏を披露いただいた。



③ライブラリーステージ

日時：10月7日、14日、28日

※いずれも12時20分～40分

本学の音楽系学生クラブ3団体（アカペラサー
クル ONEBEENS、吹奏楽部、混声合唱団エヴァコー
ル）による活動紹介のほか、おすすめの本や図書
館体験談などの紹介があった。



以上

平成 27 年度 大阪府立大学貴重図書専門部会講演会 実施報告 『資料でたどる近代－住吉大社御文庫・大阪府立大学蔵書を中心に－』

学術情報室 呉家静

大阪府立大学貴重図書専門部会は、平成 21 年度より、本学が所蔵する貴重図書を広く府民の方にも知っていただく機会となるよう、大学の公開講座として講演会を実施している。平成 27 年度は、大阪府立中之島図書館の協力のもと、上方文化研究センターと学術情報センターの主催事業として企画し、11 月 18 日（水）に I-Site なんばカンファレンスルームにて開催した。（参加者 44 名）

■第 1 部：府大図書館蔵『不如学斎叢書』と瀧村文庫

－維新の影に生きた二人の幕臣・岡田景徽と瀧村鶴雄－
講師：山中 浩之 氏（大阪府立大学 名誉教授）

当館には「瀧村文庫」と呼ばれる叢書がある。その大部を占める『不如学斎叢書』（全一六七冊）は、岡田景徽という幕末期の下級幕臣が筆談したもので、巻頭に、勝海舟自筆の序文が付されている。この叢書に関わった人や時代の背景、当館に蔵されるに至った経緯等について、山中名誉教授による講演会を開催した。



■第 2 部：輝文館の出版物を通して見た近代大阪の庶民性 －住吉大社御文庫蔵書『大阪パック』と『天下一品赤雑誌』を資料として－

講師：大橋 真由美 氏（大阪府立大学 客員研究員）

明治の末頃に、大阪の輝文館から刊行された雑誌『大阪パック』と『天下一品 赤雑誌』を資料として、近代広告の導入とツーリズムへの関心、「エロ・グロ・ナンセンス」の先駆的な傾向、大阪人の好奇心や「いちびり」精神など、大阪の庶民性について、大橋氏による講演会を開催した。



以上

平成 27 年度 貴重図書《展観と講演》 実施報告 『作家の参考書－芥川龍之介を例に－』

学術情報室 呉家静

学術情報センター図書館では、大阪女子大学附属図書館が平成 17 年度から開催していた事業を継承し、平成 19 年度より展観と講演会を毎年開催している。平成 27 年度は『作家の参考書－芥川龍之介を例に－』というテーマで、大阪市立大学の奥野久美子准教授を講師に招き、講演会を開催した。

展観は、「貴重書名品展－秋－」というテーマで、当館所蔵の資料を展示した。

■講演

日 時：12 月 2 日（水）14 時～15 時 30 分

会 場：当館 2 階中会議室

講 師：奥野 久美子 氏（大阪市立大学 准教授）

参加者：26 名

芥川龍之介が今昔物語集に着想を得ていたことは、『鼻』や『藪の中』の作品等でよく知られているが、厳密にいうと『校註国文叢書』（博文館）所収の『今昔物語集』を参考にしていたと考えられている。このほかにも、1922 年の作品『俊寛』と『攷証今昔物語集』の関係や、1917 年の作品『戯作三昧』が式亭三馬の『浮世風呂』の挿絵を参考にしたものであると考えられることなどを紹介し、芥川が参考にした資料に焦点をあて、本学所蔵の原資料をもとに詳しく解説した。



■展観

期 間：11 月 2 日（月）～12 月 28 日（月）

会 場：当館 1 階貴重図書展示コーナー

この講演に関する当館所蔵の貴重資料や平成 28 年に美術館に出展する予定の作品など、代表的なもの 11 点を貴重図書展示コーナーに展示した。



以上

平成 27 年度 貴重図書 展示報告

学術情報室 呉家静

本学では、貴重図書専門部会においては年間計画を立て、当館貴重書庫に収蔵されている貴重図書を学術情報センター図書館 1 階カウンター前で展示している。平成 27 年度も、特定のテーマのもとに 5 回にわたって実施し、好評を得ることができた。また、今年度から I-site なんばでも展示を 2 回実施した。

<学術情報センター図書館 1 階貴重書展示コーナー>

■『大阪府立大学 貴重書名品展』 平成 27 年 4 月～5 月

当館所蔵の貴重書の中から、夏目漱石の自筆原稿『猫の墓』や、大阪にゆかりのある『はちかつき』、江戸の菱川師宣に匹敵する上方の浮世絵師 大森善清による『あやね竹』など 11 点を展示した。

【展示資料一覧】

- ① 猫の墓 夏目漱石自筆原稿 十二枚
- ② 物臭太郎絵巻 写一卷
- ③ 伊勢物語 伝兼好筆 写一冊
- ④ はちかつき 写三冊
- ⑤ 源氏大和絵鑑 刊二冊
- ⑥ あやね竹 刊三冊
- ⑦ 信徳十百韻 刊一冊
- ⑧ 兼葭堂来翰集 写一卷
- ⑨ 謡絵本 松風 写一冊
- ⑩ 和英語林集成 刊一冊
- ⑪ Battle of the monkey and the crab (猿蟹合戦) 刊 1 冊

<Japanese Fairy Tale Series (日本昔噺) No3>



■『広重魚づくし』平成 27 年 6 月～7 月

当館所蔵の貴重書のなかから、『広重魚貝板画』および複製 12 点を展示した。

【展示資料一覧】

<広重魚貝板画> 折一刊

鯛に山椒、鯉、赤魚に笹葉、伊勢海老・芝海老

<広重魚貝板画 (複製)>

- ① いなだ・河豚に梅
- ② あわび・さよりに桃
- ③ 平め・めばるに桜
- ④ 鮎
- ⑤ 鯉に桜
- ⑥ 車海老・鰻・たで



- ⑦ 黒鯛・小鯛に山椒
- ⑧ すずき・金目鯛にしそ
- ⑨ 飛魚・いしもちに百合
- ⑩ さば・かざみかのに朝顔
- ⑪ あま鯛・めばるにわさび
- ⑫ ぼらにうど

■『絵でみる古典』平成 27 年 8 月～10 月

オープンキャンパス時に来館する高校生にも、教科書などで馴染みのある絵入りの資料を、和洋とりまぜて展示した。

【展示資料一覧】

- ① 道成寺縁起絵巻 卷子二写
- ② 絵入竹取物語 大二刊
- ③ 里見八犬傳 大一〇六刊
- ④ 源氏物語錦絵 一合刊
- ⑤ はちかづき 半三写列
- ⑥ 神曲 1 冊
- ⑦ 扇面単語図解 楮紙扇面 1 枚 銅版
- ⑧ ウィルソン氏リードル双伍呂久 整版多色刷
- ⑨ 絵入英語箋階梯 1 冊
- ⑩ 西洋画引節用集二編 1 冊
- ⑪ 鷲鷲蟠児回島記（ガリバー旅行記） 洋装 刊 1 冊
- ⑫ 魯敏遜漂行記略 〔復刊〕（ロビンソンクルーソー） 右袋綴 1 冊
- ⑬ Momotaro 1 冊 刊 縮緬本
- ⑭ Urashima, the fisher-boy 1 冊

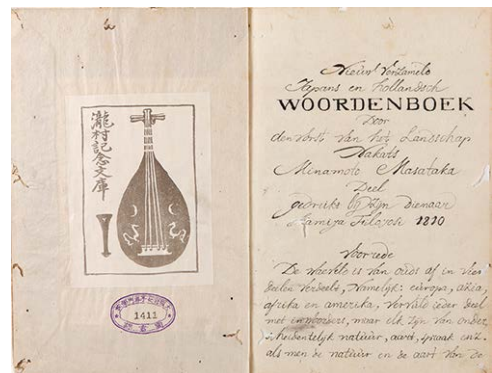


■『貴重書名品展一秋一』平成 27 年 11 月～12 月

講演会『作家の参考書ー芥川龍之介を例にー』（当館 2 階中会議室にて 12/2 に開催）に関連した資料や平成 28 年に美術館に出展する予定の作品など、代表的なもの 11 点を展示した。

【展示資料一覧】

- ① 猫の墓 夏目漱石自筆原稿 十二枚
- ② 夏目漱石 書簡 一卷
- ③ 風の音・渡舟 幸田露伴自筆原稿 10 枚・18 枚
- ④ 二狂人 二葉亭四迷自筆原稿 五十枚
- ⑤ 不如学斎叢書 写一六七冊
- ⑥ 蘭語訳撰 写二冊
- ⑦ An English and Japanese and English vocabulary 洋装二冊
- ⑧ 真景累ヶ淵 刊一冊



- ⑨ 源氏大和絵鑑 刊二冊
- ⑩ あやね竹 刊三冊
- ⑪ 謡絵本松風 写一冊

■『歳時記“春”』平成28年1月～3月

『源氏飛双六』や『和漢三才図会』など、旧暦の春にちなんだ資料10点を展示した。

【展示資料一覧】

- ① 源氏飛双六 写一枚
- ② 和漢三才図会 第4巻 刊大八十一
- ③ 河内名所図会 巻5 刊大六
- ④ 日本歳時記 巻1 刊大三
- ⑤ 日本山海名物図会 刊大五
- ⑥ 摂津名所図会 刊大十二
- ⑦ 紀伊国名所図会 刊大十
- ⑧ 当流節用料理大全 刊大一
- ⑨ 精進料理献立集 刊横一
- ⑩ 翻刻江戸時代料理本集成 3, 9



<I-site なんば3階 展示コーナー>

「道成寺縁起絵巻」(～平成27年5月31日)

「広重魚づくし」(平成27年6月1日～11月17日)

「英学資料」(平成27年11月18日～)



以上

平成27年度 「オンデマンド講習会」「レポート論文執筆時の文献検索法」 実施報告

学術情報室 竹村さち美

学術情報センター図書館では、本学所蔵資料や、本学で利用可能な電子ジャーナル・データベースを有効に活用してもらうために、申込者のニーズに応じた日時、場所、内容で開催する「オンデマンド講習会」や、本学が契約しているデータベース提供元の専門家による、利用方法、検索実習説明会として「レポート・論文執筆時の文献検索法」等、情報リテラシーに関わるさまざまなサービスを実施している。

平成17年の法人化以降、全学の1年生を対象とした必修科目「情報基礎」の1コマを図書館職員が担当し、図書館蔵書検索等の説明と実習を実施していたが、平成25年度をもってこの授業担当を終了し、平成24年度に開設された、全学1年生必修科目である「初年次ゼミ」の希望クラスを対象に、図書館ツアーおよび「オンデマンド講習会」を実施している。

1. オンデマンド講習会

本学学生・院生・教職員を対象に学科、研究室、ゼミ、講義等の単位での申込みを受け付け、日時、場所、内容等は申込者の要望に合わせて調整のうえ実施。平成24年度の初年次ゼミナール開設時より、担当教員より申込のあった初年次ゼミのクラスでも実施。

【講習内容】

- ① 館内利用案内
- ② 蔵書検索（本学OPAC及びWebサービス利用法）
- ③ 国内文献の探し方（EJ・DB利用法）
- ④ 海外文献の探し方（EJ・DB利用法）
- ⑤ 文献整理法（おもにMendeleyの利用法）

上記を希望に応じて、組み合わせて実施。

<実施状況>

実施回数 全22回 参加者数 のべ539名

（初年次ゼミでの実施 4回 参加者数 のべ70名）

<平成27年度 オンデマンド講習会一覧>

	実施単位	日時	場所	参加人数	内容				
					館内案内	蔵書検索	国内文献	海外文献	文献管理
1	総リハ研究科 授業 (M1)	2015/4/20	羽曳野 L202	30		○	○		
2	人間社会学研究科 ゼミ	2015/4/23	A4 棟 301	10				○	
3	総リハ研究科 授業 (M1)	2015/4/27	羽曳野 L202	30			○	○	

	実施単位	日時	場所	参加人数	内容				
					館内案内	蔵書検索	国内文献	海外文献	文献管理
4	看護学研究科 授業 (M1)	2015/5/11	羽曳野 L202	25		○	○	○	
5	看護学研究科 授業 (M1)	2015/5/11	羽曳野 L202	25				○	
6	総リハ研究科 授業 (M1)	2015/5/11	羽曳野 L202	30				○	○
7	初年次ゼミ	2015/5/13	C5 棟 実習室 1A	16		○	○	○	
8	マネジメント学類 ゼミ (3 年)	2015/5/18	B1 棟実習室	22			○		
9	教育福祉学類 ゼミ (3 年)	2015/5/20	C5 棟 実習室 1A	12		○	○		
10	総リハ学類 授業 (3 年)	2015/5/20	羽曳野 L202	15		○	○	○	
11	初年次ゼミ	2015/6/3	B3 棟 311 実習室	19		○	○		
12	初年次ゼミ	2015/6/11	B2 棟 LC プレゼンエリア	16		○	○		○
13	経済学研究科サテライト教室有志	2015/6/25	サテライト 第 2 教室	13			○	○	○
14	初年次ゼミ	2015/7/1	B3 棟 311 実習室	19				○	○
15	現代システム科学域 ゼミ	2015/10/7	C5 棟 実習室 1A	50	○	○	○	○	
16	人間社会学研究科 授業	2015/10/16	B5 棟 2F 2B40	20			○	○	
17	人間社会学研究科 授業	2015/10/23	B5 棟 2F 2B40	20				○	○
18	獣医学類 授業 (5 年生)	2015/10/29	りんくう 情報教育教室	25		○		○	○
19	経済学研究科サテライト教室有志	2015/11/25	学情 2F グループ 研究室	1		○	○	○	○
20	経済学研究科サテライト教室有志	2015/12/21	学情 2F グループ 研究室	1		○	○	○	○
21	看護学類 授業 (3 年生)	2015/12/22	羽曳野 L202	70		○	○	○	
22	看護学類 授業 (3 年生)	2015/12/22	羽曳野 L202	70		○	○	○	

2. 『レポート・論文執筆時の文献検索法』

本学が契約しているデータベースの一部について、提供元の専門家による説明会（検索実習を含む）を実施。

<実施状況>

①Scopus

平成27年6月17日（水）4コマ（14:35～16:05）

場所：B3棟3階311教室Aスパン

参加人数 34名

②SciFinder

平成27年6月18日（木）4コマ（14:35～16:05）

場所：学術情報センター3階実習室Aスパン

参加人数 21名

③Westlaw

平成27年6月19日（金）4コマ（14:35～16:05）

場所：学術情報センター3階実習室Bスパン

参加人数 17名

④Academic Search Premier

平成27年6月24日（水）4コマ（14:35～16:05）

場所：学術情報センター3階実習室Aスパン

参加人数 29名

⑤コクランライブラリー

平成27年8月28日（金）13:00～14:00

場所：羽曳野キャンパス L202

参加人数 14名

⑥CINAHL plus with Full Text

平成27年8月28日（金）14:15～15:15

場所：羽曳野キャンパス L202

参加人数 15名

⑦Nursing and Allied Health Source

平成27年8月28日（金）15:30～16:30

場所：羽曳野キャンパス L202

参加人数 14名



以上

平成27年度 全学共通科目「初年次ゼミ」での図書館ツアー 実施報告

学術情報室 竹村さち美

学術情報センター図書館では、全学共通科目「初年次ゼミ」の受講生を対象に、図書館ツアーを実施している。

「初年次ゼミ」は、平成24年度に学域制のスタートとともに始まった、全学1年生必修の科目であり、大学における能動的学習への「学びの転換」を目指す科目である。少人数クラスで実施され、「知識・情報の収集が積極的にできる」こと、「得た情報や自分の考えを表現・発表できるようにする」ことなどが目標とされており、これらの目標達成の一助となるよう、図書館だけでなく、ラーニングコモンズ等の自主学習のための施設や貸出パソコンサービス等を紹介している。

図書館ツアーは授業担当教員からの申し込みによって実施し、時間は45分間、開始時刻を授業前半と後半に分けて行った。

- ・実施クラス数 76クラス （初年次ゼミ開講 94クラス）
- ・実施日時 平成28年4月15日（水）～5月21日（木）
- ・参加人数 1,105名
- ・内容 施設案内
学術情報センター図書館B1F、1F、2F
ラーニングコモンズ（C5棟、B2棟）
利用方法の説明
グループ研究室
貸出パソコンの利用について



C5棟ラーニングコモンズ



図書館2階

以上

クラウドサービスのセキュリティ

大学統括情報セキュリティ責任者 宮本貴朗

従前は試験前になるとかなり混雑し、時には待ち行列ができていたオープンスペースは、最近ではそれほど混雑が見られない。大学が設置している PC の利用率は、いまだ増加傾向ではあるが以前のような勢いではなくなっているようである。これは学生の IT 利用環境の変化が原因であろう。学生個人での PC 保有率が上昇しているとともに、スマートフォンの保有率もここ数年でかなり上昇し、受講申請やシラバスの確認などはスマートフォンで済ませている学生も数多く存在する。学生同士の連絡のためのツールも、以前のように電話もしくは電子メールではなく、LINE や twitter などのスマートフォンベースの SNS が主流になってきている。また、各種の電子データの保存先にも変化があり、ちょっとしたメモは OneNote や Evernote に記録し、Office 文書や画像・音声・動画データなどは OneDrive や DropBox に保存している。電子メールサービス、SNS、オンラインストレージ、これらはすべてインターネットにおけるクラウドサービスにて提供されているアプリケーションサービスである。

近年、インターネットにおけるクラウドサービスが幅広く展開され、各種のサービスが数多く提供されている。クラウドサービスは、これまでは利用者が自分のコンピュータ上で使用していたアプリケーションをインターネット経由でサービスとして利用するものであり、利用者はインターネット接続環境とネットワークが利用できる情報機器があればいつでもどこでも簡単に利用できる。また、利用者が使用する機器は PC である必要は無く、Web ブラウザなど利用したいクラウドサービスが必要とする条件を満たせばスマートフォンやゲーム機器でもよい。

クラウドサービスは、一般の個人ベースの利用者として考えると自分のコンピュータにアプリケーションを導入する必要が無く、個々のアプリケーションの管理のための人的コストや時間などが削減できるメリットがある。また、学術情報センターのような利用者にサービスを提供する側の立場で考えると、オンプレミス（業務システムなどを自分の組織内で用意した設備でシステムを導入・利用すること。）と比較すると、組織内で運用する多くのハードウェアやソフトウェア、コンピュータシステムを管理するための機器や人員などのコストが削減できる可能性がある。

一言にクラウドサービスといってもいろんな形態がある。現在インターネットで個人向けにサービスされているのは、アプリケーションソフトウェアをネットワーク経由のサービスとして利用できるようにしたソフトウェアが多い。例えば、電子メール、Web サービス、スケジュール管理、グループウェア、オンラインストレージサービスなどがあり、これらは一般的には SaaS（Software as a Service）とよばれているサービス形態である。また、ソフトウェアシステムを稼働させるための基盤（プラットフォーム）をネットワーク経由のサービスとして提供するものもあり、PaaS（Platform as a Service）とよばれている。OS やデータベースなどのアプリケーションのベースとなるシステムをリモートで利用できるようにしたものだと考えると分かりやすい。少し前には ASP（アプリケーションサービスプロバイダ）と言われていたサービスがそれにあたる。狭義のクラウドサービスは、ネットワーク上の仮想化マシンや仮想化ネットワークで構成された仮想化基盤からコンピュータのハードウェアイメージをネットワーク経由のサービスとして提供するも

ので、IaaS (Infrastructure as a Service) もしくは HaaS (Hardware as a Service) とよばれている。いずれにしても、近年の仮想化技術の進展による急速に拡大しているサービス形態であり、個人がインターネットから受けるサービス、例えばオンラインショッピングやストレージサービス、電子メールや SNS などの多くがクラウドサービスをベースにするようになってきている。

クラウドサービスを利用する場合、利用者から見るとインターネットの先にある自分が利用しているサービスが実際にどのように実現されているかは分からない。利用者のデータはインターネット上のクラウドサービスを提供しているサーバのどこかに保存されていて、データのセキュリティの確保についてはサービスを提供している組織に委ねていることになる。

現実には、利用者がクラウドサービス上に保存した機密情報が外部から閲覧可能な状態になったり、悪意を持つ第三者により不正アクセスされたりという事案が数多く報告されている。クラウドサービスにおけるセキュリティ上の主な問題点は三つある。まず一つ目は、利用者側の不注意によりデータの共有範囲の設定を誤って機密情報を公開してしまう事案や、パスワードを使い回すなどの利用者のパスワード管理の不備により ID やパスワードの情報が第三者に悪用される事案がある。その結果、電子メールの内容や SNS、オンラインストレージに保管している情報が漏洩してしまう。これはクラウドサービスに限ったことではないが、クラウドサービスはインターネットに接続可能な環境があれば、いつでもどこでも利用できるオープンなサービスであるために、ID とパスワードが漏洩するとすぐさま自分のアカウントが悪用されることになる。また二つ目は、クラウドサービスを提供しているシステムがサイバー攻撃を受けてセキュリティが破られるケースや、クラウドサービスそのものにセキュリティホールが存在するケースであり、大手のオンラインストレージサービスなどでも数多く情報漏洩事案が報告されている。さらに三つ目は、ハードウェア障害やソフトウェアの不備、クラウドサービス事業者の人為的ミスなどにより、サーバ上のデータが消失するケースやクラウドサービスが長時間に渡り使用できないという事故である。クラウドサービスのセキュリティの問題は、クラウドサービスの仕組みそのものや、仮想化技術による複数機器の同時利用、および複数の利用者が同時に利用するといった技術的な側面もある。利用者としては自分のデータがどこにあるかをコントロールできないというところが大きな問題となっている。

クラウドサービスを利用する場合には、データがクラウドサービス事業者側のサーバに保管されているということを常に意識し、機密情報は置かないこと、クラウドサービスが長時間利用できないことを想定して複数のクラウドサービスを利用するなどの冗長化を検討すること、サーバ上のデータが消失することを想定してバックアップを手元に残しておくことなどの自己防衛が必要である。また、オンラインストレージサービスだけでなく、電子メールのサービスの利用についても、電子メールのデータはサービス事業者側のサーバにあることを意識して、十分な情報セキュリティ対策が施されたクラウドサービスを選択することが大切である。

クラウドサービスの特性を良く理解してセキュリティに配慮しつつ、便利にクラウドサービスを活用するように心がけて欲しいと思う。

以上

情報セキュリティインシデントの発生状況と対策について

情報システム室 片上伸夫

1. はじめに

情報セキュリティインシデントとは、事業運営に影響を与えたり、情報セキュリティを脅かしたりする事件や事故のことをいう。

JNSA（日本ネットワークセキュリティ協会）セキュリティ被害調査ワーキンググループが公開している、平成 27 年の 1 年間にインターネット上に公開された個人情報漏洩インシデント情報を対象とした調査（速報版）結果によれば、約 800 件のインシデントが発生している。これらの発生原因については、外部からの不正アクセス、管理ミス、不正な情報持ち出し、盗難など様々である。

表 1：平成 27 年個人情報漏洩インシデント概要データ（速報）

漏洩人数	4,960,063 人
インシデント件数	799 件
想定損害賠償総額	2541 億 3663 万円

（※JNSA より公開されている内容より抜粋）

表 2：平成 27 年個人情報漏洩インシデント トップ 10

No	個人情報漏洩人数	業種	原因
1	101 万 4653 人	公務	不正アクセス
2	69 万 4217 人	金融業、保険業	管理ミス
3	68 万人	公務	不正持ち出し
4	26 万 7000 人	情報通信業	不正アクセス
5	20 万 9999 人	卸売業、小売業	不正アクセス
6	18 万人	公務	不正な情報持ち出し
7	14 万 2000 人	公務	内部犯罪・内部不正行為
8	13 万 1096 人	卸売業、小売業	不正アクセス
9	11 万 4400 人	医療、福祉	盗難
10	10 万 7368 人	製造業	不正アクセス

（※JNSA より公開されている内容より抜粋）

幸いなことに、本学では深刻な情報セキュリティインシデントは発生していないが、本学も上記のようなことが起こりうる環境にあることを認識し、本学が有する個人情報をはじめとした重要な情報の漏洩の防止や、無意識のうちに情報漏洩やデータの不正アクセスを行なわないための対策が必要であり、外部からの不正アクセスの防止の仕組みの導入と運用、学生・教員・職員への情報セキュリティに関する継続的啓発が重要であ

る。

2. 平成 27 年度に本学で発生した情報セキュリティ事案

個人情報の入った USB メモリの紛失事案 1 件と軽微な事案 4 件が発生し、前者については報道提供することとなった。これらについては、情報システム委員会にて情報を共有し対策を検討し、再発防止策を実施している。

報道提供した事案とその後の対策については以下の通りである。

(1) 概要

- ・羽曳野キャンパス事務所内において、学生等の個人情報（過去の入学試験についての志願者、合格者等）が記録されている USB メモリ 1 個が所在不明となった。
- ・職員が、自分の机上にあるパソコンに USB メモリを接続した状態で業務を行い、業務終了後、USB メモリを自分の機の施錠ができない引き出しにしまったが、2 日後、引き出しを確認したところ、USB メモリがなくなっていることに気づいた。引き出しの中や机の周辺等を捜し、事務所内だけでなく、当該職員が出入りした学内の関係場所を全職員で捜したが、見つからなかった。
- ・本件による情報漏洩、及び漏洩による被害は報告されていない。

(2) 対応

- ・大学ホームページに、理事長・学長名で事実関係の説明とお詫びの文書を掲載した。
- ・在学生向けの掲示板（羽曳野キャンパス構内）に、理事長・学長名で事実関係の説明とお詫びの文書を掲示した。
- ・当該名簿に記載されていた入試志願者、合格者、大学院資格審査申請者に対して、理事長・学長名で事実関係の説明とお詫びの文書を送った。

(3) 再発防止策

- ・羽曳野キャンパス事務所において職員を臨時に招集し、所長から情報セキュリティに関する業務実施手順書の厳守について改めて徹底を命じた。また、羽曳野キャンパス事務所保有の USB メモリの使用状況について速やかに調査し、集約・データ移行の後、原則、USB メモリは使用しないよう命じた。
- ・本学全教職員に対しても同様に、理事長・学長より情報セキュリティに関する業務実施手順書の厳守について徹底を命じた。
- ・各事務課での USB メモリの利用実態を調査し、その結果もふまえ、すべての事務課において、情報共有サイト等サーバへのファイル保管を用いることにより原則として USB メモリを使用しないこととし、やむを得ず利用せざるを得ない場合は所属長の承認を得た上で、必ず暗号化機能つき USB を使用すること、さらに、USB の所在の管理を行うことをルール化した。

3. 情報システムにおける情報セキュリティ対策について

現在稼働中の共通基盤システム、キャンパスネットワークにおいては以下の対策を施している。

- ・ Firewall、SPAM 対策装置の設置
- ・ 事務端末へのウィルス駆除ソフトのインストールと更新、パターンファイルの自動更新の仕組み
- ・ ウィルス駆除ソフトのダウンロード可能な環境の整備
- ・ 外部情報発信コンテンツがある各部局サーバについて、「大学標準 Web サイト作成・集システム（標準 CMS）」への移行推進によるサーバの一元化
- ・ 持ち込み端末の検疫チェックの実施
- ・ キャンパスネットワークシステム接続時の認証システムの導入
- ・ ハードディスクの情報消去のための磁気破壊装置の学術情報センター内の設置と利用など

現在、平成 28 年度 10 月から利用開始すべく、共通基盤システム・キャンパスネットワークの更新の準備を進めつつあるが、上記の対策を継承すると共に、次世代ファイアーウォール（Palo Alto）の導入により、従来の Firewall よりも細かな制御を行い、Bit Torrent をはじめとした P2P ソフトウェアを原則使用不可とする予定である。

4. 学内での情報共有

学外からの不審なメールを受信した場合などには、全学に注意喚起を行うための通知文を学内ポータルに掲載している。平成 27 年度は、9 回の掲載を行った。

表 3：情報セキュリティに関する通知の学内ポータル掲載状況

	月 日	表 題	内 容
1	7/27	情報セキュリティの確保について（通知）【学内ポータル掲載】	USB 等外部記憶装置の取り扱い、暗号化などについて
2	7/29	不審なメール受信時の対応について【学内ポータル掲載】	スパムメール、フィッシングメール等不審メール受信時の対応について
3	7/30	学内メールアドレス詐称メールに関する注意喚起【受信者へのメール発信】	学内メール宛に、教職員・学生のメールを騙る不審メール受信時の注意事項について
4	8/12	（再通知）不審なメール受信時の対応について【学内ポータル掲載】	スパムメール、フィッシングメール等不審メール受信が散発しているため再通知

5	12/16	(注意喚起)不審な電子メールについて【学内ポータル掲載】	12/8 に発生した不審メールに関する注意喚起
6	1/14	不審なメール受信時の対応について【学内ポータル掲載】	日本郵便を騙った迷惑メール受信時などの対応について
7	1/28	映画の不正ダウンロード及びメール転送設定に関する注意喚起【学内ポータル掲載】	映画の不正ダウンロードに関する警告などの事案に伴う注意喚起
8	2/4	(お願い)不審なメール受信時の対応について【学内ポータルの掲載】	りそな銀行を騙った迷惑メール受信時などの対応について
9	3/17	情報の取り扱いに関する注意喚起【各学域長・研究科長へのメール】	学生に対し、映画の不正ダウンロードに関する警告などの事案に伴う注意喚起を要請

5. 今後

情報セキュリティインシデントの発生を抑止するためには、情報システム上の技術的な仕組みによる防止策と共に、本学に所属する学生、教員、職員全員が情報セキュリティに関する関心と見識をもつことが重要である。このためには、情報セキュリティに関する研修の実施や、情報セキュリティ対策やインシデントに関する全学的な情報共有を引き続き行っていく、情報セキュリティに関する風土づくりを、今後も地道に行っていくことが重要である。

また、今後の大阪市立大学との法人統合、新大学の設立に向けての情報基盤、ネットワークの検討においても、情報セキュリティポリシーの統合、それをふまえた情報システム上でのセキュリティ確保の仕組みの構築と、関係者全員の情報セキュリティに関する啓発を行っていくことが重要である。

以上

情報セキュリティポリシーの改定とセキュリティ関連規程の整備について

情報システム室 植田彩子

平成 28 年 4 月 1 日から新しい情報セキュリティポリシーが施行された。情報セキュリティポリシー改定の検討過程を記録するとともに、見直しのポイント、今後の展望について述べる。

新旧の情報セキュリティポリシーを区別するため、従前の情報セキュリティポリシーは、以下、旧ポリシーと記載する。特に、区別して記載する必要がない限り、「公立大学法人大阪府立大学情報セキュリティポリシー」及び「公立大学法人大阪府立大学情報セキュリティポリシー実施要領」の両方をあわせて旧ポリシーと総称する。

1. 課題

旧ポリシーは、法人化と時期を同じくして平成 17 年に策定されたが、組織再編などの影響で組織名の修正を行った以外、内容の見直しを行うことなく 10 年以上が経過しており、実情にあわなくなっていた。

とりわけ、平成 23 年に工業高等専門学校が法人統合されたあとも、大阪府立大学と工業高等専門学校が、それぞれに情報セキュリティポリシーを維持する状態が続いていたため、新しい情報セキュリティポリシーの策定が急務であった。

以下に旧ポリシーに関する課題をまとめる。

- ① 工業高等専門学校の法人統合の際に、抜本的な改定ができなかったために、一部に不整合を来していた。
- ② 誰が何を実施すべきかの記述が明確でなかった。
- ③ 情報セキュリティ対策の主体が学術情報センターに偏り、部局でも情報セキュリティ対策を実施することについて、十分に理解が得られていなかった。

2. 情報セキュリティポリシーの見直し

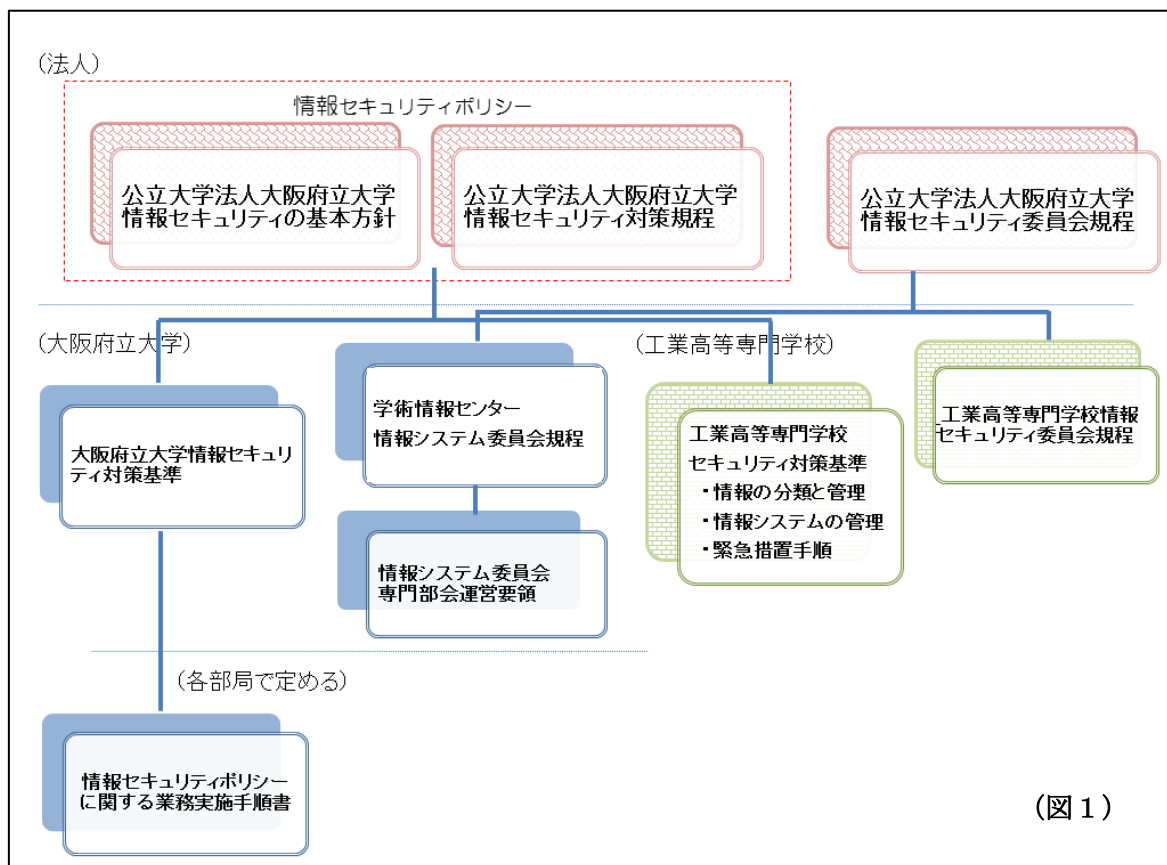
情報セキュリティポリシー策定のためのツールとして、いくつかの雛型が存在するが、旧ポリシーと同様に、国立情報学研究所が公開している「高等教育機関の情報セキュリティ対策のためのサンプル規程集」を採用した。大阪府立大学と工業高等専門学校では、教育・研究活動の性質が異なることに加え、予算規模にも差があることから、画一的な情報セキュリティ対策を実施することには無理があると考え、それぞれの特性を妨げることなく、法人全体の情報セキュリティを確保する体制を築くことを方針とした。

はじめに法人としての情報セキュリティに関する枠組みを定め、次に大阪府立大学と工業高等専門学校が、それぞれ実施する情報セキュリティ対策に関する事項の整理に着手し、情報セキュリティポリシーに関連する各種の規程の見直しを行った。

最終的に、(図 1) に示す形で情報セキュリティポリシーを策定し、セキュリティに関

連する規程類の整備を行っている。概要を以下で説明する。

「公立大学法人大阪府立大学情報セキュリティの基本方針(平成 28 年 4 月 1 日施行)」(以下、「基本方針」とする。)では、法人の情報セキュリティに関する理念を定めた。「公立大学法人大阪府立大学情報セキュリティ対策規程(平成 28 年 4 月 1 日施行)」(以下、「対策規程」とする。)では、情報セキュリティに関する実施体制を定めている。これら 2 つの規程をあわせて情報セキュリティポリシーとしている。対策規程に関しては、組織改編をはじめ、社会的な情勢の変化などに対応するため、適時改定していくことを念頭において、理念を定める基本方針とは分離している。



(図 1)

基本方針と対策規程は法人の規程に位置づけられる。情報セキュリティポリシーの内容の多くの部分は、情報セキュリティ対策を実施する組織として、法人の下に大阪府立大学と工業高等専門学校を位置づけし直したものである。(課題①の問題解消)

また、情報セキュリティ委員会は、大阪府立大学と工業高等専門学校の情報セキュリティ対策の実施状況を評価する法人の委員会として、委員の構成を見直し、職掌に関わる条文の改定を行っている。

規程として完成させる段階では、総務・施設課から様々な指摘をいただいた。ほかの規程と矛盾しないか、規程として適切な表現か等の観点から手直しを行っていただいている。

法人の情報セキュリティポリシーに基づく具体的な対策に関わる事項は、大阪府立大

学と工業高等専門学校が、それぞれの実情に合わせて「対策基準」を定めることとした。情報セキュリティ対策に関する事項を検討する委員会として、大阪府立大学には情報システム委員会を置き、工業高等専門学校には工業高等専門学校情報セキュリティ委員会を置いている。それぞれの組織に情報セキュリティ対策を検討する委員会を設置することで、組織間で異なる事情をクリアしながらも、法人の情報セキュリティ委員会が情報セキュリティ対策の実施状況を評価することで、一定の情報セキュリティ対策レベルを確保することを目指している。

旧ポリシーでの規程改定における手続きの複雑さを解消するため、情報セキュリティ対策の実質的な部分は、大学（あるいは工業高等専門学校）が維持する要領・細則の位置づけとした。今後は、状況の変化にも柔軟に対応し、適時の見直しが可能になると考えている。

3. 体制の見直し

大阪府立大学では、情報セキュリティ対策に関する事項の検討の場を情報システム委員会へ移したことで、委員会の開催が前年までに比べて容易になった。大学で発生する情報セキュリティ事案について情報を共有し、委員会において対応を検討するための体制を整えた。

また、本改定では情報セキュリティ対策を担う役割の見直しを行っているが、情報システム委員会委員は、その要である。旧ポリシーでも情報システム委員会委員は、セキュリティ対策を担っていた（システム管理者）が、本改定において、情報システム委員会委員を情報システムセキュリティ推進者として指名し、部局情報セキュリティ責任者を補佐する役割であることを明記した。さらに、情報セキュリティ事案が起こった場合、部局内の対応に関わる立場にあることを盛り込んだ。

情報システム委員会は、教員各組織から選出された教授と事務課の課長等から構成された委員会であり、情報システム委員会が大学の情報セキュリティ対策の中心的役割を担うことで横の連携を強化し、情報セキュリティ事案への迅速な対応と、情報セキュリティ対策の向上を期待するものである。

また、従前は漠然と部局に求めている情報セキュリティ対策の実施について、部局が所管する情報システムには、情報システムセキュリティ担当者を置くことを定め、実施すべき情報セキュリティ対策の内容を記載し、情報セキュリティ対策の主体を明確にするよう心がけた。（詳細は、情報セキュリティ対策基準の項目を参照。）

4. 情報セキュリティ対策基準

大学における情報セキュリティ対策の具体的な事項を定めた規則が「大阪府立大学情報セキュリティ対策基準」（以下、「大学対策基準」とする）である。

旧ポリシー実施要領に比べ、部局が行うセキュリティ対策については、かなりのウェイトを置いて踏み込んだ見直しを行っている。情報セキュリティ対策と言うと、これまでキャンパスネットワークの管理者である学術情報センターに、その運用や管理などの

責務が集中していた。一方で、部局が管理する情報システムについては、一部を除いて、その全容は把握ができていなかった。大学全体として、情報セキュリティの意識を高めていくためにも、誰がどのような目的で情報システムを設置・運用しているか確認しておく必要がある。

さらに、部局内でセキュリティ対策を行う主体をはっきりさせるため、保有している情報システムに情報システムセキュリティ担当者を指名することを定めた。情報システムセキュリティ担当者が行うべき情報セキュリティ対策については、大学対策基準のなかで、そのアウトラインを示している。(課題②の問題解消) 現在のところ、まだまだ十分な内容とは言えないが、大学対策基準を実効性の伴ったものにするためにも、情報システムセキュリティ担当者の意見も伺いながら、情報システム委員会で審議し、内容の拡充を図っていききたい。部局が設置した情報システムは、部局が情報セキュリティ対策を行うことの重要性についても、理解を求めている。

早速、平成 28 年度から部局が保有している情報システムの調査に着手している。新しい情報セキュリティポリシーが施行されてから日が浅く、全学に存在する情報システムが網羅できるようになるまでには、かなりの期間を要することが予想される。今後も、地道に調査を進めていかなければならない。

大学対策基準では、講習計画を大学統括情報セキュリティ責任者が策定することになっている。特に、近年、情報セキュリティ事案が増加しつつある状況を踏まえて、大学対策基準ではセキュリティインシデントの対応手順は、他の項目と比較すればわかるとおり、かなり詳細に記載している。インシデントが発生した場合の対応について定め、周知しておくことが極めて重要と考えている。

5. まとめ

長年の懸案であった情報セキュリティポリシーは改定できたが、情報セキュリティポリシーの見直しは、新しい体制のスタートに過ぎない。今後も、みなさんからご意見をいただきながら内容を充実させていく必要がある。

新しい情報セキュリティポリシーが広く認知され、法人全体に情報セキュリティに対する意識が浸透するよう、継続的に働きかけていかなければならない。

以上

平成 27 年度に実施した情報セキュリティ研修について

情報システム室 植田彩子

1. 教職員（派遣職員、業務委託先職員を含む）に対する研修

職員に対する情報セキュリティについての研修を実施した。研修内容については、人事課が主催する職員研修のうち、主事級、非常勤職員、ならびに本学での経験年数が少ない職員に対するベーシック研修では、IT 研修の中に情報セキュリティの項目を含めて情報セキュリティ研修を実施した。主査級、ならびに若手職員の希望者の経験年数を経た職員に対するステップアップ研修では、情報セキュリティと個人情報保護を中心に本学の情報セキュリティポリシーも含めた研修として実施した。

日時 : 平成 27 年 11 月 6 日 (金)
場所 : C5 棟 3 階大会議室
対象 : 主事級、非常勤職員、ならびに本学での経験年数が少ない職員
内容 : IT 環境などを含めた IT の基本的な研修のなかで情報セキュリティの重要性などの説明を行い、その遵守を働きかけた。
受講者 : 27 名
主催 : 人事課

日時 : 平成 27 年 11 月 10 日 (火)
場所 : C5 棟 3 階大会議室
対象 : 主査級、ならびに若手職員の希望者
内容 : インシデントの発生を未然に防ぐため、情報セキュリティの知識を習得し、情報セキュリティの重要性などの説明を行い、その遵守を働きかけた。
受講者 : 16 名
主催 : 人事課

2. 新任教職員に対する情報セキュリティに関する啓発

例年通り、新任教職員に対しては、年度初めのオリエンテーションにおいて情報セキュリティの遵守を求める説明を行った。

日時 : 平成 27 年 4 月 1 日 (水)
場所 : A1 棟 2 階 121 号室
対象 : 新規採用教職員
内容 : 「情報環境利用ガイド」を配付し、情報セキュリティの重要性などの説明を行い、その遵守を働きかけた。
受講者 : 21 名
主催 : 人事課

3. 学生に対する情報セキュリティに関する啓発・教育

新入学生オリエンテーションでは「情報環境利用ガイド」を紹介し、同時に情報セキュリティに関する啓発を行った。学域生については、継続的に全学必修科目である「情報基礎」の中で情報セキュリティに関する時間を設定し、教育を実施している。

また、広報課において「学生向けソーシャルメディア活用ガイドライン」の改訂版を発行した。

日時 : 平成 27 年 4 月 3 日 (金)
場所 : 羽曳野キャンパス講堂
対象 : 看護学類および総合リハビリテーション学類の新入生
内容 : 新入生オリエンテーションにおいて、「情報環境利用ガイド」を配付し、情報セキュリティの重要性などの説明を行い、その遵守を働きかけた。
主催 : 羽曳野キャンパス事務所 学生グループ

日時 : 平成 27 年 4 月 7 日 (火)
場所 : 学術情報センターU ホール
対象 : 新入生
内容 : 新入生オリエンテーションにおいて、「情報環境利用ガイド」を配付し、情報セキュリティの重要性などの説明を行い、その遵守を働きかけた。
主催 : 教育推進課

以上

情報基盤システム・キャンパスネットワークシステムの第3期システム更新について

情報システム室 久米美紀

1. はじめに

大阪府立大学では、メール、学内情報の共有と各業務システムへの接続（シングルサインオン）ができるポータル、情報資産を共有できるストレージ、学内情報資産にアクセスできるユーザを管理する利用者管理システム、学内ネットワーク接続機器を管理するホスト情報管理システム、その他 DHCP、DNS、NTP ならびに各種セキュリティ対策、バックアップ、ログ収集機能など、学内共通で提供されるシステムサービスを総称して情報基盤システムと呼び、それらを支える学内ネットワークをキャンパスネットワークシステムと呼ぶ。

平成 22 年 10 月に導入したこれらのシステムは、平成 28 年 10 月に更新時期となることから、平成 27 年度に仕様策定を行い、平成 28 年 10 月にシステムリプレースを行った。

本稿では、システム導入までの経緯、システムの特徴などを紹介する。

2. 情報基盤システム導入までの経緯

平成 26 年 8 月から 10 月にかけてシステムを利用する学生、教職員にアンケートを実施（297 回答）し、平成 26 年 10 月から情報システム委員会専門部会員を中心にシステム検討会をそれぞれ立ち上げ、アンケート結果を参考に検討をはじめた。

情報基盤システムについては平成 27 年 8 月から 10 月にかけて、キャンパスネットワークシステムについては平成 27 年 10 月から平成 28 年 2 月にかけて仕様策定委員会を開催し、新システムの構築計画を策定した。

新たな情報基盤システムでは Microsoft 社の Office365 サービスの利用によるコストの低減、キャンパスネットワークシステムでは耐障害性、また今回両システムについては、業務システムより先行してシステムリプレースを行うことから、既存システムとの高い親和性を有することを要件とした。

情報基盤システムについては平成 27 年 12 月、キャンパスネットワークについては平成 28 年 3 月に、入札によりシステム構築業者を決定した。それぞれシステム開発を経て夏休み期間中での切替を実施、平成 28 年 8 月から 9 月にかけて順次本稼動している。

3. システムの特徴

(1) Office365 サービス利用（学生メール、個人データ保存領域（OneDrive））

学内で最も人数の多い学生のメールをクラウドサービスへ移行することで、耐障害性の確保、学内資産の削減を図っている。

また、学生については、これまでの学内のみ利用可能なデータ保存領域に加え、インターネットから利用が可能なデータ保存領域として新たに OneDrive の提供を検討している。

(2) ネットワークの耐障害性の向上

これまで高性能スイッチ 2 台で集中管理していた構成から、複数の L2、L3 スwitch の組合せによる冗長化構成に変更し、耐障害性とコスト削減を図っている。スイッチ単位でのサブネット管理とする構成にすることで、機器の故障やループ障害、セキュリティ管理などのリスクの局所化が図れている。また、インターネット接続部については 10GbE を採用し、10Gbps に高速化している。

従前の Dynamic VLAN と呼ばれる複数の VLAN を制御して端末接続の利便性を高める手法については、全学で DHCP サービスを導入することで実現している。

あわせてメディアコンバータなどの機器を削減し、省エネや機器障害リスクの低減も図っている。

(3) セキュリティ対策の強化

近年急速に複雑・多様化するスパムメール攻撃に対応するため、Office365 の学生メールをはじめ学内の教職員メールは、クラウドサービスのスパムメール対策機能を導入している。クラウドサービスのスパムメール対策機能は、本学以外のさまざまな攻撃のバリエーションを元にした対策と、迅速な対応が期待できる。

またキャンパスネットワークに接続するために必要な端末の登録や、メーリングリスト、組織用メールアカウントなどについて、管理者が退職等によって不在となった場合に、一部データが残存するケースがみられた。これらの登録内容について、管理者不在となったものは一度停止することとし、休眠アカウントの管理を強化している。

学内のネットワークセグメントにおいて、Firewall による棲み分けをより厳密に行うよう変更し、障害範囲の局所化を図るとともにインシデント発生時に備え、ログ等の解析を迅速に行えるようにすることで、原因の解明と対応策の策定の迅速化を図っている。

4. 学内検討・報告

システムリプレースに伴う検討および導入までの経緯概要は以下のとおりである。学内の情報システム委員会および情報システム委員会専門部会に報告および適宜審議を諮り、また必要に応じて部局長連絡会議などにおいて全学にむけた調整、連絡をお願いしている。

情報基盤システム（調達）

- ・検討会：平成 26 年 10 月 28 日～平成 27 年 10 月 13 日 … 計 25 回
- ・仕様策定委員会：平成 27 年 8 月 20 日～10 月 25 日 … 計 4 回
- ・提案審査委員会：平成 27 年 10 月 20 日～12 月 14 日 … 計 2 回

情報基盤システム（開発）

- ・導入打合せ：平成 27 年 12 月 25 日～平成 28 年 8 月 31 日 … 計 123 回

キャンパスネットワークシステム（調達）

- ・検討会：平成 26 年 11 月 6 日～平成 27 年 2 月 20 日 … 計 5 回
- ・仕様策定委員会：平成 27 年 10 月 6 日～平成 28 年 2 月 18 日 … 計 3 回
- ・提案審査委員会：平成 28 年 1 月 21 日～3 月 18 日 … 計 3 回

キャンパスネットワークシステム（開発）

- ・導入打合せ：平成 28 年 4 月 15 日～平成 28 年 8 月 2 日 … 計 9 回

5. システムの切替（予定）

各システムの切替日程概要は以下のとおりである。学内影響を考え夏季休業中の土日祝を中心に、建屋スイッチについては大学院入試などの学内イベントを考慮し、調整している。

情報基盤システム（切替）

- ・ネットワーク切替 : 平成 28 年 8 月 13 日（予備日 8 月 14 日）
- ・学生メール : 平成 28 年 8 月 19 日～8 月 29 日
- ・ネットワークサーバ類 : 平成 28 年 8 月 20 日（予備日 8 月 21 日）
- ・ポータル : 平成 28 年 9 月 10 日～11 日
- ・メーリングリスト : 平成 28 年 9 月 14 日～16 日
- ・教職員メール : 平成 28 年 9 月 16 日～18 日（予備日 9 月 19 日）
- ・利用者管理システム : 平成 28 年 9 月 17 日～18 日（予備日 9 月 19 日）

キャンパスネットワークシステム（切替）

- ・スイッチ（約 317 台）交換：平成 28 年 8 月 13 日～平成 28 年 9 月 9 日

6. おわりに

今後引き続き利便性の向上、運用面での改善に努めてまいります。利用者各位のご支援をよろしくお願いいたします。

以上

（注）この記事についてはリプレイスのスケジュールの都合により、一部、平成 28 年度の活動内容を含んでいます。

ポートフォリオシステム・授業支援システム・出席管理システムの第3期システム更新について

情報システム室 岩橋直子

1. 仕様策定の方針

第3期情報システムの調達スケジュールに従い、平成27年度からポートフォリオシステム・授業支援システム・出席管理システムの各現行システム運用上の課題を確認し、第3期システムの仕様の検討を開始した。その際の方針は以下の通りである。

- ・教務学生システムが現行システムのハードウェアとOSを更新する方針となったことも踏まえ、現行システムの機能・運用踏襲を基本とした上で、可能な改善を図る。
- ・ポートフォリオシステム・授業支援システム・出席管理システムをひとつの仕様書にまとめて調達する。その理由は、①ハードウェア統合による費用低減、②システム運用管理の効率向上、③各システム個別連携部分の対応効率化、④個別カスタマイズ部分の対応効率化、といった効果が期待できるためである。
- ・新システムの使用開始は平成29年4月とする。

2. 現行システムからの変更点・改善点

第3期システムへの仕様を検討する中で、現行システムからの変更・改善として、以下の4点を検討している。

- ・システム構成に関する変更・改善
今後の利用者増加を見越し、動画サーバを設置する
新規追加する機能を評価・検証するため、評価サーバを設置する
汎用性向上のため、ポータブル型出席管理端末を更新する
- ・機能に関する改善
受講生の表示順を教務学生システムの表示順と連動させる

3. 今後の予定

平成28年3月末にRFC公告を実施した。今後は、RFC公告に対する意見招請結果を反映して仕様書を確定し、平成28年6月中に入札公告を行う予定である。

その後、技術審査や提案審査委員会を経て8月中に開発業者を確定して、遅くとも平成28年10月には開発に着手したい。なお、平成29年4月から新システムの運用を開始する。

以上

人事給与システム・財務会計システム・教務学生システム・図書館システムの第3期システム更新について

情報システム室 岩橋直子

第3期情報システムの調達スケジュールに従い、人事給与システム・財務会計システム・教務学生システム・図書館システムでは、それぞれの状況に応じた対応を検討している。

1. 人事給与システム

大阪市立大学との法人統合を見据え、新たなシステム調達は行わず、現行仕様のままシステムを延長することを基本方針としている。

但し、ハードの入れ替え、それに伴い OS、ミドルウェアを更新し、併せて勤怠管理機能の追加を行う方向で検討している。

2. 財務会計システム

大阪市立大学との法人統合を見据え、両大学共通の財務会計システムを早期導入することを基本方針としている。

そのため、現行システムについては、ハード・ソフトの更新はせず、1年4ヶ月（平成30年6月末まで）のリース延長契約（想定は保守契約のみ）を締結する方向で検討している。

3. 教務学生システム

大阪市立大学との大学統合も念頭に置き、ひとまず新たなシステム調達は行わず、現行仕様のままシステムを延長することを基本方針としている。

但し、これまでシステム上、できなかったエクセルによる名簿出力、授業支援システムとの連携で名簿順を同じように並ぶよう改修を行なう。

4. 図書館システム

第3期情報システムの調達スケジュールに従い、平成27年7月に第3期図書館システムの仕様の検討を開始した。現行図書館システム運用上の課題（人事給与システム・教務学生システムとのデータ連携等）を確認し、仕様書案を作成、同年10月にRFCを実施、仕様書を確定し、入札公告を平成28年2月15日に実施、同年3月29日に審査委員会で業者及び次期図書館システムを決定した。

平成28年4月に落札者を公示し開発に着手、平成29年3月に新システムを運用開始する予定である（契約期間は6年間）。

以上

Ⅱ．活動資料（平成 27 年度）

平成 27 年度 学術情報センター 委員会名簿	P041
平成 27 年度 学術情報センター 委員会活動記録	P046
大阪府立大学教員著作寄贈図書リスト(平成 27 年 4 月～平成 28 年 3 月)	P048
出版物、展示等で利用された本学資料	P049

平成 27 年度 学術情報センター 委員会名簿

図書館委員会	
図書館長	萩原 弘子
羽曳野図書センター長 総合リハビリテーション学研究科委員 地域保健学域委員	堀部 秀二
理系ジャーナルセンター長 工学研究科委員 工学域委員	小西 啓治
経済・経営・法律系図書室長 経済学研究科委員 現代システム科学域委員	荒木 長照
ヒューマンサイエンス系図書室長 人間社会学研究科委員	酒井 隆史
りんくう図書室長	中村 洋一
生命環境科学研究科委員 生命環境科学域委員	笠井 尚哉
理学系研究科委員	林 利治
看護学研究科委員	階堂 武郎
高等教育推進機構委員	近藤 直樹
地域連携研究機構委員	河村 裕一
21 世紀科学研究機構 教授	野口 悟

学術情報センター図書館選書委員		
前期 平成 27 年 4 月 ～ 平成 27 年 9 月	図書館長	萩原 弘子
	緑地環境科学類	青野 靖之
	機械系学類	比江島 俊彦
	マネジメント学類（文系）	吉田 素教
	地域連携研究機構（文系）	前川 真行
	学術情報室長	赤崎 久美
後期 平成 27 年 10 月 ～ 平成 28 年 3 月	図書館長	萩原 弘子
	自然科学類	神吉 一樹
	現代システム科学域（理系）	宮本 貴朗
	高等教育推進機構（文系）	櫻井 俊郎
	環境システム学類（文系）	上柿 崇英
	学術情報室長	赤崎 久美

羽曳野図書館センター運営委員会	
総合リハビリテーション学類 教授（委員長）	堀部 秀二
看護学類 教授	階堂 武郎
看護学類 准教授	松田 千登勢
看護学類 講師	松本 智晴
看護学類 助教	高 知恵
総合リハビリテーション学類 准教授	岩城 俊雄
総合リハビリテーション学類 准教授	西川 智子
総合リハビリテーション学類 助教	小栢 進也

理系ジャーナルセンター専門部会	
工学研究科 教授（委員長）	小西 啓治
生命環境科学研究科 教授	笠井 尚哉
理学系研究科 教授	林 利治
高等教育推進機構 准教授	吉富 賢太郎
地域連携研究機構 教授	河村 裕一
21 世紀科学研究機構 教授	野口 悟

経済・経営・法律系図書室専門部会	
教授（委員長）	荒木 長照
教授	野田 知彦
教授	綿貫 伸一郎
教授	森田 裕之
教授	日下 文男
准教授	西澤 眞三

ヒューマンサイエンス系図書室専門部会	
人間社会学研究科主担 教授（委員長）	酒井 隆史
現代システム科学域主担	
第 1 学群人文科学系 教授	和田 安弘
地域保健学域主担 准教授	吉原 雅昭
地域連携研究機構主担 教授	田中 宗博

りんくう図書室専門部会	
動物構造機能学分野 教授（委員長）	中村 洋一
動物構造機能学分野 准教授	井澤 武史
獣医環境科学分野 教授	山崎 伸二
獣医環境科学分野 助教	岩崎 忠
獣医臨床科学分野 教授	大橋 文人
獣医臨床科学分野 准教授	鳩谷 晋吾

貴重図書専門部会	
人間社会学研究科 教授（委員長）	西田 正宏
経済学研究科 教授	近藤 真司
経済学研究科 准教授	岡田 光代
人間社会学研究科 教授	大平 桂一
人間社会学研究科 教授	青木 賜鶴子
21 世紀科学研究機構 教授	山東 功
図書館長	萩原 弘子
学術情報室長	赤崎 久美

情報セキュリティ委員会	
学術情報センター長（委員長）	今井 良彦
学術情報センター長補佐	宮本 貴朗
総務部長	村田 忠男
広報渉外部長	今井 良彦
経営企画部長	村田 忠男
学生センター長	吉田 敦彦
現代システム科学域長	牧岡 省吾
工学域長	山下 勝己
生命環境科学域長	大木 理
地域保健学域長	奥田 邦晴
工学研究科長	辰巳砂 昌弘
生命環境科学研究科長	増田 昇
理学系研究科長	入江 幸右衛門
経済学研究科長	近藤 真司
人間社会学研究科長	山崎 正純
看護学研究科長	上野 昌江
総合リハビリテーション学研究科長	高畑 進一
高等教育推進機構長	前川 寛和
国際交流推進機構長	吉田 敦彦
地域連携研究機構長	今井 良彦

情報セキュリティ委員会	
21 世紀科学研究機構長	石井 実
高等専門学校事務局長	田中 健三

情報システム委員会	
学術情報センター長	今井 良彦
学術情報センター長補佐（委員長）	宮本 貴朗
現代システム科学域 教授	瀬田 和久
工学域 教授	大同 寛明
生命環境科学域 教授	川口 剛司
地域保健学域 教授	階堂 武郎
工学研究科・学部 教授	大同 寛明
生命環境科学研究科・学部 教授	川口 剛司
理学系研究科・学部 教授	藤本 典幸
経済学研究科・学部 教授	七條 達弘
人間社会学研究科・学部 教授	村田 右富実
看護学研究科・学部 教授	階堂 武郎
総合リハビリテーション学研究科・学部 教授	淵岡 聡
高等教育推進機構 教授	川添 充
地域連携研究機構 教授	古田 雅一
21 世紀科学研究機構 教授	野口 悟
理学系研究科	馬野 元秀
高等教育推進機構	泉 正夫
総合企画課長	船野 智加枝
総務施設課長	橋口 信幸
人事課長	西村 浩一
広報課長	仲野 浩一
経営企画課長	林 重樹
教育推進課長	大久保 正明
地域連携・研究支援課長	角谷 佳則
国際交流課長	柳 嘉夫
学生課長	榎井 克明

情報システム委員会専門部会	
現代システム科学域 教授（部会長）	宮本 貴朗
工学域 准教授	佐賀 亮介
高等教育推進機構 准教授	泉 正夫
現代システム科学域 教授	瀬田 和久
工学域 教授	馬野 元秀
高等教育推進機構 教授	川添 充
生命環境科学域 准教授	麻田 俊雄
現代システム科学域 准教授	小島 篤博
現代システム科学域 講師	青木 茂樹
現代システム科学域 教授	岡本 真彦
生命環境科学域 教授	川口 剛司
生命環境科学域 准教授	竹中 重雄
地域保健学域 教授	淵岡 聡
高等教育推進機構 教授	星野 聡孝
総合企画課 課長補佐	谷 忠明
総務・施設課 課長補佐	岡田 崇史
人事課 課長補佐	中村 良弘
広報課 主査	皆藤 昌利
経営企画課 主査	浅野 健
教育推進課 課長補佐	石田 耕造
地域連携・研究支援課 副主査	刈谷 有希
学生課 主査	菅野 伊久央

平成 27 年度 学術情報センター 委員会活動記録

図書館委員会		
第 1 回	平成 27 年	5 月 14 日 (木)
第 2 回		7 月 9 日 (木)
第 3 回		11 月 12 日 (木)
第 4 回	平成 28 年	2 月 18 日 (木)

学術情報センター図書館選書会議		
前期 第 1 回	平成 27 年	6 月 25 日 (木)
前期 第 2 回		9 月 25 日 (金)
後期 第 1 回	平成 27 年	11 月 24 日 (火)
後期 第 2 回	平成 28 年	2 月 24 日 (水)

羽曳野図書センター運営委員会		
第 1 回	平成 27 年	4 月 23 日 (木)
第 2 回		5 月 28 日 (木)
第 3 回		7 月 16 日 (木)
第 4 回		11 月 19 日 (木)

経済・経営・法律系図書室専門部会		
第 1 回	平成 27 年	5 月 27 日 (水)
第 2 回		7 月 23 日 (木)
第 3 回		11 月 26 日 (木)
第 4 回	平成 28 年	1 月 28 日 (木)

ヒューマンサイエンス系図書室専門部会		
第 1 回	平成 27 年	5 月 14 日 (木)
第 2 回		7 月 9 日 (木)
第 3 回		10 月 8 日 (木)
第 4 回		11 月 12 日 (木)
第 5 回	平成 28 年	2 月 18 日 (木)

りんくう図書室専門部会		
第 1 回	平成 27 年	10 月 26 日 (月)

貴重図書専門部会		
第 1 回	平成 27 年	4 月 30 日 (木)

情報セキュリティ委員会		
第 1 回	平成 27 年	6 月 9 日 (火)
第 2 回	平成 28 年	2 月 9 日 (火)

情報システム委員会		
第 1 回	平成 27 年	5 月 28 日 (木)
第 2 回		8 月 31 日 (月)
第 3 回		10 月 27 日 (火)
第 4 回		11 月 17 日 (火)
第 5 回		12 月 24 日 (火)
第 6 回	平成 28 年	1 月 28 日 (木)
第 7 回		3 月 18 日 (金)

情報システム委員会専門部会		
第 1 回	平成 27 年	8 月 21 日 (金)
第 2 回		10 月 21 日 (水)

大阪府立大学教員著作寄贈図書リスト（平成 27 年 4 月～平成 28 年 3 月）

	寄贈者	書 名	出版社	請求記号	出版年
人間社会学研究科	山野 則子	エビデンスに基づく効果的な スクールソーシャルワーク	明石書店	371.43/Y38	2015
	山野 則子	子ども家庭福祉の世界	有斐閣	369.4/Y38	2015
	児島 亜紀子	社会福祉実践における主体性を 尊重した対等な関わりは可能か	ミネルヴァ書房	369.1/KO39	2015
	高木 佐知子	3・11 原発事故後の公共メディアの 言説を考える	ひつじ書房	947/B35	2014
	斎藤 憲	原論；7・10(エウクレイデス全集 第 2 巻)	東京大学出版会	410.8/E81/2	2015
	細見 和之	石原吉郎：シベリア抑留詩人の 生と詩	中央公論新社	911.52/H94	2015
	住友 陽文	立憲主義の「危機」とは何か	すずさわ書店	323.01/H48	2015
	住友 陽文	核の世紀：日本原子力開発史	東京堂出版	539.09/KO39	2016
生命環境科学研究科	大木 理	微生物学	東京化学同人	465/O51	2016
工学研究科	中澄 博行	トコトンやさしい染料・顔料の本	日刊工業新聞社	577/N46	2016
21 世紀 科学研究機構	山東 功	日系移民社会における言語接触の ダイナミズム	大阪大学出版会	810.13/KU17	2015
名誉教授	船越 克己	ゲオルク・フォルスターコレクションー自然・歴史・文化ー	関西大学出版部	044/F39	2008
	船越 克己	ニーダーラインの光景	大阪公立大学共同 出版会	293.09/F39	2012

※著書ご刊行の際には、学術情報センター図書館へご恵贈くださいますようお願い申し上げます。

出版物、展示等で利用された本学資料

学術情報センター図書館では、出版物の刊行や博物館・図書館での展示へ資料提供を行っている。

<平成 27 年度に提供した主な資料>

No.	資料名	利用者	利用方法	備考
1	雷神不動北山桜	恵泉女学園 社会・人文学会	転載	『恵泉アカデミア』（恵泉女学園大学紀要）への掲載 （立命館大学アトリサーチセンター公開データベースからの転載）
2	中尾佐助コレクション 「Route Map of Bhutan」	株式会社 岩波書店	掲載	『ブータン王国の教育変容－近代化と「教育」へのゆくえ』への掲載
3	中尾佐助スライドデータベース 「大名行列」			
4	中尾佐助スライドデータベース 「ダイオウ」	株式会社 美和企画	掲載	『SINRA』2016 年 1 月号への掲載
5	中尾佐助スライドデータベース 「中尾先生顔写真」	株式会社 天夢人		
6	物臭太郎絵巻	人間社会学研究科 教授 西田 正宏	掲載	『SS 情報ひろば』への掲載
7	道成寺縁起絵巻	歴史春秋出版 株式会社	掲載	『白河』への掲載
8	源氏物語錦絵のうち「明石」	大阪女子大学同窓会 斐文会	掲載	『斐文会報』355 号への掲載
9	いぶき	人間社会学研究科 教授 西田 正宏	掲載	『SS 情報ひろば』への掲載
10	童解英語図会 初帙のうち 「茶釜」「醤油」「壺」	現代システム科学域 森田 裕之	掲載	「府大の四季菜」「おにぎり弁当」パッケージへの掲載
11	源氏物語錦絵のうち「紅葉賀」			
12	物臭太郎絵巻	株式会社 アルバ	掲載	『妖怪マンガで楽しい古典』への掲載
13	享保廿年才旦帖	地域連携研究機構 教授 西田 正宏	掲載	『SS 情報ひろば』への掲載
14	唐詩選	大阪女子大学同窓会 斐文会	掲載	『斐文会報』356 号への掲載
15	物臭太郎絵巻	集英社 第 2 編集部	掲載	『学習まんが 日本の歴史』7 巻への掲載

No.	資料名	利用者	利用方法	備考
16	物臭太郎絵巻	株式会社 悠工房	転載	『社会の力だめし 6年』への掲載 『小学ポピー 6年生 C・J』への掲載
17	和英商賣対話集	株式会社 エヌ・アンド・エス企 画	転載	『本屋さんのすべてがわかる本（縮刷版）本屋っ て何？』への掲載
18	物臭太郎絵巻	株式会社 日本入試セ ンター	転載	『社会 6年デイリーサピックス』 『社会 5年デイリーサピックス』への掲載
19	五畿内名所図会	株式会社 朝日新聞出 版	転載	『週刊 マンガ日本史』100号への掲載
20	はちかづき	株式会社 秀学社	転載	『新しい国語のワーク 1年』への掲載
21	物臭太郎絵巻			
22	日本永代蔵	堺市博物館	展示	特別展「堺復興－元禄の堺大絵図を読み解く－」 平成 27 年 10 月 27 日（火）～12 月 13 日（日） 開催への展示出品
23	絵入世間胸算用			
24	猫の墓（夏目漱石自筆原稿）	県立神奈川近大文学 館	展示 掲載	特別展「100 年目に出会う夏目漱石」 平成 28 年 3 月 26 日（土）～5 月 22 日（日）開 催への展示出品 及び図録への掲載
25	謡絵本松風	神戸市立博物館	展示 掲載	特別展「須磨の歴史と文化展－受け継がれる記憶 －」 平成 28 年 2 月 6 日（土）～3 月 21 日（月）開催 への展示出品 及び図録への掲載

Ⅲ. 統計資料（平成 27 年度）

U ホール白鷺の利用状況（平成 27 年 4 月～平成 28 年 3 月）----- P051

大阪府立大学図書館統計（平成 27 年度）

1 図書館概要 ----- P054

2 図書管理業務 ----- P058

3 利用サービス業務 ----- P061

4 電子情報利用状況 ----- P069

大阪府立大学情報システム統計（平成 27 年度）

1 共通基盤システム キャンパスネットワーク利用統計 ----- P071

2 教育研究支援サービス利用統計 ----- P078

3 情報教育システム利用統計 ----- P091

U ホール白鷺の利用状況（平成 27 年 4 月～平成 28 年 3 月）

年月日	利用時間	使用者	内容	人数	種別
4/1	16:00～ 17:30	教育推進課	カリキュラム オリエンテーション (内、準備 1 日)	1,350 名	①
4/2	9:00～18:00				
4/3	8:00～18:00	学生課 学生サポートグループ	学生生活 オリエンテーション	1,200 名	①
4/6	16:00～ 17:30	教育推進課	カリキュラム オリエンテーション (内、準備 1 日)	1,350 名	①
4/7	9:00～18:00				
4/8	16:00～ 17:30	教育推進課	工学域オリエンテーション (内、準備 1 日)	500 名	①
4/9	8:00～10:30				
4/9～ 7/23	10:00～ 16:00	地域連携研究機構 地域連携室	「関西経済論 XX I」 (木曜日 13 回)	延べ 13,000 名	①
4/10～ 7/31	8:30～11:00	教育推進課 教務グループ	授業「環境とサステナビリティ」 (金曜日 15 回)	延べ 4,800 名	①
5/7	9:00～17:00	地域文化科学研究センター	公開講座「万葉の道を歩く 13」	300 名	①
5/23	18:00～ 20:00	友好祭実行委員会	友好祭お笑い L I V E (内、準備 1 日)	1,200 名	③
5/24	9:00～21:00				
6/20	9:00～17:00	大阪府立泉北高等学校	平成 27 年度 SSH 課題研究発表会	400 名	⑤
6/25	16:00～ 19:00	ピアノ部	第 53 回大阪府立大学ピアノ部定期演奏会	延べ 43 名	③
6/26	11:00～ 21:00				
6/27	9:00～17:00				
6/28	9:00～18:00				
7/14	9:00～18:00	独立行政法人 日本学術振興会	科学研究費助成事業 実務担当者向け説明会	550 名	④
8/7	11:00～ 17:00	教育推進課 入試室	オープンキャンパス 2015 (内、準備 1 日)	延べ 2,400 名	①
8/8	9:00～17:00				
8/9	9:00～17:00				
8/20～ 9/17	9:00～17:00	地域連携研究機構 地域連携室	公開講座 府大講座 (木曜日 5 回)	延べ 1,500 名	①
10/1～ 1/28	10:00～ 15:00	教育推進課	授業公開講座「堺・南大阪地域学 I」 (木曜日 14 回)	延べ 16,800 名	①

年月日	利用時間	使用者	内容	人数	種別
10/15 ～ 11/26	15:00～ 17:00	上方文化研究センター	堺学シリーズ講演会 (木曜日 6回)	延べ 3,600 名	①
10/23	9:00～21:00	理学部支援室	第 12 回高校化学グランドコンテス ト (内、準備 1 日)	延べ 1,000 名	①
10/24	9:00～21:00				
10/25	9:00～21:00				
10/29	9:00～17:00	地域文化研究センター	公開講座「万葉の道を歩く 14」	300 名	①
10/31	8:00～21:00	白鷺祭実行委員会	白鷺祭お笑いライブ (内、準備 1 日)	1,200 名	③
11/1	8:00～21:00				
11/2	12:00～ 24:00	広報課 卒業生室	第 6 回大阪府立大学ホームカミング デー (内、準備 1 日)	1,000 名	①
11/3	0:00～17:00				
11/8	8:00～18:00	大阪高等学校保健体育研 究会	第 56 回大阪高等学校創作ダンス発 表会	600 名	⑤
11/30 ～ 12/11	9:00～17:00	大阪府立大学 ピアノ部	定期演奏会の実施練習 (7 日間)	延べ 280 名	③
12/8	10:00～ 17:00	21 世紀科学研究機構公衆 栄養実践研究センター	特定給食施設講演会 I・II	延べ 1,300 名	①
12/14	10:00～ 17:00				
12/25	9:00～18:00	堺市教育委員会	堺・教育フォーラム	1,200 名	④
2/4	9:00～17:00	地域文化科学研究センター	公開講座「万葉の道を歩く 15」	300 名	①
2/5	8:00～17:00	大阪府立堺工科高等学校	平成 27 年度 課題研究発表会	800 名	⑤
2/27	9:00～17:00	堺市セカンドステージ応 援団運営協議会	いきいき堺市民大学プレ講座	600 名	④
3/18	10:00～ 17:00	交響楽団	卒業式の練習	延べ 100 名	③
3/19	14:00～ 20:00				
3/20	13:00～ 17:00	触媒学会	第 117 回触媒討論会	延べ 600 名	②
3/21	8:00～19:00				
3/22	9:00～19:00				
3/23	9:00～21:00	学生課	平成 27 年度 学位記授与式 (内、準備 1 日)	延べ 3,600 名	①
3/24	7:00～18:00				

年月日	利用時間	使用者	内容	人数	種別
3/26	9:00～17:00	日本昆虫学会 日本応用動物昆虫学会	日本昆虫学会第 76 回大会 第 60 回日本応用動物昆虫学会大会 合同大会	延べ 1,000 名	②
3/27	8:00～18:00				
3/28	8:00～17:00				
3/29	9:00～18:00				

利用日数：延べ 105 日

催物・行事内容：①大学行事

②学会

③大学の教育研究の振興に資する催物・行事（学生利用等）

④国・地方公共団体等が主催する文化的催物

⑤文化団体、学校等が主催する文化的行事・催物

大阪府立大学図書館統計（平成 27 年度）

1 図書館概要

1.1 開館日数	P054
1.2 座席数	P054
1.3 学術情報センター図書館利用対象者数	P054
1.4 入館者数	P055
1.5 入館者数（月別）	P056
1.6 蔵書数（図書）	P056
1.7 所蔵雑誌（冊子体）種類数	P057

2 図書管理業務

2.1 資料購入費	P058
2.2 図書受入冊数	P059
2.3 雑誌（冊子体）受入種類数	P060
2.4 視聴覚資料：所蔵数、受入数	P060

3 利用サービス業務

3.1 館外貸出冊数	P061
3.2 館外貸出冊数（月別）	P062
3.3 レファレンスサービス（利用者別）	P063
3.4 レファレンスサービス（質問別）	P064
3.5 図書館間相互協力（図書貸借）	P065
3.6 図書館間相互協力（文献複写）	P065
3.7 学内文献複写サービス	P066
3.8 キャンパス間図書貸出冊数	P066
3.9 館内施設利用者数	P066
3.10 貸出パソコン・プロジェクタ利用件数	P066
3.11 貸出パソコン利用件数（月別）	P067
3.12 利用者教育実施数	P067
3.13 貴重書・特殊コレクション利用数（学術情報センター図書館）	P068
3.14 テーマ展示の開催	P068
3.15 府民利用状況（学術情報センター図書館）	P068

4 電子情報利用状況

4.1 電子ジャーナル契約タイトル数・利用統計（全学経費購入タイトル）	P069
4.2 データベース利用統計（全学経費購入タイトル）	P069
4.3 電子書籍契約タイトル数	P069
4.4 学術情報リポジトリコンテンツ登録数（各年度末累積数）	P070
4.5 リポジトリアクセス数	P070

1. 図書館概要

1.1 開館日数

	平成25年度	平成26年度	平成27年度
学情 C 図	309	313	316
月～金曜日	238	238	238
土曜日	36	39	40
日曜日	35	36	38
理系 JC	238	238	237
経・経・法系図	239	239	233
HS 系図	235	235	238
羽図 C	280	282	282
月～金曜日	234	236	235
土曜日	45	45	46
日曜日	1	1	1
りんくう図書室	300	303	323
C5 棟ラーニングコモンズ	314	318	321
月～金曜日	243	243	243
土曜日	36	39	40
日曜日	35	36	38
B2 棟ラーニングコモンズ	238	238	237

※C5 棟ラーニングコモンズは平成 23 年 1 月オープン

※B2 棟ラーニングコモンズ、理系ジャーナルセンター（理系 JC）、経済・経営・法律系図書室（経・経・法系図）、ヒューマンサイエンス系図書室（HS 系図）、りんくう図書室は、平成 24 年度より運用開始。（月曜から金曜のみ開室）

1.2 座席数

	平成25年度	平成26年度	平成27年度
学情 C 図	523	515	496
経・経・法系図	130	130	127
HS 系図	100	89	81
羽図 C	182	182	182
りんくう図書室	40	40	40
C5 棟ラーニングコモンズ	108	131	131
B2 棟ラーニングコモンズ	176	158	162

1.3 学術情報センター図書館利用対象者数

	平成25年度	平成26年度	平成27年度
利用対象者数	16,024	17,187	17,875
学生	6,145	6,013	5,890
院生	1,884	1,881	1,947
教員	686	668	646
職員（非常勤職員含む）	396	398	386
府民登録者	5,129	5,287	5,475
その他	1,784	2,940	3,531

1.4 入館者数

	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
学情 C 図	292,922	271,194	252,331
月～金曜日	271,149	250,982	231,303
土曜日	11,815	11,318	11,712
日曜日	9,958	8,894	9,316
平均入館者数/日	948	866	799
平均入館者数/日(月～金曜日)	1,139	1,055	972
平均入館者数/日(土曜日)	328	290	293
平均入館者数/日(日曜日)	285	247	245
理系JC(月～金曜日)	2,497	1,918	1,516
平均入館者数/日	11	8	6
経・経・法系図書室(月～金曜日)	13,831	12,316	11,625
平均入館者数/日	58	52	50
HS 系図書室(月～金曜日)	3,867	5,330	5,785
平均入館者数/日	20	23	24
羽図 C	51,462	47,210	44,125
月～金曜日	48,409	44,272	41,713
土曜日	3,053	2,938	2,412
平均入館者数/日	184	167	156
平均入館者数/日(月～金曜日)	207	188	178
平均入館者数/日(土曜日)	68	64	52
りんくう図書室(月～土曜日)	21,630	24,837	24,732
平均入館者数/日	72	82	76
C5 棟ラーニングコモンズ	47,367	36,813	32,644
月～金曜日	42,538	32,789	28,722
土曜日	2,318	2,128	2,228
日曜日	2,511	1,896	1,694
平均入館者数/日	151	116	102
平均入館者数/日(月～金曜日)	175	135	118
平均入館者数/日(土曜日)	64	55	56
平均入館者数/日(日曜日)	72	53	45
B2 棟ラーニングコモンズ(月～金曜日)	42,514	48,088	53,957
平均入館者数/日	179	202	228

1.5 入館者数（月別）

	学情 C 図					理系JC	経経法 図	HS系 図	羽図 C		りんくう	ラーニングコモンズ	
	小計	学生・院生	教職員	その他*	うち府民				学内者	学外者		C5 棟	B2 棟
4 月	23,669	20,517	375	2,777	2,485	141	1,023	567	3,820	60	1,198	2,556	4,285
5 月	25,470	22,317	342	2,811	2,474	63	1,043	413	3,586	73	1,296	1,717	2,994
6 月	33,972	30,161	398	3,413	3,052	137	1,368	662	4,926	98	2,909	4,584	7,922
7 月	36,838	34,967	370	1,501	1,162	146	1,443	718	6,181	94	4,294	5,442	8,749
8 月	13,653	12,090	238	1,325	1,077	101	813	333	2,602	68	2,076	2,609	3,223
9 月	6,036	4,496	250	1,290	1,139	88	511	267	1,499	70	857	900	1,087
10 月	23,254	19,998	332	2,924	2,566	135	1,064	670	3,543	114	1,384	2,586	5,414
11 月	23,970	20,774	414	2,782	2,463	152	1,040	591	4,108	100	1,499	3,078	5,543
12 月	22,150	19,100	451	2,599	2,311	128	951	541	3,918	46	2,517	2,546	5,053
1 月	22,387	21,085	408	894	710	99	1,001	570	4,448	52	3,975	3,335	5,004
2 月	13,943	11,405	444	2,094	1,817	191	748	317	3,594	47	1,950	2,290	3,140
3 月	6,989	4,514	420	2,055	1,826	135	620	136	1,029	49	777	1,001	1,543
計	252,331	221,424	4,442	26,465	23,082	1,516	11,625	5,785	43,254	871	24,732	32,644	53,957

* 卒業生、元教職員、共同研究員、研修員、名誉教授、府民等

1.6 蔵書数（図書）

	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
学情 C 図	634,651	633,869	630,835
和書	443,839	443,212	442,174
洋書	190,812	190,657	188,661
経・経・法系図	149,147	149,628	150,088
和書	115,113	115,527	115,900
洋書	34,034	34,101	34,188
HS 系図	75,237	76,649	78,707
和書	59,926	61,177	63,071
洋書	15,311	15,472	15,636
羽図 C	134,839	128,868	126,086
和書	108,149	103,028	100,790
洋書	26,690	25,840	25,296
りんくう図	4,204	4,283	4,426
和書	2,647	2,723	2,845
洋書	1,557	1,560	1,581
計	998,078	993,297	990,142
和書	729,674	725,667	724,780
洋書	268,404	267,630	265,362

1.7 所蔵雑誌（冊子体）種類数

		平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
学情 C 図		7,180	6,113	6,078
	和書	3,733	3,606	3,427
	洋書	3,447	2,507	2,651
理系 JC		5,487	6,255	6,031
	和書	1,891	2,306	2,316
	洋書	3,596	3,949	3,715
経・経・法系図		1,365	1,366	1,324
	和書	775	785	747
	洋書	590	581	577
HS 系図		1,985	1,977	1,959
	和書	1,724	1,789	1,779
	洋書	261	188	180
羽図 C		2,187	2,177	2,177
	和書	1,762	1,784	1,785
	洋書	425	393	392
りんくう図		131	153	156
	和書	71	73	76
	洋書	60	80	80
計		18,335	18,041	17,725
	和書	9,956	10,343	10,130
	洋書	8,379	7,698	7,595

2. 図書管理業務

2.1 資料購入費 (単位：千円)

		平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
学情 C 図		145,656	151,561	140,924
	図書費	16,617	12,171	11,619
	雑誌費	2,379	1,734	1,880
	電子資料費	126,660	137,656	127,425
	その他	0	0	0
理系 JC		7,194	9,316	10,295
	図書費	0	0	0
	雑誌費	2,958	3,797	592
	電子資料費	4,236	5,519	9,703
経・経・法経図		11,956	10,818	9,974
	図書費	2,332	713	585
	雑誌費	6,015	5,499	4,179
	電子資料費	3,609	4,606	5,210
HS 系図		8,617	9,377	8,891
	図書費	6,148	6,144	5,400
	雑誌費	2,063	2,834	1,214
	電子資料費	406	399	2,277
羽曳野図 C		13,541	13,369	12,049
	図書費	4,320	3,542	1,655
	雑誌費	6,684	3,315	3,154
	電子資料費	2,537	6,512	7,240
りんくう図		250	249	237
	図書費	250	249	237
	雑誌費	0	0	0
	電子資料費	0	0	0
計		187,214	194,690	182,370
	図書費	29,667	22,819	19,496
	雑誌費	20,099	17,179	11,019
	電子資料費	137,448	154,692	151,855
	その他	0	0	0

※りんくう図書室購入雑誌、電子ジャーナルは理系 JC 経費に含む

2.2 図書受入冊数

		平成 25 年度			平成 26 年度			平成 27 年度		
		計	和	洋	計	和	洋	計	和	洋
学情 C 図		4,501	3,923	578	3,950	3,630	320	4,056	3,605	451
	購入	3,874	3,313	561	3,144	2,893	251	2,899	2,697	202
	寄贈	627	610	17	806	737	69	1,157	908	249
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0
経・経・法系図		974	702	272	498	431	67	593	505	88
	購入	448	352	96	133	127	6	79	75	4
	寄贈	175	151	24	151	133	18	303	271	32
	その他	351	199	152	214	171	43	211	159	52
HS 系図		1,572	1,481	91	1,434	1,267	167	2,066	1,902	164
	購入	1,209	1,178	31	1,285	1,177	108	1,316	1,241	75
	寄贈	185	164	21	49	46	3	677	632	45
	その他	178	139	39	100	44	56	73	29	44
羽図 C		1,043	1,033	10	940	921	19	541	533	8
	購入	832	827	5	636	627	9	345	337	8
	寄贈	211	206	5	304	294	10	196	196	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0
りんくう図		137	133	4	127	124	3	153	132	21
	購入	41	39	2	38	36	2	37	36	1
	寄贈	96	94	2	89	88	1	116	96	20
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計		8,227	7,272	955	6,949	6,373	576	7,409	6,677	732
	購入	6,404	5,709	695	5,236	4,860	376	4,676	4,386	290
	寄贈	1,294	1,225	69	1,399	1,298	101	2,449	2,103	346
	その他	529	338	191	314	215	99	284	188	96

2.3 雑誌（冊子体）受入種類数

	平成 25 年度			平成 26 年度			平成 27 年度		
	計	和	洋	計	和	洋	計	和	洋
学情 C 図	346	332	14	262	226	36	228	211	17
購入	262	248	14	164	151	13	151	139	12
寄贈	84	84	0	98	75	23	77	72	5
理系 JC	135	49	86	228	124	104	172	110	62
購入	135	49	86	135	49	86	80	35	45
寄贈	0	0	0	93	75	18	92	75	17
経・経・法系図	276	180	96	588	482	106	532	476	56
購入	189	96	93	186	92	94	135	91	44
寄贈	87	84	3	402	390	12	397	385	12
HS 系図	327	286	41	287	247	40	283	265	18
購入	45	6	39	42	5	37	20	5	15
寄贈	282	280	2	245	242	3	263	260	3
羽図 C	589	529	60	490	442	48	428	418	10
購入	251	191	60	235	188	47	183	174	9
寄贈	338	338	0	255	254	1	245	244	1
りんくう図	7	1	6	40	28	12	42	30	12
購入	7	1	6	7	1	6	7	1	6
寄贈	0	0	0	33	27	6	35	29	6
計	1,680	1,377	303	1,895	1,549	346	1,685	1,510	175
購入	889	591	298	769	486	283	576	445	131
寄贈	791	786	5	1,126	1,063	63	1,109	1,065	44

2.4 視聴覚資料：所蔵数、受入数

	平成 25 年度		平成 26 年度		平成 27 年度	
	所蔵数	受入数	所蔵数	受入数	所蔵数	受入数
学情 C 図	2,641	25	2,776	11	2,534	60
経・経・法系図	520	2	510	2	509	2
HS 系図	707	18	708	1	714	6
羽図 C	2,811	69	2,319	65	2,305	9
りんくう図	36	0	39	1	39	0
計	6,715	114	6,352	80	6,101	77

3. 利用サービス業務

3.1 館外貸出冊数

	平成25年度	平成26年度	平成27年度
学情 C 図	76,785	71,901	69,790
学生・院生	60,179	53,759	54,034
教職員	5,185	6,903	5,151
その他(府民含)	11,421	11,239	10,605
経・経・法系図	2,094	1,897	1,243
学生・院生	1,678	1,445	1,049
教職員	286	369	107
その他	130	83	87
HS系図	2,365	2,783	3,254
学生・院生	1,950	2,308	2,640
教職員	216	243	232
その他	199	232	382
羽図 C	20,049	20,185	19,159
学生・院生	17,820	18,154	17,561
教職員	1,496	1,428	1,186
その他	733	603	412
りんくう図	955	1,157	1,109
学生・院生	865	1,035	1,032
教職員	90	122	77
その他	0	0	0
計	102,248	97,923	94,555
学生・院生	82,492	76,701	76,316
教職員	7,273	9,065	6,753
その他	12,483	12,157	11,486

3.2 館外貸出冊数（月別）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
学情C	6,697	7,167	7,864	8,476	4,100	2,774	6,373	6,179	6,875	6,619	4,294	2,372	69,790
学生・院生	4,921	5,557	6,122	7,427	3,152	1,913	5,002	4,549	5,316	5,815	3,115	1,145	54,034
教職員	605	589	528	420	280	265	308	528	440	335	396	457	5,151
府民	981	876	1,038	499	510	496	901	931	942	329	608	645	8,756
その他	190	145	176	130	158	100	162	171	177	140	175	125	1,849
経・経・法系図	126	117	76	113	94	72	173	118	135	131	53	35	1,243
学生・院生	112	89	61	101	71	54	149	105	125	114	41	27	1,049
教職員	10	15	9	7	8	6	11	6	9	15	7	4	107
その他	4	13	6	5	15	12	13	7	1	2	5	4	87
HS系図	237	248	291	354	196	101	281	351	354	455	272	114	3,254
学生・院生	203	184	233	305	136	60	228	263	273	428	236	91	2,640
教職員	21	25	26	21	38	13	13	22	14	11	15	13	232
その他	13	39	32	28	22	28	40	66	67	16	21	10	382
羽図C	1,649	1,883	2,312	2,016	978	1,085	1,862	1,752	1,874	1,814	1,501	433	19,159
学生・院生	1,501	1,714	2,133	1,856	832	898	1,741	1,665	1,775	1,740	1,392	314	17,561
教職員	100	116	150	82	91	152	102	63	89	51	102	88	1,186
その他	48	53	29	78	55	35	19	24	10	23	7	31	412
りんくう図	75	69	134	118	105	48	108	83	136	93	86	54	1,109
学生・院生	68	62	127	111	104	47	100	64	124	88	84	53	1,032
教職員	7	7	7	7	1	1	8	19	12	5	2	1	77
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	8,784	9,484	10,677	11,077	5,473	4,080	8,797	8,483	9,374	9,112	6,206	3,008	94,555
学生・院生	6,805	7,606	8,676	9,800	4,295	2,972	7,220	6,646	7,613	8,185	4,868	1,630	76,316
教職員	743	752	720	537	418	437	442	638	564	417	522	563	6,753
府民	981	876	1,038	499	510	496	901	931	942	329	608	645	8,756
その他	255	250	243	241	250	175	234	268	255	181	208	170	2,730

3.3 レファレンスサービス（利用者別）

	平成25年度	平成26年度	平成27年度
学情 C 図	3,834	3,983	4,016
教職員	435	418	401
学生	1,274	1,604	1,530
その他(府民含む)	2,125	1,961	2,085
経・経・法系図	671	603	349
教職員	71	46	17
学生	492	443	218
その他	108	114	114
HS 系図	1,105	858	690
教職員	134	95	112
学生	864	665	505
その他	107	98	73
羽図 C	1,444	997	968
教職員	76	36	73
学生	825	550	606
その他	543	411	289
りんくう図	60	104	76
教職員	7	9	15
学生	35	64	46
その他	18	31	15
計	7,114	6,545	6,099
教職員	723	604	618
学生	3,490	3,326	2,905
その他	2,901	2,615	2,576

3.4 レファレンスサービス（質問別）

	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
学情 C 図	3,834	3,983	4,016
文献所在調査	1,560	1,851	1,827
事項調査	148	147	127
利用指導	2,126	1,985	2,062
その他	0	0	0
経・経・法系図	671	603	349
文献所在調査	302	269	191
事項調査	50	22	57
利用指導	319	312	101
その他	0	0	0
HS系図	1,105	858	690
文献所在調査	199	227	206
事項調査	5	110	157
利用指導	901	521	327
その他	0	0	0
羽図 C	1,444	997	968
文献所在調査	718	506	553
事項調査	190	139	99
利用指導	536	352	316
その他	0	0	0
りんくう図	60	104	76
文献所在調査	14	38	18
事項調査	0	0	1
利用指導	46	66	57
その他	0	0	0
計	7,114	6,545	6,099
文献所在調査	2,793	2,891	2,795
事項調査	393	418	441
利用指導	3,928	3,236	2,863
その他	0	0	0

3.5 図書館間相互協力（図書貸借）

		平成 25 年度		平成 26 年度		平成 27 年度	
		借受	貸出	借受	貸出	借受	貸出
学情 C 図		645	503	495	529	369	526
	大学図書館	265	228	234	247	208	251
	大阪府立図書館	369	31	250	43	143	13
	府内公共図書館	—	169	—	172	3	133
	その他機関	10	75	11	67	14	129
	海外	1	0	0	0	1	0
羽図 C		79	—	53	—	46	—
	大学図書館	52	—	42	—	35	—
	大阪府立図書館※	24	—	9	—	11	—
	その他機関	3	—	1	—	0	—
	海外	0	—	1	—	0	—
計		724	503	548	529	415	526
	大学図書館	317	228	276	247	243	251
	大阪府立図書館	393	31	259	43	154	13
	府内公共図書館	—	169	0	172	3	133
	その他機関	13	75	12	67	14	129
	海外	1	0	1	0	1	0

◎ 羽曳野図書 C は図書借受サービスのみ実施

※羽曳野図書 C の大阪府立図書館との相互協力業務は学情 C で担当

3.6 図書館間相互協力（文献複写）

		平成 25 年度		平成 26 年度		平成 27 年度	
		取寄	提供	取寄	提供	取寄	提供
学情 C 図		3,143	1,083	2,367	993	1,997	873
	大学図書館	2,800	1,017	2,133	882	1,804	808
	その他機関	333	66	225	111	188	65
	海外	10	0	9	0	5	0
羽図 C		1,930	4,561	1,851	4,142	1,675	3,578
	大学図書館	1,798	4,092	1,726	3,703	1,529	3,175
	その他機関	132	469	121	439	146	403
	海外	0	0	4	0	0	0
計		5,073	5,644	4,218	5,135	3,672	4,451
	大学図書館	4,598	5,109	3,859	4,585	3,333	3,983
	その他機関	465	535	346	550	334	468
	海外	10	0	13	0	5	0

3.7 学内文献複写サービス

複写館	申込者所属	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
学情 C 図	中百舌鳥キャンパス	460	301	348
	羽曳野キャンパス	66	69	84
	計	526	370	432
羽図 C	中百舌鳥キャンパス	59	48	97

※学内文献複写サービスは教員対象に実施

学内図書館等（所属キャンパス外図書館等を含む）所蔵資料の複写サービス

りんくうキャンパス所属者申込は中百舌鳥キャンパスを含む

3.8 キャンパス間図書貸出冊数

所蔵館	借受館	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
学情 C 図 (中百舌鳥専門図)	羽図 C	352	370	354
	りんくう図	20	51	29
	計	372	421	383
羽図 C	学情 C 図	653	435	510
	りんくう図	7	25	15
	計	660	460	525

3.9 館内施設利用者数

	施設名	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
学情 C 図	グループ研究室	4,491	3,426	3,523
	AV ブース	708	321	210
	B2F 書庫	818	686	560
羽図 C	学習室	2,110	1,892	1,465
	AV ブース	197	125	72
	1F 書庫	602	388	248

3.10 貸出パソコン・プロジェクタ利用件数

	平成 24 年度		平成 25 年度		平成 26 年度	
	貸出 PC	プロジェクタ	貸出 PC	プロジェクタ	貸出 PC	プロジェクタ
学情 C 図	23,783	82	31,006	97	27,811	151
羽図 C	5,943	7	6,217	18	6,306	5
りんくう図	53	—	129	—	117	—
計	29,779	89	37,352	115	34,234	156

※貸出パソコン・貸出プロジェクタサービスは平成 23 年 6 月より実施

貸出パソコン 学情 C 図書館 115 台(平成 27 年度から 128 台) 羽曳野図書センター 30 台 りんくう図書室 5 台

貸出プロジェクタ 学情 C 図書館 3 台 羽曳野図書センター 2 台

3.11 貸出パソコン利用件数（月別）

	学情 C 図	羽図 C	りんくう図
4 月	1,687	477	2
5 月	3,085	518	5
6 月	4,575	744	18
7 月	5,008	826	12
8 月	1,126	176	10
9 月	395	222	20
10 月	2,838	557	8
11 月	3,347	709	10
12 月	3,155	665	6
1 月	2,708	445	3
2 月	1,011	304	4
3 月	572	121	2
計	29,507	5,764	100

3.12 利用者教育実施数

	平成 25 年度		平成 26 年度		平成 27 年度	
	件数	参加者数	件数	参加者数	件数	参加者数
オンデマンド講習会	15	510	22	496	21	524
中百舌鳥	5	46	14	219	12	206
羽曳野	8	389	7	232	7	280
りんくう	1	45	1	45	1	25
なんば	1	30	0	0	1	13
データベース利用説明会	5	91	5	156	7	136
中百舌鳥	4	78	4	119	4	93
羽曳野	1	13	1	37	3	43
図書館ツアー						
初年次ゼミ	65	996	63	880	76	1,105
オープンキャンパス(計)		460		447		146
中百舌鳥	2 日	119	2 日	233	2 日	73
羽曳野	2 日	341	2 日	214	2 日	73

※初年次ゼミ図書館ツアーは平成 24 年度から、授業担当教員が希望するクラスを対象に実施

3.13 貴重書・特殊コレクション利用数（学術情報センター図書館）

		平成25年度	平成26年度	平成27年度
	閲 覧	41	26	32
	借 用	58	13	10
	複 写	4	0	1
特別使用	掲載	22	20	29
	撮影	19	10	32
	翻刻	2	2	1
	放映	3	1	1
	展示	13	13	4
	小計	59	46	67
合計		162	85	110

3.14 テーマ展示の開催

	タイトル	開催日	展示冊数	貸出冊数
学情C図	新入生に薦める 100 冊の本	平成 27 年 4 月 2 日～6 月 21 日	121	258
	原発、フクシマ、代替エネルギー 原発と社会を考える 100 冊	平成 27 年 6 月 22 日～9 月 30 日	100	77
	音、ウタに世界の「いま」を聴く 音楽で「揺れる」ための 123 冊	平成 27 年 10 月 1 日～11 月 30 日	123	118
	2015 年度学生選書委員が選んだ本を展示しています	平成 27 年 12 月 7 日～平成 28 年 3 月 31 日	385	1,223
羽図C	新入生に薦める 100 冊の本	平成 27 年 4 月 2 日～6 月 21 日	121	17
	2015 年度学生選書委員が選んだ本を展示しています	平成 27 年 12 月 7 日～平成 28 年 3 月 31 日	101	124

3.15 府民利用状況（学術情報センター図書館）

	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
府民登録者数	5,129	5,287	5,475
うち新規・更新登録数	1,089	1,039	1,036
入館者数	22,274	21,926	23,082
貸出冊数	9,332	9,019	8,756

4. 電子情報利用状況

4.1 電子ジャーナル契約タイトル数・利用統計(全学経費購入タイトル)

	パッケージ名	平成 25 年	平成 26 年	平成 27 年	H27 タイトル数
1	ABI/INFORM Complete	2,607	2,652	819	5,700
2	Academic Search Premier	4,264	3,981	3,450	4,770
3	ACS	92,053	93,294	86,125	46
4	Annual Reviews (Science Collection)	2,098	1,795	2,295	41
5	APS/AIP	21,872	20,230	22,934	9
6	ASPP Online	9,176	9,025	9,091	152
7	CINAHL Plus with fulltext	866	1,511	762	570
8	RSC e-journals collection	30,433	33,924	34,711	43
9	ScienceDirect	247,931	257,401	277,478	2,243
10	SpringerLink	37,195	33,894	36,366	1,600
11	Wiley Online Library	62,133	72,549	66,248	1,422
12	メディカルオンライン	29,689	28,654	29,077	1,136
	合計	540,317	558,910	569,356	17,732
	個別タイトル	68,131	67,653	22,827	4
	合計	608,448	626,563	592,183	17,736

※利用数はフルテキストダウンロード数を採用

4.2 データベース利用統計(全学経費購入タイトル)

		平成 25 年	平成 26 年度	平成 27 年
1	CiNii	28,393	23,855	23,219
2	Cochrane Library	245	491	470
3	JCR	2,622	944	中止
4	MathSciNet	5,681	9,623	11,550
5	SciFinder Academic	9,659	11,104	12,037
6	Scopus	32,844	36,479	47,991
7	Web of Science : SCI	16,813	10,756	中止
8	Westlaw	1,685	2,850	2,510
9	医中誌Web	19,132	17,237	17,763
10	聞蔵	1,030	1,590	1,413
11	Japan Knowledge	678	782	549
12	日経テレコン 21	359,501	307,890	248,219
13	日経 BP 記事索引サービス	14,911	9,239	10,987

※SciFinder Academic のアクセス数は busy を含む

※利用数はアクセス件数を採用

4.3 電子書籍契約タイトル数

	平成 25 年	平成 26 年	平成 27 年
和書	418	502	502
洋書	318	512	522
計	736	1,014	1,024

4.4 学術情報リポジトリコンテンツ登録数（各年度末累積数）

	資源タイプ	平成 25 年度末	平成 26 年度末	平成 27 年度末
収集対象	学位論文	115	247	337
	紀要論文	8,082	8,628	8,698
	研究報告書	15	15	15
	学内刊行物	757	649	788
	その他	10	169	72
	小計	8,979	9,708	9,910
登録対象	図書	33	33	46
	学術雑誌論文	22	24	27
	学術雑誌記事	0	0	0
	学会発表資料	0	0	1
	一般雑誌記事	0	0	0
	講義資料	1	1	1
	その他	1	1	1
	小計	57	59	76
	合計	9,036	9,767	9,986

4.5 リポジトリアクセス数

	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
閲覧(件)	1,543,479	1,706,069	2,027,079
ダウンロード(件)	618,413	782,412	1,197,212

大阪府立大学情報システム統計（平成 27 年度）

1	共通基盤システム キャンパスネットワーク利用統計	
1.1	学外からのメールの受信状況	P071
1.2	メールボックスの提供状況	P072
1.3	ホスト情報管理システム ; HMS	P072
1.4	ポータルシステム利用状況	P073
1.5	アンケートシステム利用状況	P075
1.6	情報共有サイト利用状況	P075
1.7	施設予約利用状況	P075
1.8	ポータルシステム稼働状況	P076
1.9	財務会計システム稼働状況	P076
1.10	人事給与システム稼働状況	P077
1.11	教務学生システム稼働状況	P077
2	教育研究支援サービス利用統計	
2.1	授業支援システム利用状況	P078
2.2	出席管理システム利用状況	P082
2.3	学習・教育支援サイト (ポートフォリオ) 利用状況	P084
2.4	キャンパスライセンスおよび Mathematica Home Use ライセンス利用状況	P088
2.5	同時アクセスライセンス利用状況	P089
2.6	Microsoft 包括ライセンス利用状況	P090
2.7	Symantec 包括ライセンス利用状況	P090
3	情報教育システム利用統計	
3.1	所属別システム利用人数	P091
3.2	所属別端末利用時間	P092
3.3	所属別利用者 1 人当たりの平均利用時間	P093
3.4	所属別プリンタ利用状況	P094
3.5	教室別端末利用時間	P095
3.6	教室別端末 1 台当たりの月別平均利用時間	P096
3.7	教室別プリンタ利用状況	P097
3.8	情報教育教室利用状況	P098

1. 共通基盤システム キャンパスネットワーク利用統計

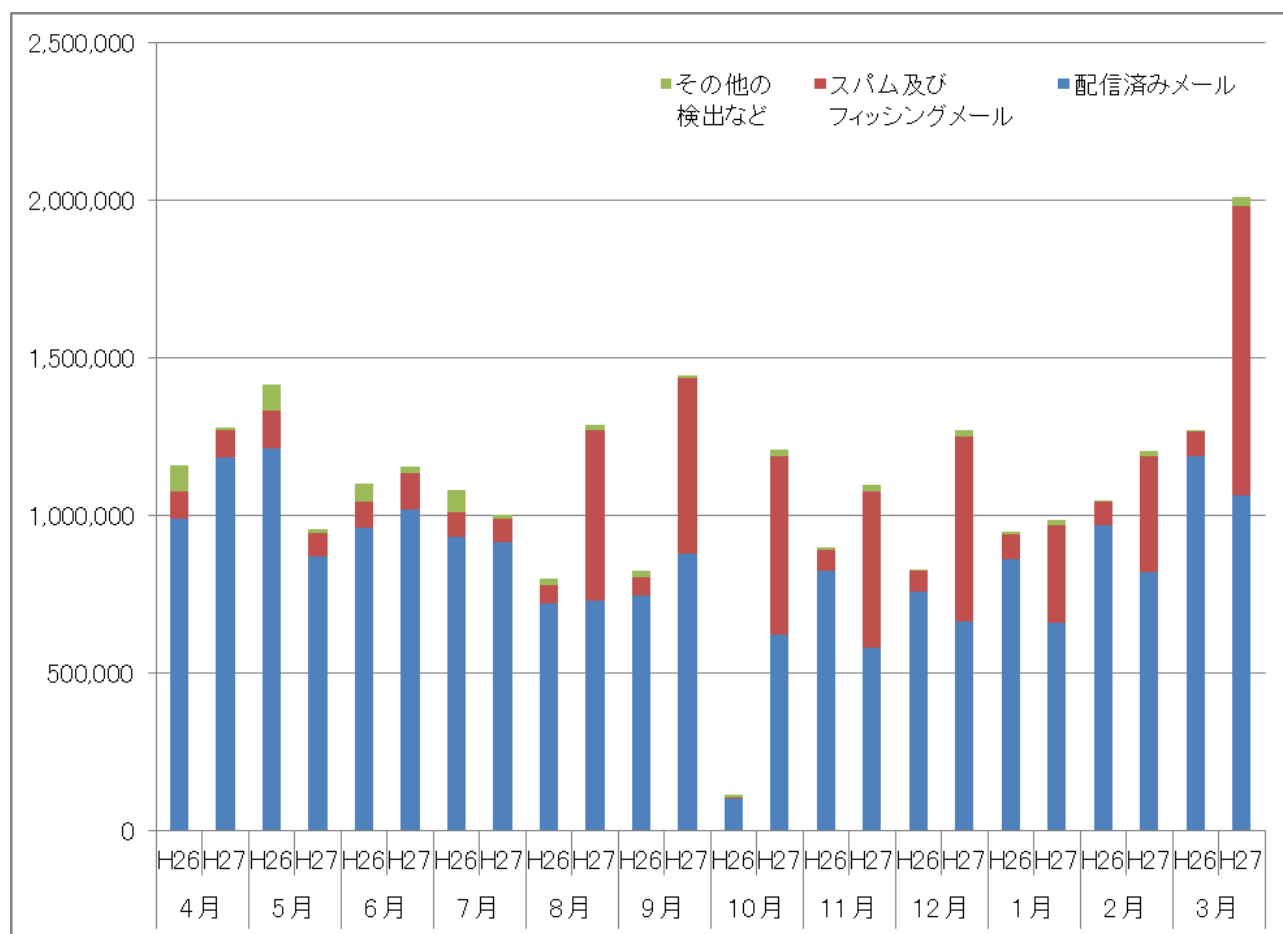
1.1 学外からのメールの受信状況 (単位：件)

月	配信済みメール		スパム及び フィッシングメール		その他の検出など		計	
	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
4 月	988,026	1,183,744	86,560	85,442	83,874	9,635	1,158,460	1,278,821
5 月	1,213,587	870,816	119,218	72,938	84,419	11,131	1,417,224	954,885
6 月	961,309	1,019,339	80,927	115,144	58,760	20,844	1,100,996	1,155,327
7 月	930,664	915,240	77,565	76,035	70,265	9,870	1,078,494	1,001,145
8 月	721,993	726,969	57,652	545,582	19,845	14,471	799,490	1,287,022
9 月	745,406	876,488	58,574	559,073	20,299	11,008	824,279	1,446,569
10 月	98,695	621,185	5,989	567,555	5,886	19,845	110,570	1,208,585
11 月	822,115	580,859	66,300	495,114	10,856	21,191	899,271	1,097,164
12 月	758,312	661,758	63,973	589,805	7,594	19,974	829,879	1,271,537
1 月	862,869	659,219	78,112	309,693	8,769	16,930	949,750	985,842
2 月	969,055	821,211	74,241	368,337	1,855	15,300	1,045,151	1,204,848
3 月	1,187,599	1,064,278	78,579	918,397	5,831	26,731	1,272,009	2,009,406
計	10,259,630	10,001,106	847,690	4,703,115	378,253	196,930	11,485,573	14,901,151

※「その他の検出など」には下記を含む

- ・破損したコンテンツ : 破損したコンテンツを含むメール
- ・暗号化されたコンテンツ : パスワード保護されたコンテンツを含むメール
- ・不正中継対策 : メール不正中継を検出したメール（第三者が無許可でメールサーバを使用してメールを配信）
- ・ディレクトリハーベスト攻撃 : 特定のサイトに対し、存在する可能性のある電子メールアドレスを宛先として大量のメールを送信する攻撃
- ・署名されたコンテンツ : 電子的な署名をメールに付加したメール
- ・ファイルフィルタリング : ファイルフィルタリングを検出したメール（メールのファイルを検査し、ファイルに応じて処理する機能）

(グラフ) 1.1 学外からのメールの受信状況



1.2 メールボックスの提供状況 (単位：件)

	平成 26 年度	平成 27 年度
メールボックス数	22,924	18,229
メーリングリスト数	1,621	1,790
メールドメイン数	94	94

1.3 ホスト情報管理システム；HMS (単位：台)

	平成 26 年度	平成 27 年度
総登録件数	13,032	13,876
有線LAN利用登録数	9,989	9,478
無線LAN利用登録数	5,135	5,757
DNS登録件数	3,490	3,490

※HMS登録件数はLAN未利用端末やDNS未登録端末も含む。有線

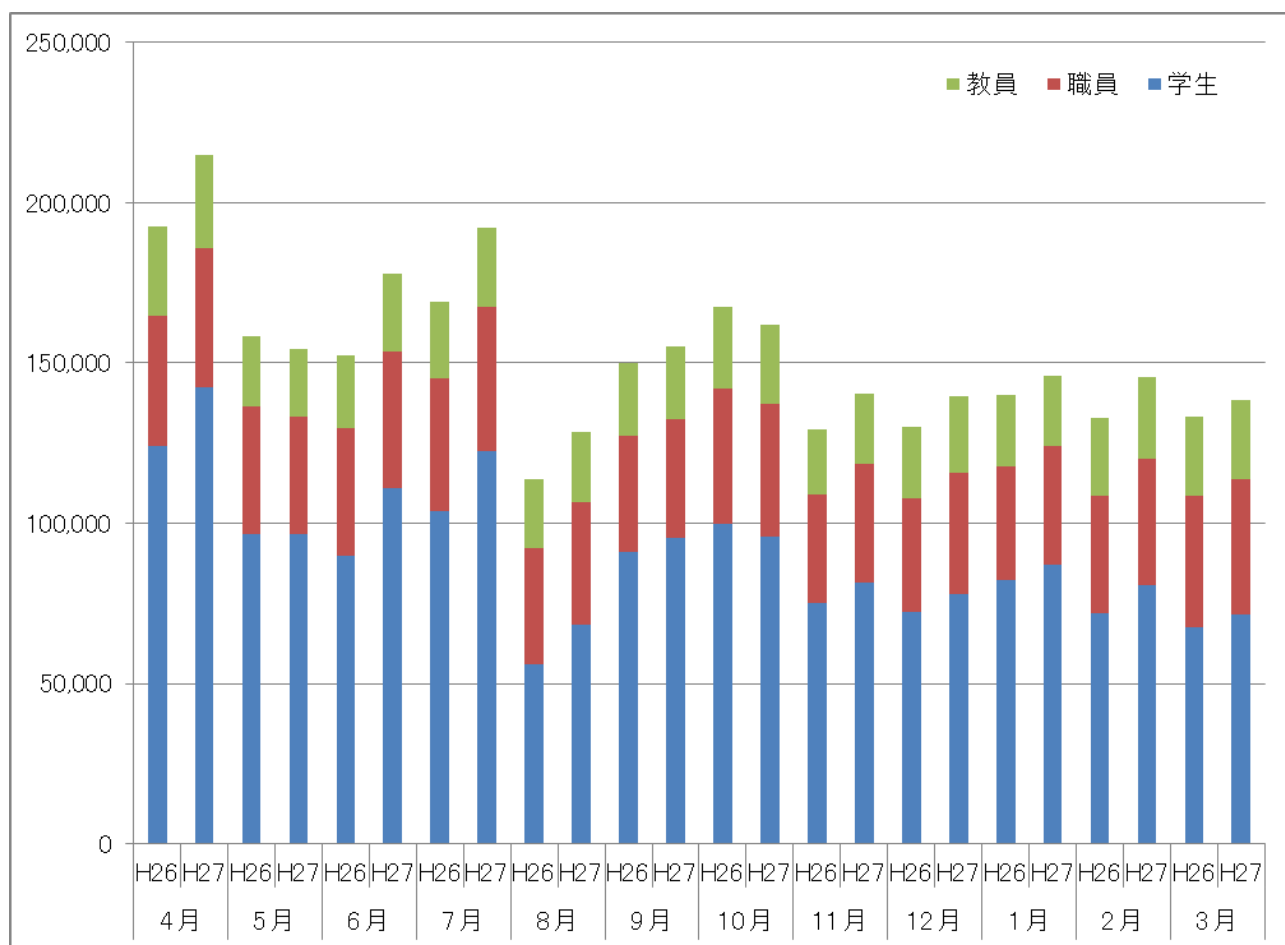
※LANと無線LANの両方を登録している端末は各1台として集計している。

1.4 ポータルシステム利用状況

(表) 1.4-1 月別ポータルトップページアクセス数 (単位: 件数)

月	学生ポータル		職員ポータル		教員ポータル		計	
	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
4 月	123,931	142,386	40,934	43,464	27,684	28,945	192,549	214,795
5 月	96,676	96,825	39,892	36,505	21,770	21,102	158,338	154,432
6 月	90,044	110,767	39,765	42,936	22,691	24,290	152,500	177,993
7 月	103,923	122,625	41,488	44,725	23,774	24,937	169,185	192,287
8 月	56,065	68,467	36,307	38,253	21,237	21,777	113,609	128,497
9 月	90,888	95,350	36,488	37,018	22,682	22,779	150,058	155,147
10 月	99,838	96,015	42,142	41,185	25,417	24,735	167,397	161,935
11 月	75,040	81,469	33,872	37,157	20,433	21,652	129,345	140,278
12 月	72,170	77,960	35,732	37,720	22,196	23,978	130,098	139,658
1 月	82,416	87,048	35,285	37,238	22,250	21,664	139,951	145,950
2 月	71,893	80,813	36,541	39,458	24,555	25,367	132,989	145,638
3 月	67,533	71,464	40,993	42,095	24,705	24,787	133,231	138,346
平均	85,868	94,266	38,287	39,813	23,283	23,834	147,438	157,913

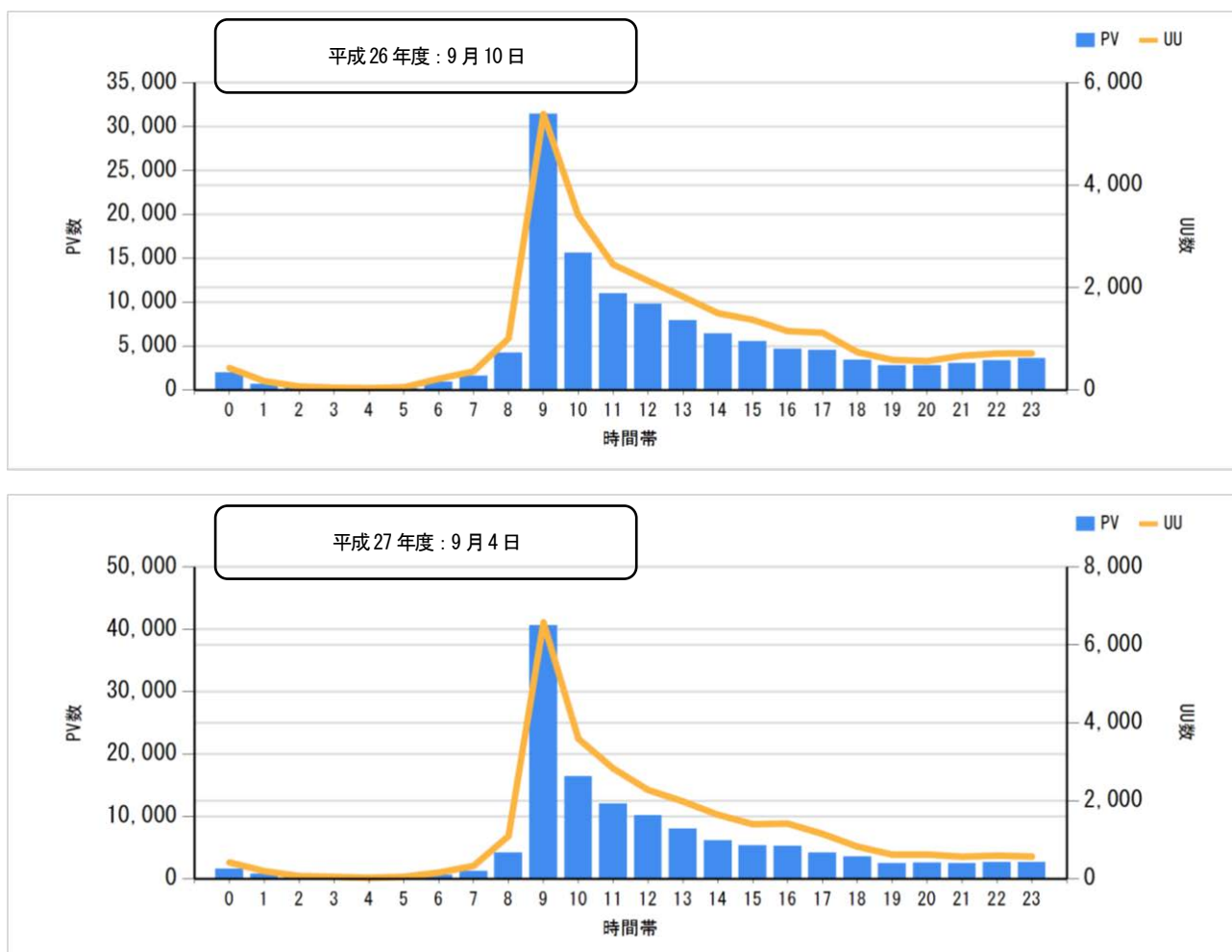
(グラフ) 1.4-1 月別ポータルトップページアクセス数



(表) 1.4-2 月別アクセス数 (単位: 件)

月	平成 26 年度	平成 27 年度	
4 月	377,819	434,598	※平成 26 年度の成績発表日は、前期: 9 月 10 日、後期: 2 月 27 日
5 月	277,021	290,057	※平成 27 年度の成績発表日は、前期: 9 月 4 日、後期: 2 月 29 日
6 月	255,040	317,358	
7 月	285,532	348,293	
8 月	198,967	241,959	
9 月	273,038	302,782	
10 月	290,295	289,550	
11 月	208,214	246,951	
12 月	214,842	252,578	
1 月	228,670	260,075	
2 月	232,631	262,538	
3 月	253,495	261,715	

(グラフ) 1.4-2 最もアクセス数の多い日の時間帯別アクセス数



※PV: Page View (ユーザページ閲覧総数)

UU: Unique User (一定時間に同一アカウントでのアクセス数を省いたもの)

(表) 1.4-3 ブラウザ別アクセス数 (単位：件)

代表的なブラウザ	平成 26 年度	平成 27 年度
IE 6	6	0
IE 7	3,457	556
IE 8	276	62
IE 9	265	233
IE10	406	89
IE11	3,550	6,097
Fire fox	1,842	1,492
g Chrome	4,380	6,116
Safari	9,207	17,502
Android Browser	3,042	3,436
KDDI	1	0

1.5 アンケートシステム利用状況 (単位：件)

	平成 26 年度	平成 27 年度
アンケート実施数	30	27

1.6 情報共有サイト利用状況 (単位：件)

	平成 26 年度	平成 27 年度
学内委員会等 新設数	5	9
プロジェクト等 新設数	27	14
合計	32	23

1.7 施設予約利用状況 (単位：件)

	平成 26 年度	平成 27 年度
登録数	38	16
予約数	4,744	5,404

1.8 ポータルシステム稼働状況（単位：時間）

	最大稼働時間 [A]		システム 停止時間 [B]		運転時間 [A-B]		稼働率 [(A-B)/A %]		運転日数 (単位：日) [D]		平均稼働時間/日 [(A+B)/D]	
	H26	H27	H26	H27	H26	H27	H26	H27	H26	H27	H26	H27
4月	720	720	0:00	0:00	720	720	100.0%	100.0%	30	30	24:00	24:00
5月	744	744	0:00	0:00	744	744	100.0%	100.0%	31	31	24:00	24:00
6月	720	720	0:00	0:00	720	720	100.0%	100.0%	30	30	24:00	24:00
7月	744	744	0:00	0:00	744	744	100.0%	100.0%	31	31	24:00	24:00
8月	744	744	0:00	0:00	744	744	100.0%	100.0%	31	31	24:00	24:00
9月	720	720	0:00	0:00	720	720	100.0%	100.0%	30	30	24:00	24:00
10月	744	744	0:00	0:00	744	744	100.0%	100.0%	31	31	24:00	24:00
11月	720	720	0:00	0:00	720	720	100.0%	100.0%	30	30	24:00	24:00
12月	744	744	0:00	0:00	744	744	100.0%	100.0%	31	31	24:00	24:00
1月	744	744	0:00	0:00	744	744	100.0%	100.0%	31	31	24:00	24:00
2月	672	696	0:00	0:00	672	696	100.0%	100.0%	28	29	24:00	24:00
3月	744	744	0:00	0:00	744	744	100.0%	100.0%	31	31	24:00	24:00
合計	8,760	8,784	0:00	0:00	8,760	8,784	—	—	365	366	—	—
平均	730	732	0:00	0:00	730	732	100.0%	100.0%	—	—	24:00	24:00

1.9 財務会計システム稼働状況（単位：時間）

	最大稼働時間 [A]		システム 停止時間 [B]		運転時間 [A-B]		稼働率 [(A-B)/A %]		運転日数 (単位：日) [D]		平均稼働時間/日 [(A+B)/D]	
	H26	H27	H26	H27	H26	H27	H26	H27	H26	H27	H26	H27
4月	720	720	0:00	0:00	720	720	100.0%	100.0%	30	30	24:00	24:00
5月	744	744	1:00	13:00	743	731	99.9%	98.3%	31	31	23:58	23:34
6月	720	720	0:30	0:00	719.5	720	99.9%	100.0%	30	30	23:59	24:00
7月	744	744	0:30	16:00	743.5	728	99.9%	97.8%	31	31	23:59	23:29
8月	744	744	0:30	0:30	743.5	743.5	99.9%	99.9%	31	31	23:59	23:59
9月	720	720	0:00	1:00	720	719	100.0%	99.9%	30	30	24:00	23:58
10月	744	744	1:00	0:30	743	743.5	99.9%	99.9%	31	31	23:58	23:59
11月	720	720	0:00	0:30	720	719.5	100.0%	99.9%	30	30	24:00	23:58
12月	744	744	1:00	0:30	743	743.5	99.9%	99.9%	31	31	23:58	23:59
1月	744	744	0:00	0:00	744	744	100.0%	100.0%	31	31	24:00	24:00
2月	672	696	0:30	0:00	671.5	696	99.9%	100.0%	28	29	23:59	24:00
3月	744	744	1:00	1:00	743	743	99.9%	99.9%	31	31	23:58	23:58
合計	8,760	8,784	6:00	33:00	8,754	8,751	—	—	365	366	—	—
平均	730	732	0:30	2:45	730	729	99.8%	99.6%	—	—	23:59	23:59

※5月：5/7に落雷停電によるシステム停止と事後のメンテナンス

7月：7/7に障害発生（年次データのバックアップ作業時のミスによる）

上記以外のシステム停止時間は、メンテナンスによるもの

1.10 人事給与システム稼働状況 (単位：時間)

	最大稼働時間 [A]		システム 停止時間 [B]		運転時間 [A-B]		稼働率 [(A-B)/A %]		運転日数 (単位：日) [D]		平均稼働時間/日 [(A+B)/D]	
	H26	H27	H26	H27	H26	H27	H26	H27	H26	H27	H26	H27
4月	720	720	0:00	0:00	720	720	100.0%	100.0%	30	30	24:00	24:00
5月	744	744	0:00	7:00	744	737	100.0%	99.1%	31	31	23:40	23:46
6月	720	720	0:00	0:00	720	720	100.0%	100.0%	30	30	24:00	24:00
7月	744	744	0:00	0:00	744	732	100.0%	98.4%	31	31	24:00	23:36
8月	744	744	0:00	0:30	744	743.5	100.0%	99.9%	31	31	24:00	23:59
9月	720	720	0:00	0:00	720	720	100.0%	100.0%	30	30	24:00	24:00
10月	744	744	0:00	0:00	744	744	100.0%	100.0%	31	31	24:00	24:00
11月	720	720	0:00	0:00	720	720	100.0%	100.0%	30	30	24:00	24:00
12月	744	744	6:00	0:00	738	744	99.2%	100.0%	31	31	23:48	24:00
1月	744	744	6:00	0:00	738	744	99.2%	100.0%	31	31	23:48	24:00
2月	672	696	0:00	0:00	672	696	100.0%	100.0%	28	29	24:00	24:00
3月	744	744	0:00	0:00	744	744	100.0%	100.0%	31	31	24:00	24:00
合計	8,760	8,784	12:00	7:30	8,748	8,765	—	—	365	366	—	—
平均	730	732	1:00	0:37	729	730	99.9%	99.7%	—	—	23:59	23:59

※5月：5/7に落雷停電によるシステム停止

上記以外のシステム停止時間は、メンテナンスによるもの

1.11 教務学生システム稼働状況 (単位：時間)

	最大稼働時間 [A]		システム 停止時間 [B]		運転時間 [A-B]		稼働率 [(A-B)/A %]		運転日数 (単位：日) [D]		平均稼働時間/日 [(A+B)/D]	
	H26	H27	H26	H27	H26	H27	H26	H27	H26	H27	H26	H27
4月	720	720	5:00	6:00	715	714	99.3%	99.2%	30	30	23:50	23:48
5月	744	744	0:00	7:00	744	737	100.0%	99.1%	31	31	23:40	23:46
6月	720	720	0:00	0:00	720	720	100.0%	100.0%	30	30	24:00	24:00
7月	744	744	0:00	0:00	744	744	100.0%	100.0%	31	31	24:00	24:00
8月	744	744	0:00	0:00	744	744	100.0%	100.0%	31	31	24:00	24:00
9月	720	720	0:00	0:00	720	720	100.0%	100.0%	30	30	24:00	24:00
10月	744	744	0:00	0:00	744	744	100.0%	100.0%	31	31	24:00	24:00
11月	720	720	0:00	0:00	720	720	100.0%	100.0%	30	30	24:00	24:00
12月	744	744	0:00	0:00	744	744	100.0%	100.0%	31	31	23:56	23:56
1月	744	744	5:00	0:00	739	744	99.3%	100.0%	31	31	23:50	23:50
2月	672	696	0:00	0:00	672	696	100.0%	100.0%	28	29	23:55	23:55
3月	744	744	7:00	6:00	737	738	99.1%	99.2%	31	31	23:46	23:48
合計	8,760	8,784	17:00	19:00	8,743	8,765	—	—	365	366	—	—
平均	730	732	1:25	1:35	728.75	728.75	99.9%	99.7%	—	—	23:59	23:59

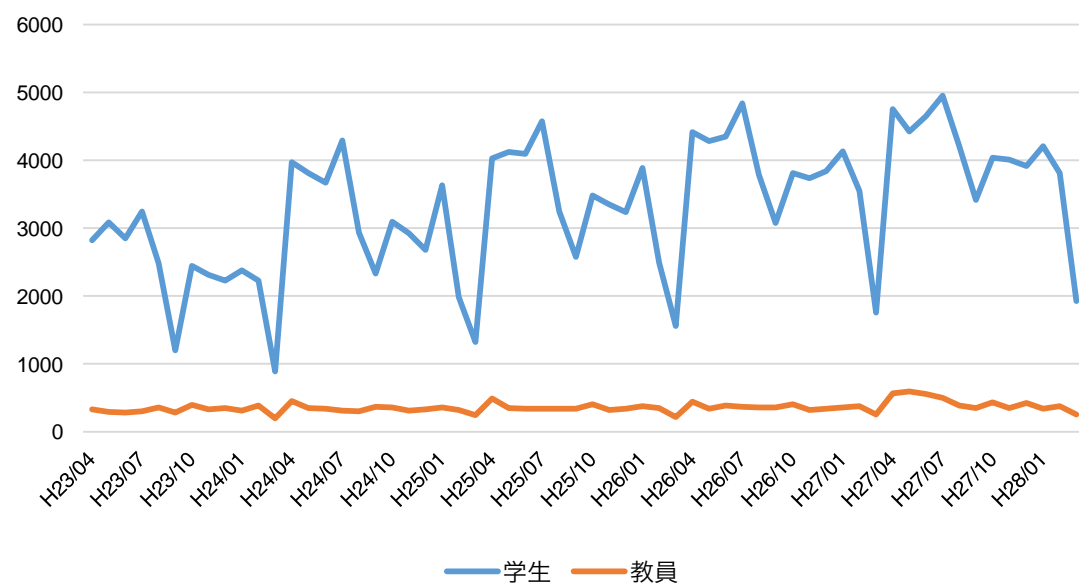
※5月：5/7に落雷停電によるシステム停止

上記以外のシステム停止時間は、メンテナンスによるもの

2. 教育研究支援サービス利用統計

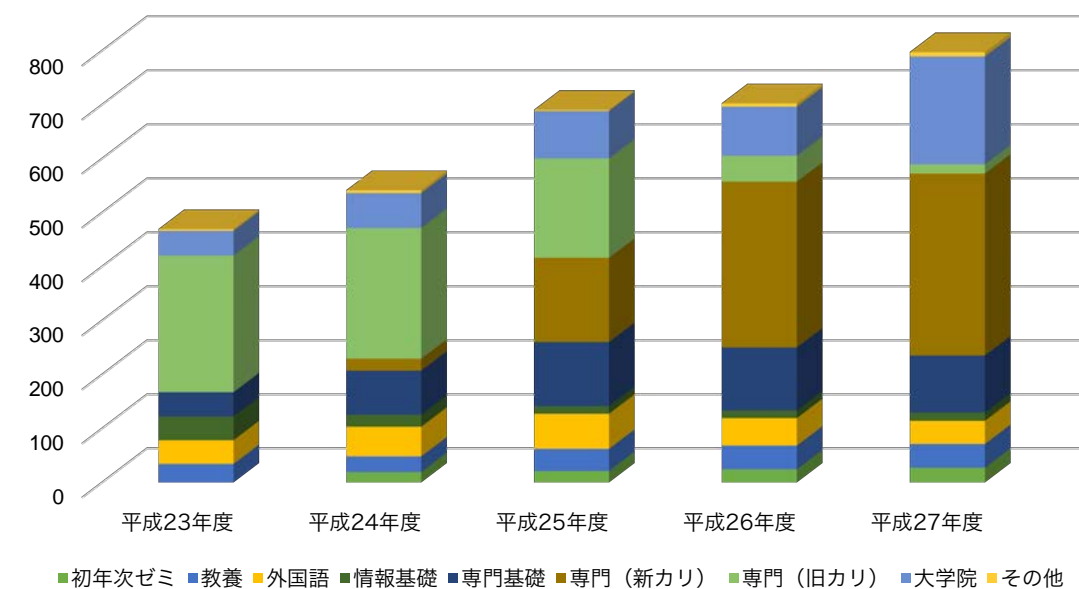
2.1 授業支援システム利用状況

(グラフ) 2.1-1 月間アクティブユーザ数の推移



月間アクティブユーザ数：月内で1回以上ログインしたユニークユーザ数

(グラフ) 2.1-2 科目別利用状況



初年次ゼミ：共通教育科目の初年次ゼミナール

教養： 共通教育科目の教養科目

外国語： 共通教育科目の外国語科目

情報基礎： 共通教育科目の情報基礎科目

専門基礎： 専門基礎科目

専門： 学域・学類（新カリキュラム）／学部・学科（旧カリキュラム）の専門科目

大学院： 大学院開講科目

その他： それ以外の科目

(表)2.1-1 のベアクセス回数(平成27年度)

利用者	所属	場所	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間
学域	現代システム科学域	学内	65,612	94,616	132,029	134,304	22,064	4,051	63,168	71,898	60,052	54,962	17,152	599	720,507
		学外	85,793	121,525	185,752	184,394	99,174	33,128	89,581	91,400	65,204	83,798	32,081	4,262	1,076,092
	工学域	学内	82,556	121,267	157,089	136,203	9,741	6,191	85,591	93,625	85,502	85,675	16,707	848	880,995
		学外	83,108	78,278	91,397	100,980	49,684	24,953	99,801	103,863	96,961	119,246	60,194	13,791	922,256
	生命環境科学域	学内	32,502	66,267	75,663	59,909	5,772	2,316	21,695	28,144	21,097	19,714	5,345	296	338,720
		学外	30,608	37,883	47,887	46,748	25,661	10,844	33,227	33,487	24,221	40,202	24,487	2,680	357,935
	地域保健学域	学内	31,521	40,618	57,954	46,163	788	1,605	10,590	9,030	15,104	8,791	2,579	586	225,329
		学外	21,705	28,357	31,162	24,246	8,919	6,745	25,534	21,079	31,502	21,427	11,066	3,670	235,412
学部	工学部	学内	663	730	723	1,089	110	104	836	871	370	749	186	21	6,452
		学外	364	463	535	928	466	177	569	761	734	901	569	18	6,485
	生命環境科学部	学内	72	107	153	149	107	30	57	211	102	413	46	2	1,449
		学外	633	167	202	235	119	45	47	56	97	149	51	9	1,810
	理学部	学内	160	59	61	118	107	4	784	319	107	299	106	0	2,124
		学外	12	3	0	8	21	0	74	168	141	354	36	18	835
	経済学部	学内	192	420	422	317	76	4	129	121	232	347	705	2	2,967
		学外	333	325	330	487	194	134	175	165	549	1,180	454	33	4,359
	人間社会学部	学内	101	0	14	155	30	14	151	112	115	285	18	0	995
		学外	265	70	123	177	33	16	148	101	22	88	71	19	1,133
	看護学部	学内	120	0	28	43	0	6	246	31	52	148	2	1	677
		学外	80	184	188	28	22	11	48	4	15	41	2	10	633
	総合リハビリテーション学部	学内	0	0	0	0	0	0	4	6	3	6	12	1	32
		学外	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	2
博士課程 前期	工学研究科	学内	15,975	15,259	19,939	22,038	13,719	2,960	11,126	10,386	10,802	11,391	7,033	696	141,324
		学外	5,604	4,382	5,765	6,930	9,131	1,357	3,972	3,239	5,267	5,070	3,483	311	54,511
	生命環境科学研究科	学内	1,643	1,187	1,808	2,650	552	426	353	1,881	2,469	2,233	433	118	15,753
		学外	738	685	615	661	677	316	201	1,112	1,181	549	58	150	6,943
	理学系研究科	学内	1,585	696	1,248	1,059	663	478	1,211	1,038	660	483	418	113	9,652
		学外	1,129	361	383	593	540	207	688	405	257	358	377	59	5,357
	経済学研究科	学内	689	95	140	129	0	219	313	231	18	30	4	2	1,870
		学外	2,164	1,732	682	181	77	186	1,420	1,075	495	1,540	101	40	9,693
	人間社会システム学研究科	学内	38	31	89	106	55	26	170	455	23	54	42	0	1,089
		学外	92	27	27	114	206	47	371	619	90	53	70	33	1,749
	人間社会科学研究科	学内	0	0	0	0	2	1	122	116	239	93	136	0	709
		学外	0	0	0	0	0	0	44	200	121	83	251	0	699
	看護学研究科	学内	52	33	91	93	20	29	41	0	11	43	0	22	435
		学外	237	54	104	175	78	23	179	15	20	21	32	30	968
	総合リハビリテーション学研究科	学内	135	69	73	71	219	49	5	30	330	40	14	14	1,049
		学外	1,349	772	653	724	83	124	136	216	127	88	15	46	4,333
修士課程	人間社会システム科学研究科	学内	603	486	837	1,735	1,202	1,349	340	194	340	447	116	99	7,748
		学外	481	473	784	1,221	1,854	643	372	308	197	304	124	118	6,879
博士課程 後期	工学研究科	学内	558	296	523	397	160	31	34	22	17	31	24	0	2,093
		学外	120	104	202	156	443	66	2	20	2	8	12	2	1,137
	生命環境科学研究科	学内	77	218	206	404	104	13	46	17	18	10	8	0	1,121
		学外	0	24	21	23	68	0	31	0	0	2	8	4	181
	理学系研究科	学内	2	0	0	0	0	0	98	172	83	24	21	0	400
		学外	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7	0	7
	経済学研究科	学内	0	0	0	0	0	0	44	0	1	23	1	0	69
		学外	95	35	65	22	17	6	123	107	35	566	21	0	1,092
	人間社会システム学研究科	学内	0	18	42	6	2	0	19	39	18	9	0	0	153
		学外	4	2	12	15	0	3	0	18	0	10	0	0	64
	人間社会科学研究科	学内	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
		学外	2	0	0	3	29	0	0	0	0	2	0	0	36
	看護学研究科	学内	0	0	0	0	0	0	0	8	0	0	0	0	8
		学外	7	2	11	10	0	19	0	2	0	0	0	0	51
総合リハビリテーション学研究科	学内	7	24	9	7	0	0	0	0	0	0	0	0	47	
	学外	103	28	9	188	12	2	0	0	0	0	0	0	342	
博士課程	生命環境科学研究科	学内	2	21	32	0	2	2	5	4	8	4	4	0	84
		学外	9	12	0	31	13	4	6	7	0	0	0	0	82
	所属不明	学内	2	0	42	0	0	429	5	0	1	0	0	0	479
		学外	0	0	0	2	0	19	10	6	0	0	6	4	47
学生利用者合計		学内	234,867	342,517	449,216	407,145	55,495	20,337	197,183	218,961	197,774	186,304	51,112	3,420	2,364,331
		学外	235,035	275,948	366,909	369,280	197,521	79,075	256,759	258,433	227,240	276,040	133,576	25,307	2,701,123
教職員	学術研究院第1学群	学内	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
		学外	18	12	0	0	7	0	2	0	0	0	0	0	39
	学術研究院第2学群	学内	0	0	0	8	0	0	0	1	0	0	0	0	9
		学外	2	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	4
	学術研究院第3学群	学内	0	0	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8
		学外	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	学術研究院第4学群	学内	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
		学外	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	学術研究院第1学系群	学内	3,948	1,787	2,652	2,177	709	1,556	3,841	3,918	2,332	3,642	999	593	28,154
		学外	2,119	871	1,969	1,607	1,600	1,157	1,715	1,263	926	810	414	290	14,741
	学術研究院第2学系群	学内	8,597	6,448	4,967	3,766	1,960	356	909	930	1,354	1,372	945	353	31,957
		学外	7,036	7,228	8,617	5,963	3,800	2,750	5,686	3,879	3,454	2,236	973	747	52,369
	学術研究院第3学系群														

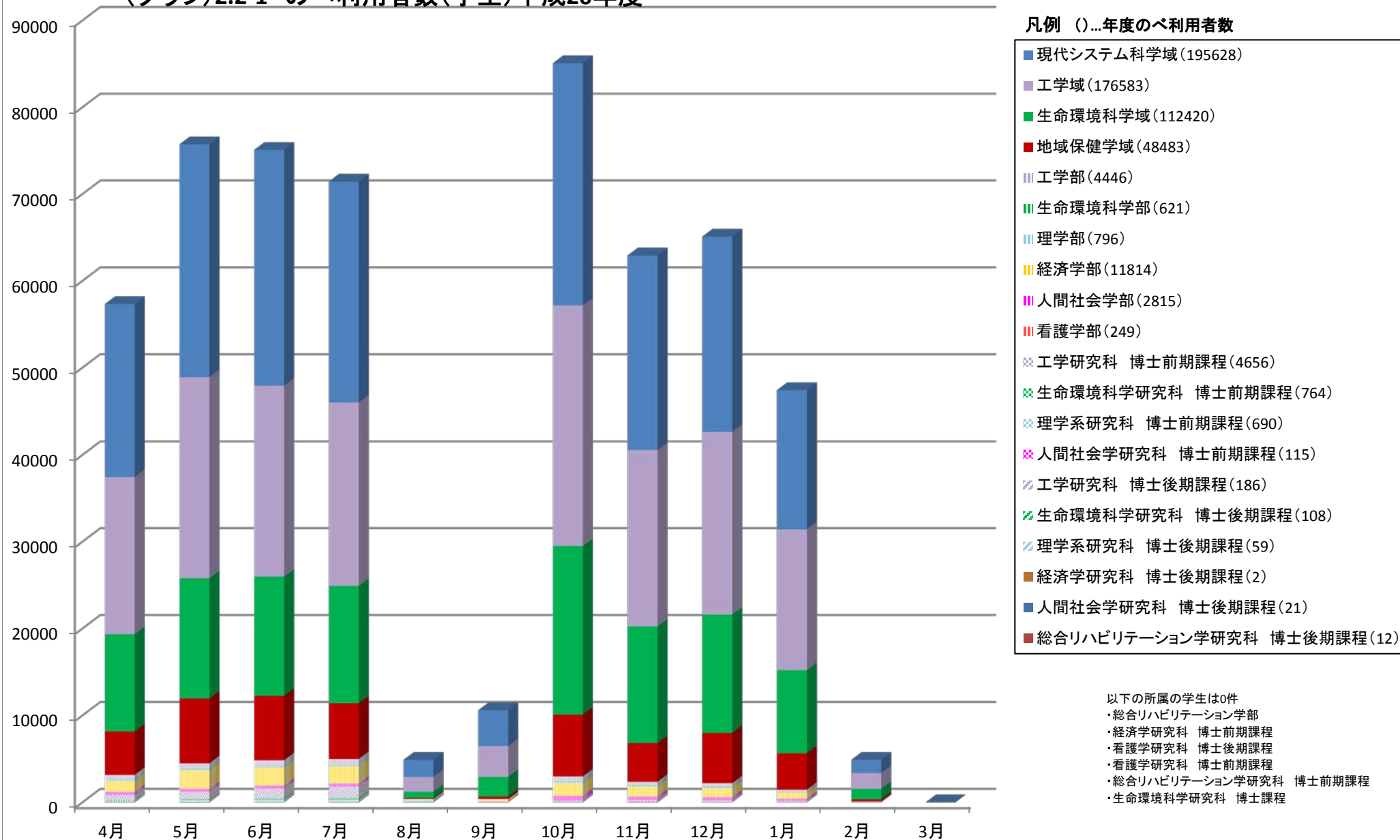
利用者	所属	場所	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間	
教職員	学術研究院第9学系群	学内	700	299	638	376	147	398	693	274	426	208	112	14	4,285	
		学外	263	388	83	165	24	155	143	133	149	79	26	36	1,644	
	現代システム科学域	学内	0	0	0	0	4	0	0	10	2	0	0	0	0	16
		学外	302	154	137	78	196	523	133	95	95	97	39	12	1,861	
	工学域	学内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
		学外	43	120	0	102	105	49	87	27	128	0	35	0	0	696
	生命環境科学域	学内	0	0	4	31	13	0	4	1	0	0	4	4	4	61
		学外	0	0	8	2	2	2	0	0	6	15	0	3	3	38
	地域保健学域	学内	363	136	126	77	10	20	360	858	486	498	25	0	0	2,959
		学外	68	5	10	12	94	243	382	508	484	124	56	41	0	2,027
	工学部	学内	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
		学外	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	36	0	36
	生命環境科学部	学内	3	0	0	0	0	0	0	0	68	44	30	0	0	145
		学外	0	0	0	0	0	0	0	0	0	113	0	0	0	113
	経済学部	学内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		学外	4	0	0	3	0	0	0	0	2	0	6	2	0	17
	人間社会学部	学内	17	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	19
		学外	21	0	0	0	0	0	0	0	0	73	27	0	31	152
	工学研究科	学内	901	170	44	62	16	12	61	55	66	0	0	2	0	1,389
		学外	14	142	14	80	87	0	104	39	60	0	4	0	0	544
	生命環境科学研究科	学内	12	0	0	15	19	0	0	0	0	0	104	0	0	150
		学外	0	0	0	46	0	0	0	0	0	0	3	95	75	219
	理学系研究科	学内	87	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	50	137
		学外	2	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	5
	経済学研究科	学内	0	2	0	128	0	0	0	0	0	0	0	0	0	130
		学外	4	0	0	4	0	0	0	0	0	8	13	10	37	76
	人間社会システム科学研究科	学内	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
		学外	19	0	5	8	0	22	14	0	8	17	2	21	0	116
	人間社会学研究科	学内	132	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	134
		学外	74	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	76
	看護学研究科	学内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		学外	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5
	総合リハビリテーション学研究科	学内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7	0	0	0	7
		学外	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	高等教育推進機構	学内	3,492	2,927	1,903	1,305	578	445	1,289	1,795	2,061	1,545	455	97	0	17,892
		学外	1,224	512	552	455	642	1,104	2,397	1,208	1,675	1,320	1,067	371	0	12,527
	地域連携研究機構	学内	1,872	1,282	629	345	59	43	65	287	1,226	544	150	574	0	7,076
		学外	230	60	60	14	0	0	5	0	92	4	0	5	0	470
	21世紀科学研究機構	学内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		学外	0	0	0	0	0	0	0	0	0	84	0	0	110	194
	国際交流推進機構	学内	0	34	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	34
		学外	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	学生センター	学内	216	36	147	4	0	33	56	262	640	186	9	10	0	1,599
		学外	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	10	0	0	12
	大阪府立大学工業高等専門学校	学内	1,108	1,617	2,691	880	163	102	100	24	355	16	62	13	0	7,131
		学外	136	2	25	20	15	0	0	0	0	4	0	0	0	202
	役員室	学内	138	0	69	51	15	0	0	0	48	2	0	0	0	323
		学外	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5
	総務部	学内	2,774	785	1,311	166	20	8	182	1,435	2,141	268	21	14	0	9,125
		学外	10	0	33	0	2	0	0	0	0	0	2	2	0	49
経営企画部	学内	50	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	56	
	学外	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
学術情報センター	学内	0	41	66	88	38	65	0	0	0	0	0	0	0	298	
	学外	0	0	2	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	4	
広報渉外部	学内	260	15	30	0	0	0	0	0	76	0	0	0	0	381	
	学外	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
学外利用者	学内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	学外	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	3	
所属不明	学内	1,053	68	276	156	136	60	217	268	224	189	57	45	0	2,749	
	学外	25	74	8	25	4	19	2	8	14	11	2	2	0	194	
教職員利用者合計		学内	76,746	58,396	57,948	50,071	23,462	16,826	50,225	41,977	42,226	32,187	18,746	6,169	474,979	
		学外	20,875	16,244	18,551	16,244	10,106	8,448	18,738	16,754	16,147	9,574	6,844	2,898	0	161,423
利用者合計		学内	311,613	400,913	507,164	457,216	78,957	37,163	247,408	260,938	240,000	218,491	69,858	9,589	0	2,839,310
		学外	255,910	292,192	385,460	385,524	207,627	87,523	275,497	275,187	243,387	285,614	140,420	28,205	0	2,862,546

(表)2.1-2 アクセス人数(平成27年度)

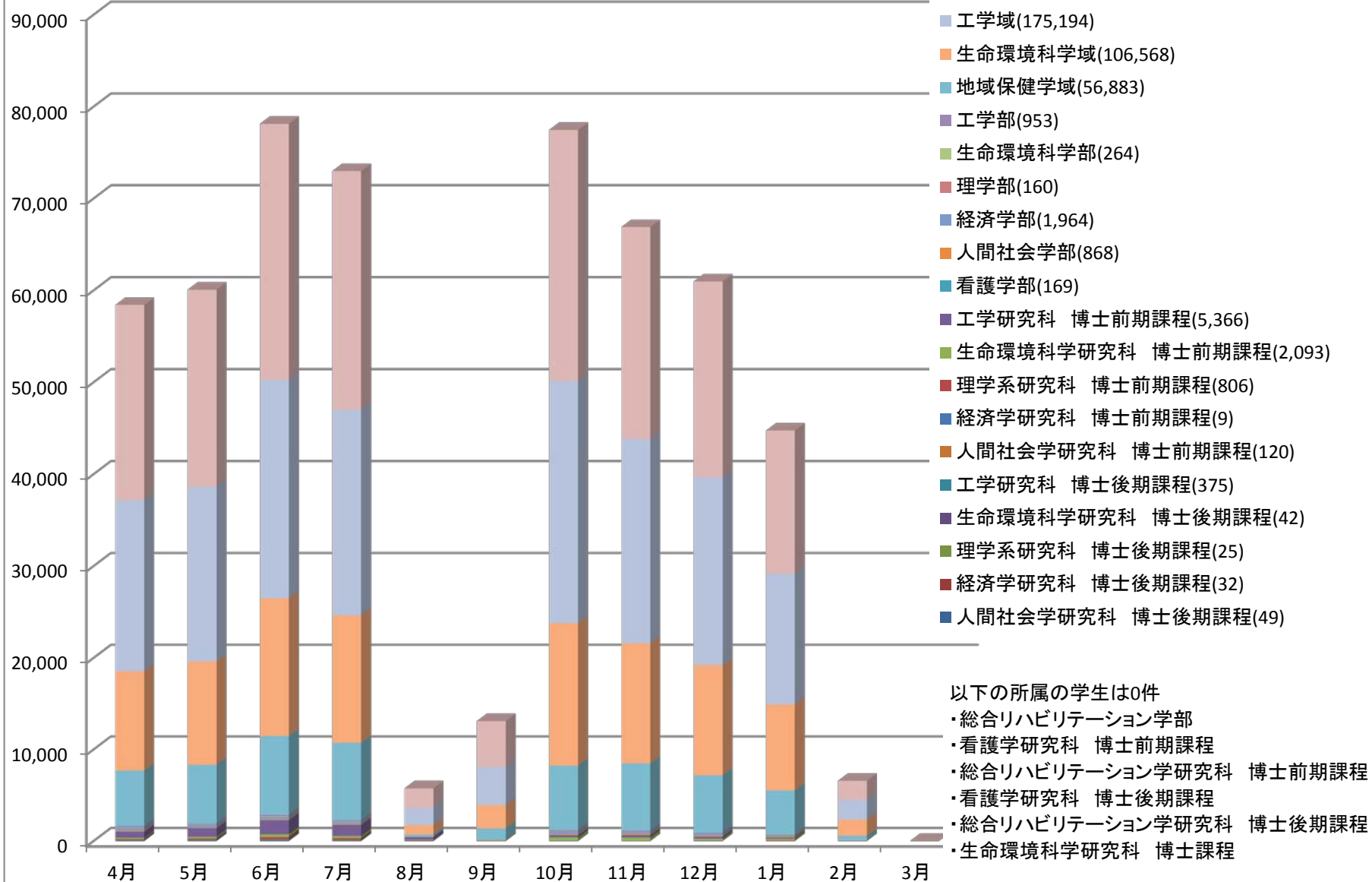
利用者	所属	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間
学域	現代システム科学域	1,028	982	1,032	1,095	945	1,215	1,059	1,016	983	1,016	925	441	2,364
	工学域	1,308	1,274	1,326	1,397	1,245	1,551	1,326	1,343	1,362	1,376	1,351	792	3,030
	生命環境科学域	859	817	860	953	763	810	857	837	803	929	831	293	2,089
	地域保健学域	693	650	684	678	495	809	711	683	651	587	531	462	1,769
学部	工学部	27	23	23	27	21	19	35	36	37	37	23	8	98
	生命環境科学部	26	18	16	20	11	12	12	13	22	10	7	4	88
	理学部	7	3	2	6	5	2	8	11	8	11	8	2	22
	経済学部	24	19	20	27	17	12	22	21	16	22	15	7	72
	人間社会学部	14	6	7	9	5	8	26	16	11	13	8	3	55
	看護学部	6	5	5	4	3	2	3	1	4	3	2	2	16
	総合リハビリテーション学部	0	0	0	0	0	0	2	1	2	1	1	1	2
博士課程前期	工学研究科	466	409	445	483	428	300	392	323	352	340	260	133	1,331
	生命環境科学研究科	94	70	55	71	105	123	41	86	94	88	41	26	312
	理学系研究科	75	54	70	72	61	55	58	57	48	40	44	19	220
	経済学研究科	14	14	18	8	9	15	25	21	15	21	10	6	70
	人間社会システム科学研究科	0	0	0	0	1	1	2	3	3	3	1	0	4
	人間社会学研究科	13	4	11	15	16	8	23	20	15	10	19	5	65
	看護学研究科	16	14	11	16	10	7	10	2	4	19	4	4	56
	総合リハビリテーション学研究科	18	18	19	16	19	17	6	15	13	10	3	5	45
修士課程	人間社会システム科学研究科	26	22	20	31	28	40	20	14	13	16	13	14	71
博士課程後期	工学研究科	19	11	14	14	11	8	8	6	5	5	7	1	57
	生命環境科学研究科	3	4	4	2	3	1	3	2	1	2	3	1	10
	理学系研究科	1	0	0	0	0	0	1	2	1	1	1	0	3
	経済学研究科	3	3	3	1	2	2	2	3	2	2	1	0	9
	人間社会システム科学研究科	1	0	1	1	1	0	0	0	0	1	0	0	3
	人間社会学研究科	2	3	5	2	1	1	2	3	1	2	0	0	15
	看護学研究科	1	1	2	1	0	1	0	2	0	0	0	0	8
	総合リハビリテーション学研究科	6	3	2	4	2	1	0	0	0	0	0	0	7
博士課程	生命環境科学研究科	2	2	1	2	2	3	6	3	8	1	4	0	23
	所属不明	1	0	1	1	0	11	3	1	1	0	1	1	13
学生利用者合計		4,753	4,429	4,657	4,956	4,209	5,034	4,663	4,541	4,475	4,566	4,114	2,230	11,927
教職員	学術研究院第1学群	1	2	1	0	1	0	1	0	0	0	0	0	4
	学術研究院第2学群	1	0	0	1	0	0	0	2	0	0	0	0	4
	学術研究院第3学群	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	学術研究院第4学群	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
	学術研究院第1学系群	53	42	51	47	37	53	50	39	43	43	36	27	131
	学術研究院第2学系群	19	22	16	21	13	23	15	13	17	15	13	13	50
	学術研究院第3学系群	160	173	141	132	109	136	136	108	129	107	114	67	399
	学術研究院第4学系群	68	98	82	81	58	55	66	52	58	57	53	37	216
	学術研究院第5学系群	59	75	54	56	45	42	46	45	36	40	35	24	155
	学術研究院第6学系群	38	45	33	37	25	23	28	19	27	21	32	21	99
	学術研究院第7学系群	25	28	22	19	15	16	16	14	17	13	14	9	63
	学術研究院第8学系群	30	31	37	30	18	24	27	17	19	21	20	11	82
	学術研究院第9学系群	7	13	13	9	8	15	10	8	10	7	11	6	29
	現代システム科学域	4	3	5	4	8	6	2	4	9	6	5	2	28
	工学域	2	3	0	1	1	2	3	1	2	0	2	0	10
	生命環境科学域	0	0	2	2	2	1	1	1	1	2	1	1	8
	地域保健学域	10	5	7	3	9	15	11	9	12	13	10	4	50
	工学部	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	2
	生命環境科学部	1	0	0	0	0	0	0	1	2	1	0	0	3
	経済学部	1	0	0	1	0	0	0	1	0	1	1	0	4
	人間社会学部	2	0	0	0	0	1	0	0	1	1	0	1	6
	工学研究科	20	6	7	3	2	3	3	4	5	0	1	1	35
	生命環境科学研究科	2	0	0	3	1	0	0	0	0	3	1	1	10
	理学系研究科	3	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	5
	経済学研究科	1	1	0	2	0	0	0	0	2	1	2	3	7
	人間社会システム科学研究科	3	0	1	1	0	3	2	0	2	2	1	1	10
	人間社会学研究科	4	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	1	7
	看護学研究科	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	総合リハビリテーション学研究科	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
	高等教育推進機構	96	85	78	54	44	40	51	44	65	50	48	28	337
	地域連携研究機構	42	27	17	7	4	4	3	7	11	12	2	4	96
	21世紀科学研究機構	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	2
	国際交流推進機構	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
	学生センター	6	3	8	2	0	3	4	4	7	5	1	1	27
	大阪府立大学工業高等専門学校	26	36	50	21	2	4	2	2	5	3	1	1	104
	役員室	3	1	1	2	1	0	0	0	1	1	0	0	5
	総務部	60	29	57	12	3	1	8	26	35	11	4	3	177
	経営企画部	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	学術情報センター	0	2	2	2	2	4	0	0	0	0	0	0	4
	広報渉外部	4	1	4	0	0	0	0	1	0	0	0	0	8
	学外利用者	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
	所属不明	18	6	13	7	6	8	12	10	8	8	6	5	47
教職員利用者合計		770	742	704	560	414	482	500	433	527	444	415	274	2,233
利用者合計		5,523	5,171	5,361	5,516	4,623	5,516	5,163	4,974	5,002	5,010	4,529	2,504	14,160

2.2 出席管理システム利用状況

(グラフ)2.2-1 のべ利用者数(学生)平成26年度

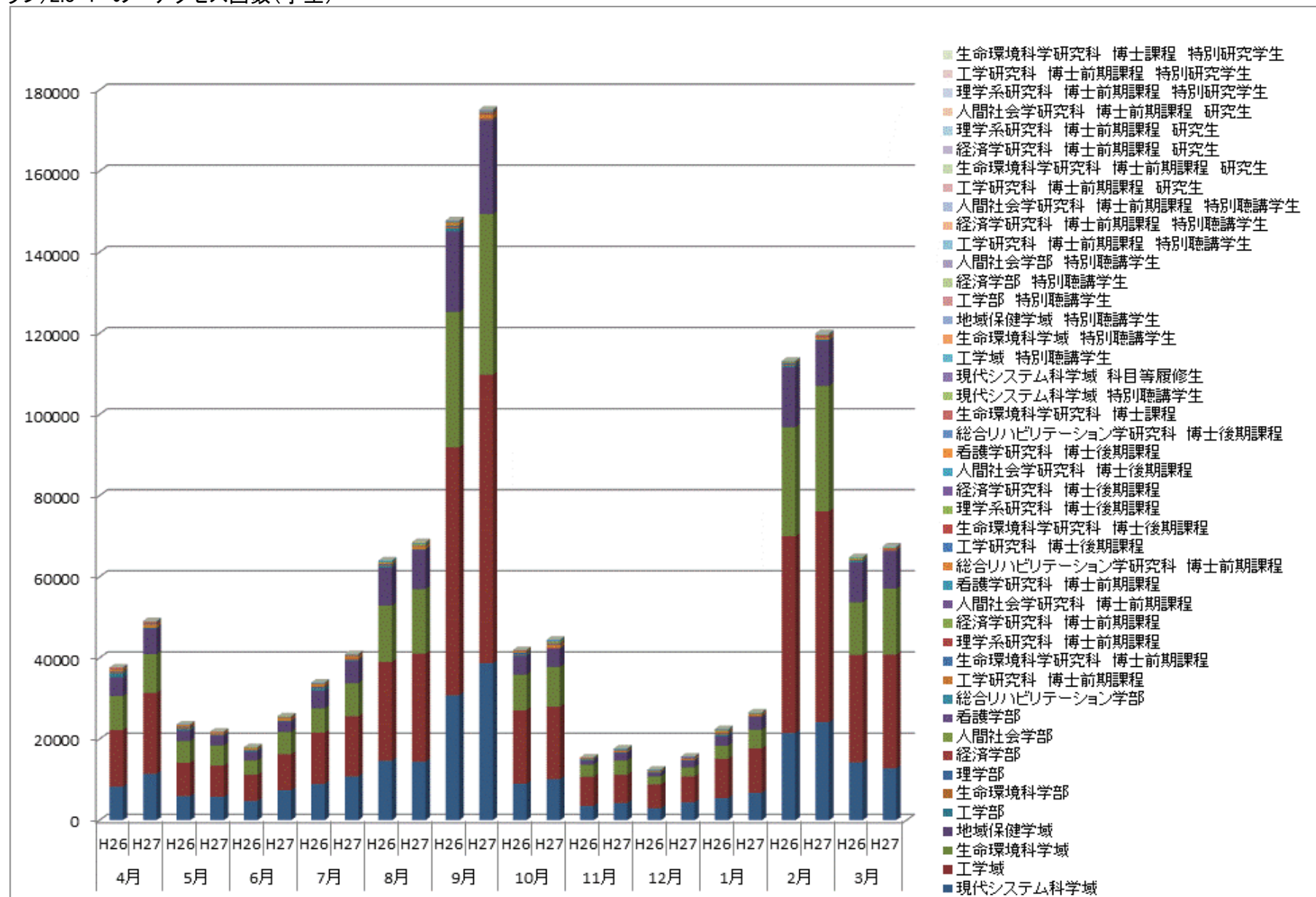


(グラフ)2.2-2 のべ利用者数(学生)平成27年度



2.3 学習・教育支援サイト(ポートフォリオ)利用状況

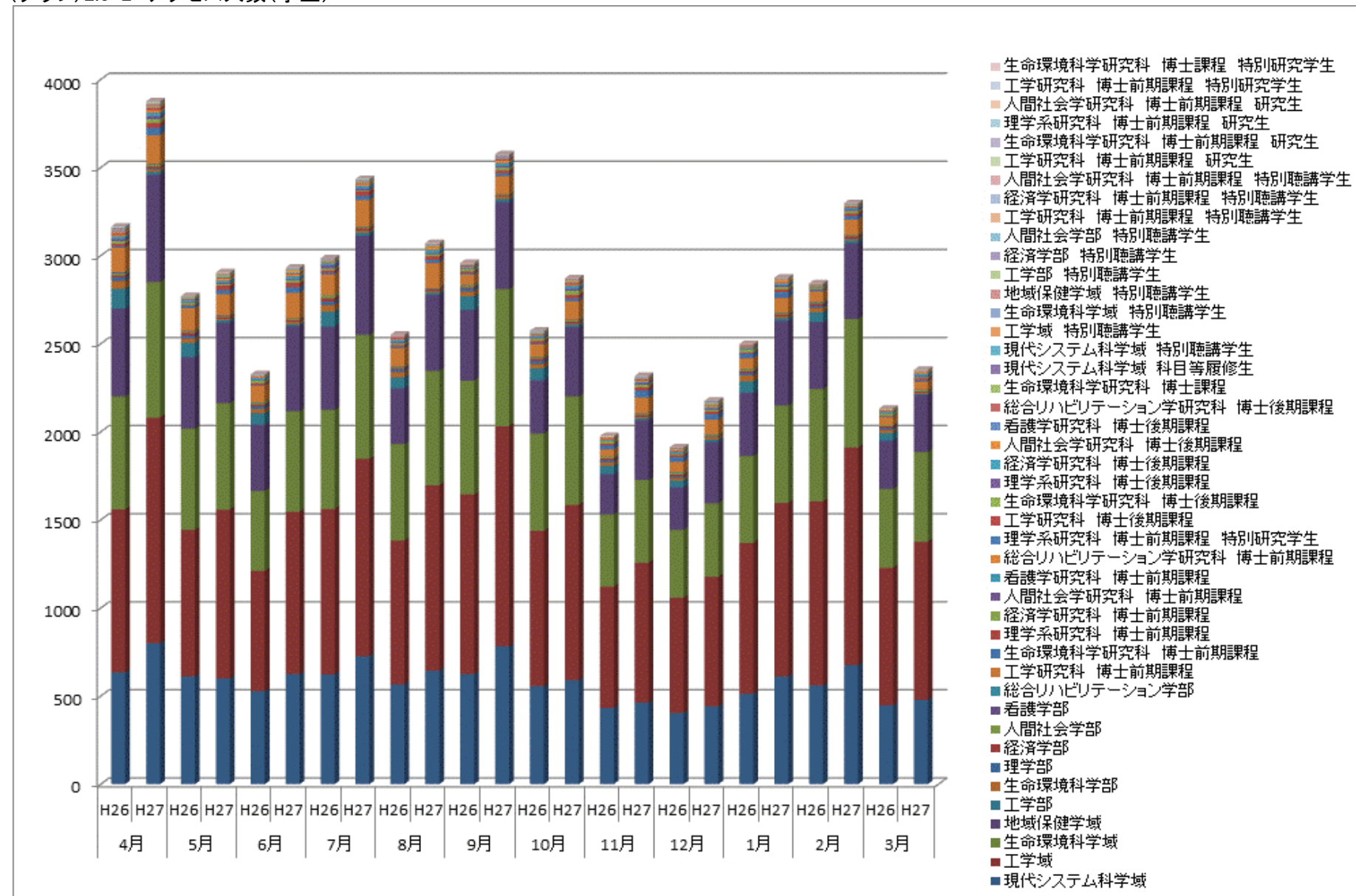
(グラフ)2.3-1 のベアアクセス回数(学生)



(表)2.3-1 のベアアクセス回数(平成27年度)

利用者	所属	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学域	現代システム科学域	11,416	5,743	7,358	10,772	14,429	38,670	10,128	4,252	4,392	6,760	24,155	12,800
	工学域	19,958	7,721	8,859	14,831	26,583	71,119	17,835	6,931	6,355	10,941	51,991	28,012
	生命環境科学域	9,597	4,960	5,517	8,181	15,936	39,618	9,798	3,566	2,274	4,616	30,933	16,240
	地域保健学域	6,282	2,411	2,631	5,497	9,691	23,062	4,531	1,887	1,664	3,185	11,103	9,310
学部	工学部	121	146	99	224	77	132	66	82	81	70	142	6
	生命環境科学部	93	34	77	67	48	246	34	31	31	40	21	55
	理学部	20	5	1	8	1	6	7	4	2	6	53	118
	経済学部	18	36	62	125	43	56	47	37	45	112	61	63
	人間社会学部	37	15	16	45	46	35	49	19	17	31	28	17
	看護学部	18	4	20	24	19	18	14	1	3	6	13	18
	総合リハビリテーション学部	0	0	0	0	0	0	3	1	1	0	0	0
博士課程 前期	工学研究科	632	389	532	699	678	1,009	703	279	353	340	501	261
	生命環境科学研究科	120	89	88	76	113	60	184	104	119	94	96	15
	理学系研究科	185	112	142	113	111	291	202	111	177	67	293	179
	経済学研究科	95	19	44	14	277	186	422	196	33	118	156	48
	人間社会学研究科	115	13	15	19	14	199	60	57	19	22	67	30
	看護学研究科	105	29	51	116	242	120	233	27	36	24	50	51
	総合リハビリテーション学研究科	132	79	78	86	182	103	52	32	44	20	49	51
博士課程 後期	工学研究科	30	6	12	5	2	12	12	15	21	19	9	2
	生命環境科学研究科	7	5	2	1	7	17	3	2	9	2	2	1
	理学系研究科	2	0	0	0	0	0	6	2	0	0	0	0
	経済学研究科	8	15	15	6	1	15	2	0	2	0	1	0
	人間社会学研究科	7	30	15	11	1	0	7	31	4	15	4	11
	看護学研究科	7	1	7	0	1	2	0	1	1	0	0	0
	総合リハビリテーション学研究科	37	1	5	0	1	4	6	0	1	0	1	0
博士課程 科目等履修生	生命環境科学研究科	5	5	2	2	7	14	25	2	3	36	2	0
特別聴講学生	現代システム科学域	12	9	5	38	45	17	73	22	41	51	50	2
	現代システム科学域	9	8	21	20	12	120	1	11	1	19	74	26
	工学域	3	8	1	6	1	35	5	12	1	1	61	88
	生命環境科学域	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	0
	地域保健学域	11	0	2	7	9	73	6	4	1	9	182	144
	工学研究科 博士前期課程	34	8	8	12	1	1	0	0	0	0	0	0
	経済学研究科 博士前期課程	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
研究生	人間社会学研究科 博士前期課程	0	0	0	0	0	0	3	4	0	0	0	0
	工学研究科 博士前期課程	3	4	9	2	4	4	0	1	1	4	17	15
	生命環境科学研究科 博士前期課程	1	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0
	理学系研究科 博士前期課程	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
特別研究学生	人間社会学研究科 博士前期課程	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
	理学系研究科 博士前期課程	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
学生のベアアクセス回数合計		49,121	21,907	25,695	41,007	68,582	175,245	44,517	17,725	15,733	26,612	120,115	67,563
教職員	学術研究院第1学群	0	0	1	0	0	0	7	0	0	0	0	0
	学術研究院第2学群	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	学術研究院第1学系群	540	55	143	494	2,066	893	1,034	93	86	302	2,025	2,132
	学術研究院第2学系群	168	127	43	435	602	739	619	108	71	84	517	1,084
	学術研究院第3学系群	855	297	421	1,107	2,330	1,450	3,067	406	431	415	1,337	2,717
	学術研究院第4学系群	402	182	268	851	1,249	783	1,547	374	433	289	972	2,039
	学術研究院第5学系群	813	198	280	619	3,192	1,368	2,169	530	360	757	1,663	2,721
	学術研究院第6学系群	238	140	47	327	1,547	480	987	107	243	341	642	604
	学術研究院第7学系群	233	222	103	386	1,002	348	385	77	100	209	143	320
	学術研究院第8学系群	679	322	411	962	2,844	1,325	1,544	335	434	917	2,414	3,291
	学術研究院第9学系群	12	10	5	8	9	25	97	39	23	5	76	66
	現代システム科学域	1	32	13	3	22	0	30	22	20	14	12	0
	工学域	7	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0
	生命環境科学域	1	0	10	1	7	1	0	0	2	2	25	22
	地域保健学域	10	1	15	1	44	55	103	6	17	9	21	64
	工学部	0	0	0	1	1	0	2	0	0	0	1	0
	生命環境科学部	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0
	経済学部	7	0	0	3	0	0	0	1	2	2	0	10
	人間社会学部	19	3	0	4	0	5	3	0	1	30	3	0
	工学研究科	25	5	6	0	0	0	0	1	0	0	0	2
	生命環境科学研究科	3	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0
	理学系研究科	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	経済学研究科	0	0	1	0	0	4	0	0	2	3	0	0
	人間社会システム科学研究科	19	0	0	0	0	4	0	0	0	0	0	0
	人間社会学研究科	12	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
	看護学研究科	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	高等教育推進機構	903	76	249	1,293	7,826	2,546	2,615	536	333	976	4,661	3,046
	地域連携研究機構	21	0	1	0	0	0	0	0	0	2	1	0
教職員	21世紀科学研究機構	0	1	0	0	3	0	0	0	2	0	0	2
	大阪府立大学工業高等専門学校	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	総合企画課	39	2	50	12	0	0	0	0	0	0	0	0
	総務部	0	1	8	0	0	1	0	2	6	0	0	1
	財務課	0	0	0	14	0	0	0	27	0	17	0	0
	教育推進課	7	82	130	244	98	76	91	30	48	12	17	68
	教育研究支援室	0	0	0	0	3	0	0	3	0	0	0	0
	研究支援課	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
	事務局	14	24	34	29	36	59	12	1	2	492	29	22
	教員所属	1	8	16	6	2	0	3	1	0	0	1	0
教職員のベアアクセス回数合計		5,040	1,789	2,256	6,800	22,883	10,162	14,316	2,701	2,618	4,879	14,561	18,213
のベアアクセス回数合計		54,161	23,696	27,951	47,807	91,465	185,407	58,833	20,426	18,351	31,491	134,676	85,776

(グラフ)2.3-2 アクセス人数(学生)



(表)2.3-2 アクセス人数(平成27年度)

利用者	所属	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学域生	現代システム科学域	800	600	624	726	643	782	590	462	442	611	676	479
	工学域	1,281	958	922	1,120	1,053	1,250	995	795	735	984	1,235	896
	生命環境科学域	769	604	570	704	649	777	615	469	417	555	729	510
	地域保健学域	609	457	484	563	432	495	394	340	348	478	430	325
学部生	工学部	17	13	10	17	12	17	12	9	13	16	15	4
	生命環境科学部	14	9	14	11	8	14	8	8	12	9	8	8
	理学部	4	2	1	2	1	2	3	3	1	3	5	4
	経済学部	12	9	10	13	9	7	9	10	7	10	13	4
	人間社会学部	12	6	7	7	5	6	8	8	7	10	5	7
	看護学部	3	3	3	3	4	1	2	1	2	2	2	1
	総合リハビリテーション学部	0	0	0	0	0	0	1	1	1	0	0	0
博士課程 前期	工学研究科	163	120	143	150	143	101	105	88	85	82	86	47
	生命環境科学研究科	42	22	31	22	16	14	15	40	30	33	20	7
	理学系研究科	27	27	26	27	21	18	21	20	15	14	16	11
	経済学研究科	22	8	14	5	11	15	22	13	9	14	13	7
	人間社会学研究科	17	7	8	10	8	12	13	11	10	12	10	8
	看護学研究科	19	13	15	16	18	15	15	6	6	9	9	12
	総合リハビリテーション学研究科	13	13	12	12	15	12	7	6	8	9	3	6
博士課程 後期	工学研究科	13	5	6	4	2	8	9	6	4	3	5	2
	生命環境科学研究科	5	4	2	1	1	2	2	2	5	2	2	1
	理学系研究科	2	0	0	0	0	0	2	2	0	0	0	0
	経済学研究科	1	3	5	2	1	2	2	0	1	0	1	0
	人間社会学研究科	5	4	7	4	1	0	6	4	3	6	2	4
	看護学研究科	3	1	3	0	1	1	0	1	1	0	0	0
	総合リハビリテーション学研究科	5	1	2	0	1	4	2	0	1	0	1	0
博士課程 科目等履修生	生命環境科学研究科	4	3	2	2	4	3	4	2	3	2	1	0
特別聴講学生	現代システム科学域	3	5	3	5	4	7	6	2	6	4	4	1
	現代システム科学域	3	2	3	4	3	4	1	3	1	3	2	3
	工学域	1	1	1	1	1	2	1	1	1	1	2	2
	生命環境科学域	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
	地域保健学域	1	0	1	1	2	1	1	1	1	1	1	1
	工学研究科 博士前期課程	2	2	2	1	1	1	0	0	0	0	0	0
	経済学研究科 博士前期課程	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
研究生	人間社会学研究科 博士前期課程	0	0	0	0	0	0	1	2	0	0	0	0
	工学研究科 博士前期課程	2	1	1	2	2	1	0	1	1	1	2	2
	生命環境科学研究科 博士前期課程	1	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0
	理学系研究科 博士前期課程	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
特別研究学生	人間社会学研究科 博士前期課程	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
	理学系研究科 博士前期課程	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
学生のベアアクセス回数合計		3,876	2,905	2,933	3,435	3,072	3,575	2,872	2,318	2,177	2,875	3,298	2,352
教職員	学術研究院第1学群	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0
	学術研究院第2学群	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	学術研究院第1学系群	34	14	22	27	25	27	38	13	24	24	29	31
	学術研究院第2学系群	15	7	9	12	13	8	18	7	7	7	9	11
	学術研究院第3学系群	95	65	63	69	68	58	106	52	70	50	65	74
	学術研究院第4学系群	36	41	33	34	37	31	62	33	24	24	34	41
	学術研究院第5学系群	44	36	24	27	28	29	50	29	28	20	28	39
	学術研究院第6学系群	21	18	12	15	15	15	25	13	13	10	17	20
	学術研究院第7学系群	18	16	12	12	12	12	15	10	13	12	13	12
	学術研究院第8学系群	26	17	20	20	16	15	24	15	19	17	20	28
	学術研究院第9学系群	5	3	4	3	4	4	8	4	7	2	10	4
	現代システム科学域	1	2	2	3	5	0	2	4	6	5	2	0
	工学域	2	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0
	生命環境科学域	1	0	2	1	2	1	0	0	1	1	2	1
	地域保健学域	4	1	3	1	4	7	4	3	5	2	2	4
	工学部	0	0	0	1	1	0	1	0	0	0	1	0
	生命環境科学部	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0
	経済学部	1	0	0	2	0	0	0	1	1	1	0	2
	人間社会学部	3	1	0	1	0	1	1	0	1	2	3	0
	工学研究科	6	2	2	0	0	0	0	1	0	0	0	2
	生命環境科学研究科	1	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0
	理学系研究科	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	経済学研究科	0	0	1	0	0	1	0	0	1	1	0	0
	人間社会システム科学研究科	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
	人間社会学研究科	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
	看護学研究科	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	高等教育推進機構	29	11	17	19	27	26	30	19	21	14	23	19
	地域連携研究機構	4	0	1	0	0	0	0	0	0	1	1	0
教職員	21世紀科学研究機構	0	1	0	0	1	0	0	0	1	0	0	2
	大阪府立大学工業高等専門学校	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	総合企画課	1	2	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	総務部	0	1	1	0	0	1	0	1	2	0	0	1
	財務課	0	0	0	1	0	0	0	1	0	1	0	0
	教育推進課	2	5	6	6	4	4	2	5	3	3	4	6
	教育研究支援室	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0
	研究支援課	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
	事務局	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	教員所属	1	6	10	4	2	0	1	1	0	0	1	0
	教職員のベアアクセス回数合計	356	251	249	260	266	242	390	216	250	199	266	300
のベアアクセス回数合計		4,232	3,156	3,182	3,695	3,338	3,817	3,262	2,534	2,427	3,074	3,564	2,652

2.4 キャンパスライセンスおよび Mathematica Home Use ライセンス利用状況

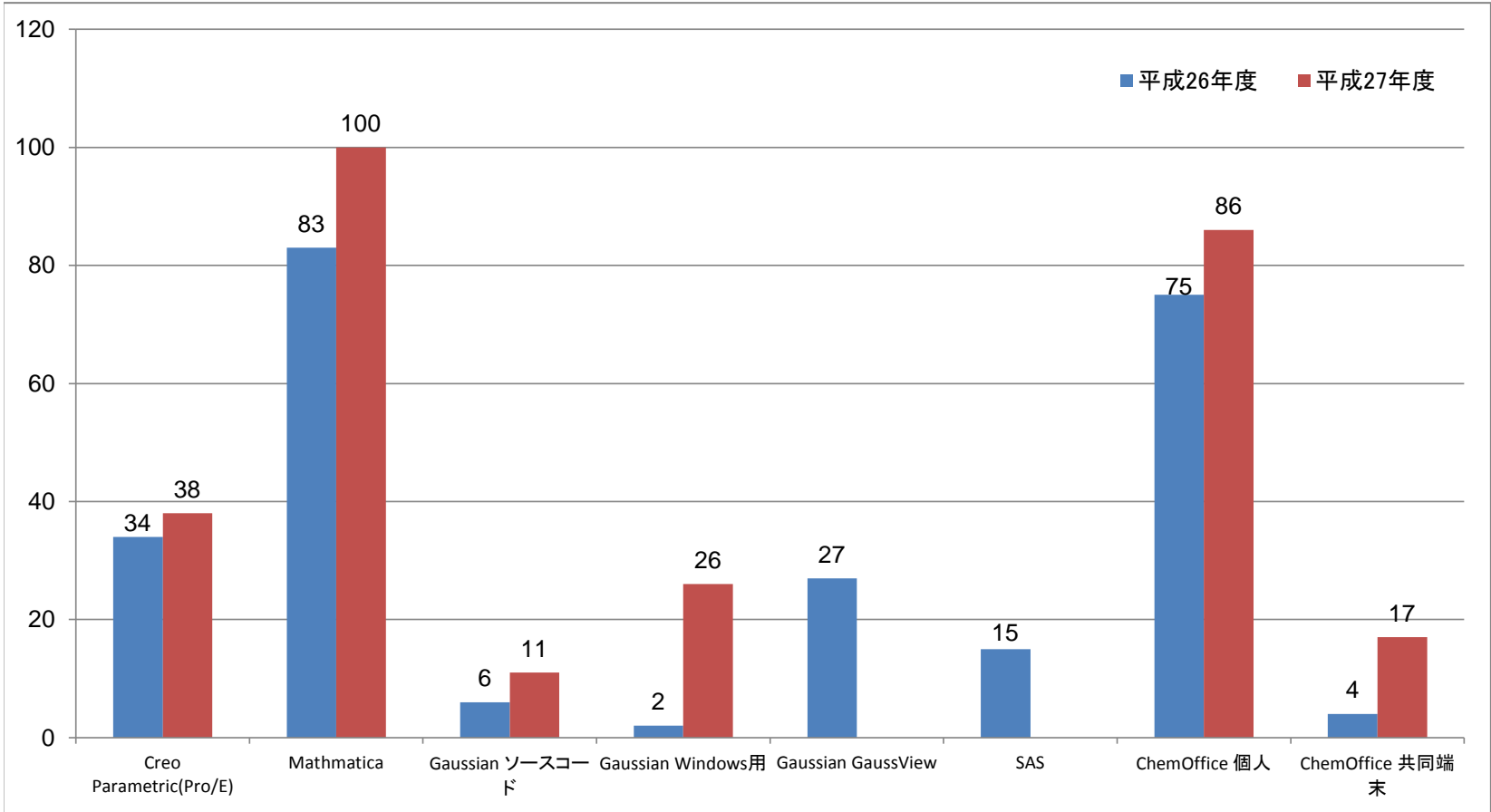
(表)2.4 部局別利用申請端末数 (単位:台)

	Creo Parametric (Pro/E)		Mathmatica		Gaussian					SAS	ChemOffice			
					ソースコード		Windows用		Gauss View		個人		共同端末	
	H26	H27	H26	H27	H26	H27	H26	H27	H26		H26	H27	H26	H27
現代システム科学域			1							9		1		
工学域	30		12		1			1		1	1	7		
生命環境科学域						1		2	1	1		5		
地域保健学域														
工学部・研究科	4	38	19	53	1	4	2	5	8	1	31	36		6
生命環境科学部・研究科						1		2			5	8		3
理学部・理学系研究科			42	41	4	2		3	13		22	18	2	5
経済学部・研究科			1											
人間社会学部・研究科														
看護学部・研究科														
総合リハビリテーション学部・研究科										1	1	2		
高等教育推進機構			7	6		3		12	3		8	3		3
地域連携研究機構			1					1	2	2	2	2		
21世紀科学研究機構											5	4	2	
合計	34	38	83	100	6	11	2	26	27	15	75	86	4	17

※平成27年度よりGaussian Windows用とGaussViewは同時に配布されています。

※平成27年度よりSASは取扱を中止しています。

(グラフ)2.4 利用申請端末数推移 (単位:台)



※平成27年度よりGaussian Windows用・GaussViewは同時配布のため、平成26年度のグラフ値はGaussian Windows用とGaussViewの貸出し数をGaussViewの貸出し数を合算した数値になっています。

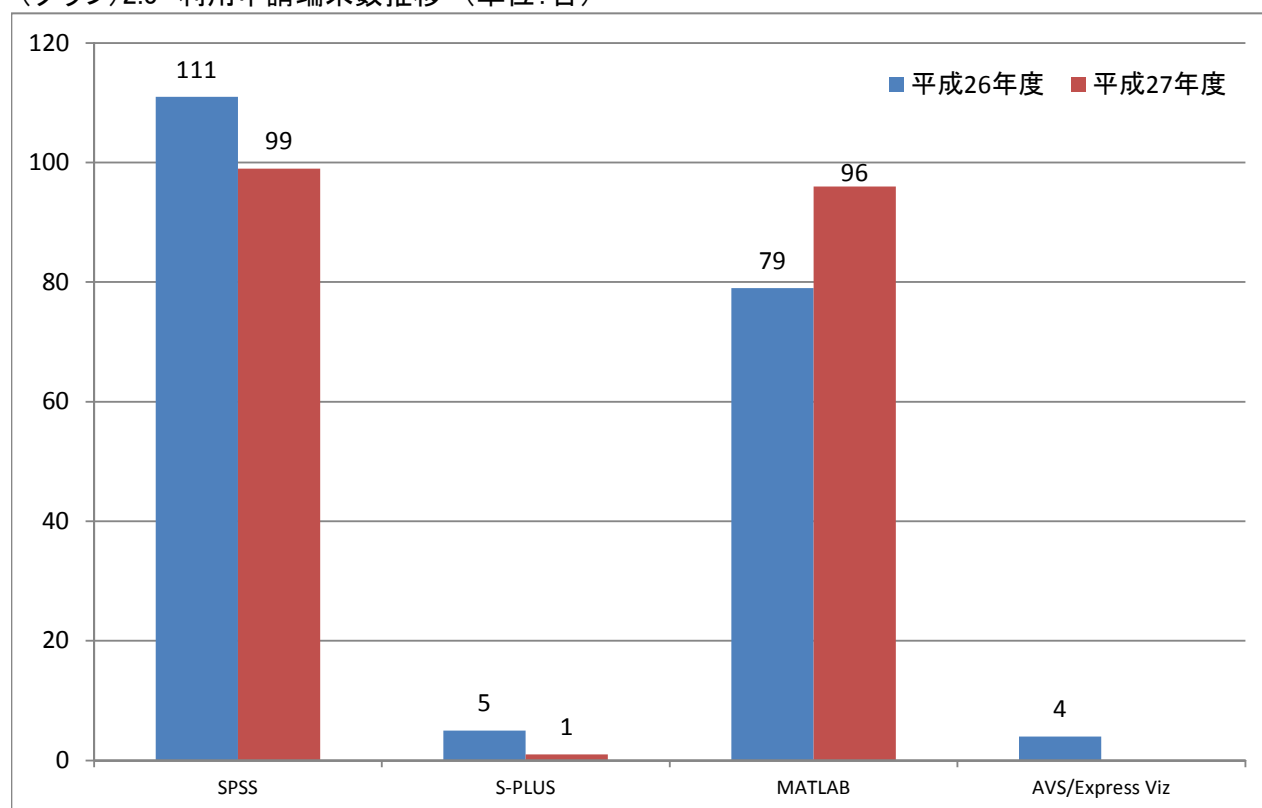
2.5 同時アクセスライセンス利用状況

(表)2.5 部局別利用申請端末数 (単位:台)

	SPSS		S-PLUS		MATLAB		AVS/Express Viz
	H26	H27	H26	H27	H26	H27	H26
現代システム科学域	5	15					
工学域					26		
生命環境科学域	6						
地域保健学域	29	5	2		1		
工学部・研究科	5	3	1	1	38	79	4
生命環境科学部・研究科	22	27	1		4	1	
理学部・理学系研究科					8	11	
経済学部・研究科		4					
人間社会学部・研究科	17	2					
看護学部・研究科	23	13					
総合リハビリテーション学部・研究科		27				1	
高等教育推進機構	1	1	1		1	1	
地域連携研究機構	3	2					
21世紀科学研究機構					1	3	
合計	111	99	5	1	79	96	4

※AVS/Express Vizは平成27年度より取扱を中止しています。

(グラフ)2.5 利用申請端末数推移 (単位:台)



2.6 Microsoft 包括ライセンス利用状況

学内提供	Microsoft								計 (単位: 件)	
	ダウンロード		貸出		購買(生協)					
	教職員		教職員		教職員		学生			
	平成26年	平成27年	平成26年	平成27年	平成26年	平成27年	平成26年	平成27年	平成26年	平成27年
4月	388	401	2	3	7	6	241	272	638	682
5月	233	140	0	2	6	4	51	56	290	202
6月	137	107	8	0	4	1	39	44	188	152
7月	155	101	4	4	5	3	23	38	187	146
8月	89	95	1	1	4	3	10	14	104	113
9月	84	150	1	2	2	0	19	14	106	166
10月	155	162	3	3	6	1	24	24	188	190
11月	119	209	1	0	2	5	25	19	147	233
12月	120	174	5	1	1	2	6	24	132	201
1月	160	134	3	1	8	2	42	22	213	159
2月	166	182	0	0	3	1	32	27	201	210
3月	211	251	0	0	3	0	48	31	262	282
計	2,017	2,106	28	17	51	28	560	585	2,656	2,736

※ダウンロード: インストール正常終了数(テストユーザを省く)

2.7 Symantec 包括ライセンス利用状況

学内提供	Symantec								計 (単位: 件)	
	ダウンロード				ダウンロード(VPN)					
	教職員		学生		教職員		学生			
	平成26年	平成27年	平成26年	平成27年	平成26年	平成27年	平成26年	平成27年	平成26年	平成27年
4月	605	662	215	80	45	14	27	122	892	878
5月	171	241	47	19	12	13	29	51	259	324
6月	140	126	3	18	3	6	39	33	185	183
7月	130	109	9	9	8	3	40	26	187	147
8月	82	113	3	0	3	9	18	15	106	137
9月	89	123	11	34	7	4	23	30	130	191
10月	135	167	22	84	4	12	53	37	214	300
11月	164	118	10	26	3	7	22	30	199	181
12月	92	119	10	31	7	4	30	31	139	185
1月	251	84	2	11	13	2	64	25	330	122
2月	172	79	1	31	2	4	30	20	205	134
3月	216	223	7	23	6	10	37	22	266	278
計	2,247	2,164	340	366	113	88	412	442	3,112	3,060

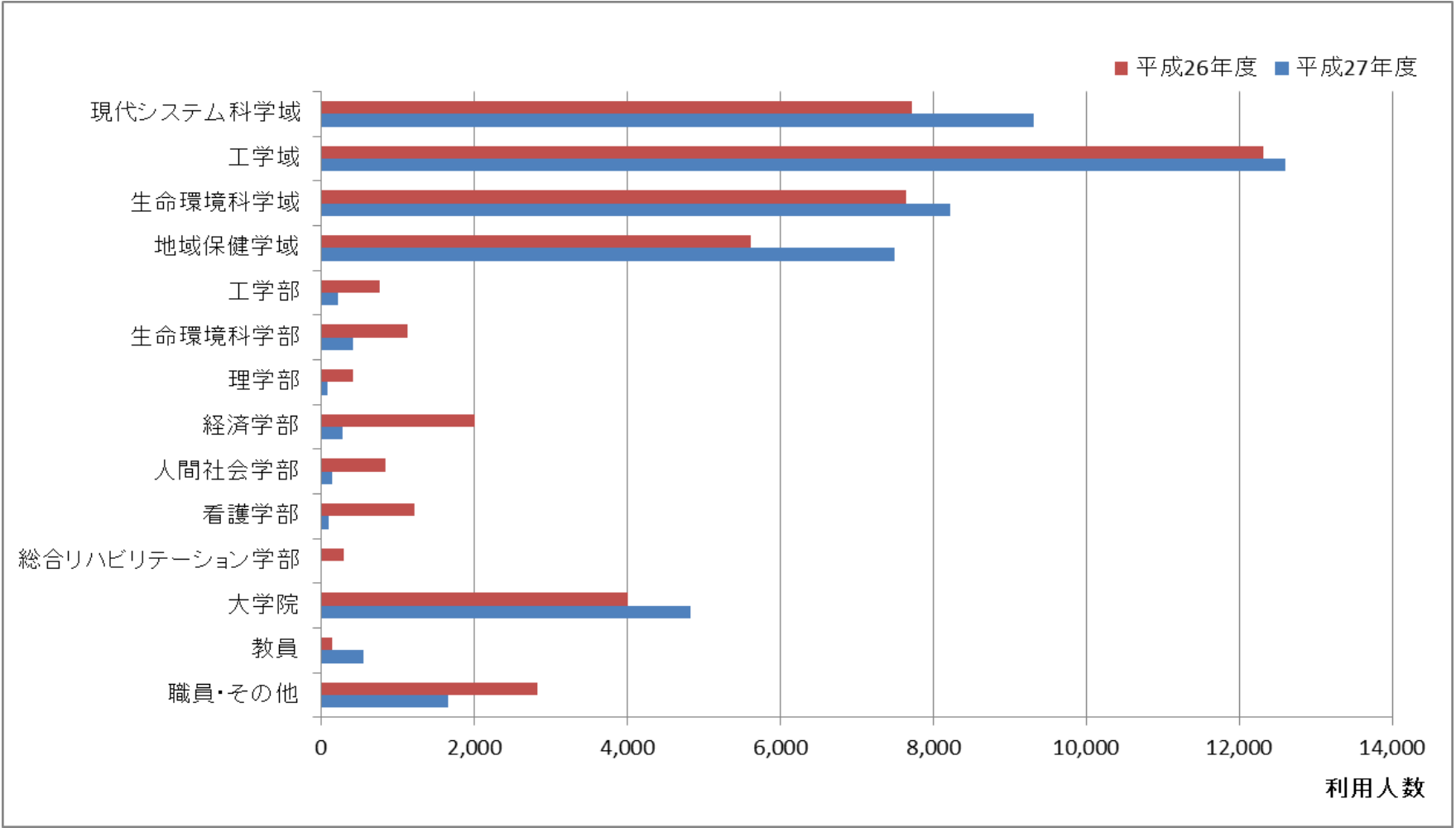
※ダウンロード: インストール正常終了数(テストユーザを省く)

3. 情報教育システム利用統計

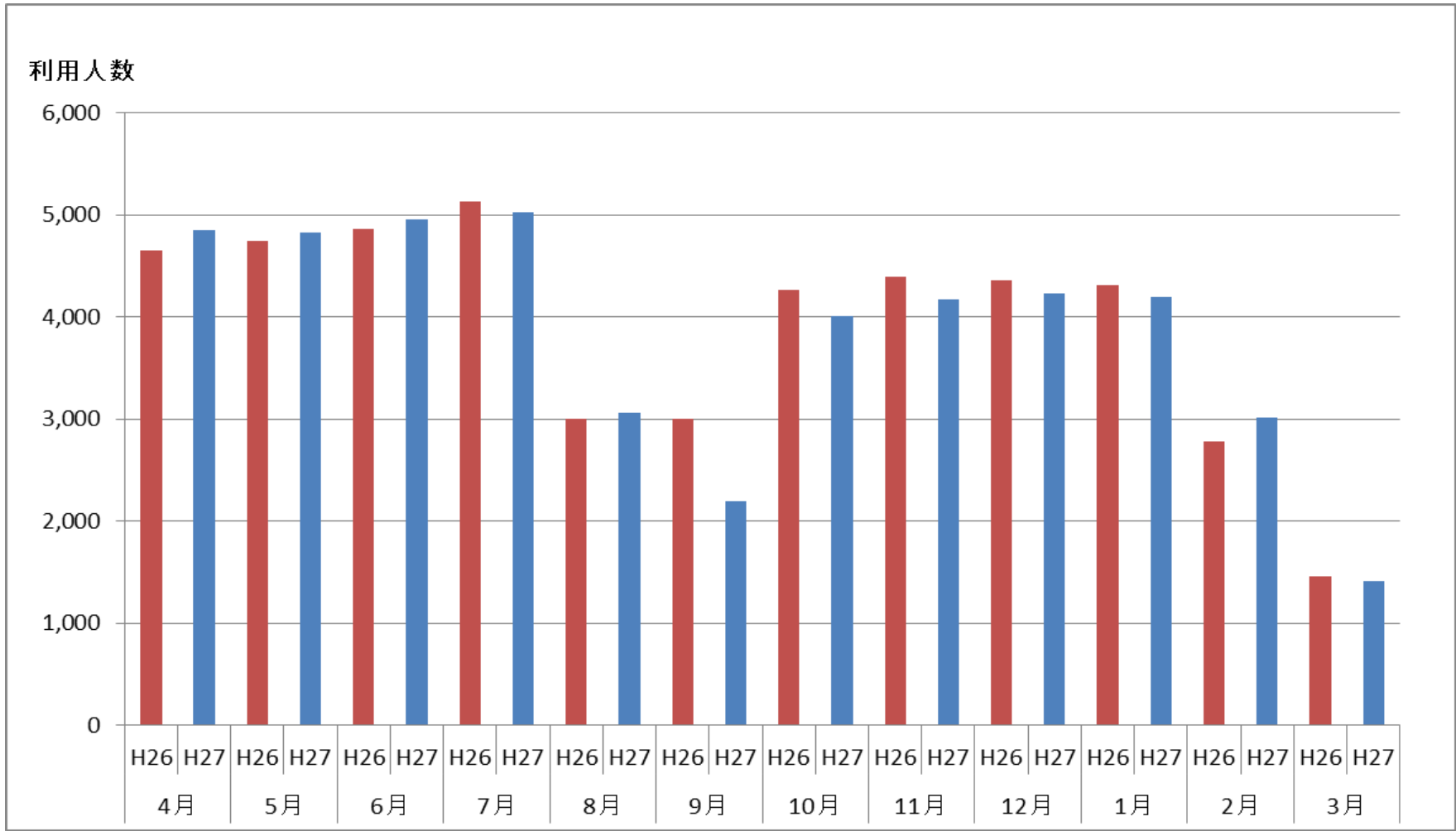
3.1 所属別システム利用人数(平成27年度) (単位: 人)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間
現代システム科学域	知識情報システム学類	170	173	172	172	132	97	166	164	161	155	114	33	1,709
	環境システム学類	350	387	406	385	175	124	290	314	308	328	240	95	3,402
	マネジメント学類	410	436	463	477	313	146	340	422	426	455	219	97	4,204
	学域合計	930	996	1,041	1,034	620	367	796	900	895	938	573	225	9,315
工学域	電気電子系学類	477	501	527	527	242	202	502	504	509	523	293	76	4,883
	物質化学系学類	343	341	378	397	255	236	341	359	368	364	266	85	3,733
	機械系学類	387	384	424	421	188	273	386	395	381	374	277	95	3,985
	学域合計	1,207	1,226	1,329	1,345	685	711	1,229	1,258	1,258	1,261	836	256	12,601
生命環境科学域	獣医学類	171	175	173	171	103	55	120	141	155	157	130	30	1,581
	応用生命科学類	229	242	265	272	98	131	202	216	209	234	166	52	2,316
	緑地環境科学類	120	118	117	122	64	31	80	85	93	91	67	36	1,024
	自然科学類	342	357	358	348	229	114	307	327	309	304	219	85	3,299
	学域合計	862	892	913	913	494	331	709	769	766	786	582	203	8,220
地域保健学域	看護学類	464	430	456	479	230	239	310	364	447	340	255	96	4,110
	総合リハビリテーション学類	214	222	261	226	98	70	160	199	196	206	132	73	2,057
	教育福祉学類	134	146	152	143	68	56	93	131	118	148	84	49	1,322
	学域合計	812	798	869	848	396	365	563	694	761	694	471	218	7,489
工学部		23	26	20	25	15	19	20	19	18	17	15	6	223
生命環境科学部		45	37	44	42	26	38	33	28	43	37	21	24	418
理学部		13	7	8	8	7	8	9	6	8	6	9	3	92
経済学部		32	27	27	30	23	20	22	23	26	26	19	7	282
人間社会学部		13	12	14	16	8	14	13	14	11	14	12	8	149
看護学部		8	10	9	11	8	8	10	10	10	10	7	0	101
総合リハビリテーション学部		3	1	2	1	2	0	2	3	0	1	0	0	15
大学院		577	530	530	502	380	274	359	361	362	347	347	259	4,828
学生利用者計		4,525	4,562	4,806	4,775	2,664	2,155	3,765	4,085	4,158	4,137	2,892	1,209	43,733
教員		57	64	60	66	41	24	61	50	46	43	30	18	560
職員・その他		265	201	93	188	362	14	184	37	24	17	91	184	1,660
利用者総計		4,847	4,827	4,959	5,029	3,067	2,193	4,010	4,172	4,228	4,197	3,013	1,411	45,953

(グラフ)3.1-1 所属別システム利用人数(年間)



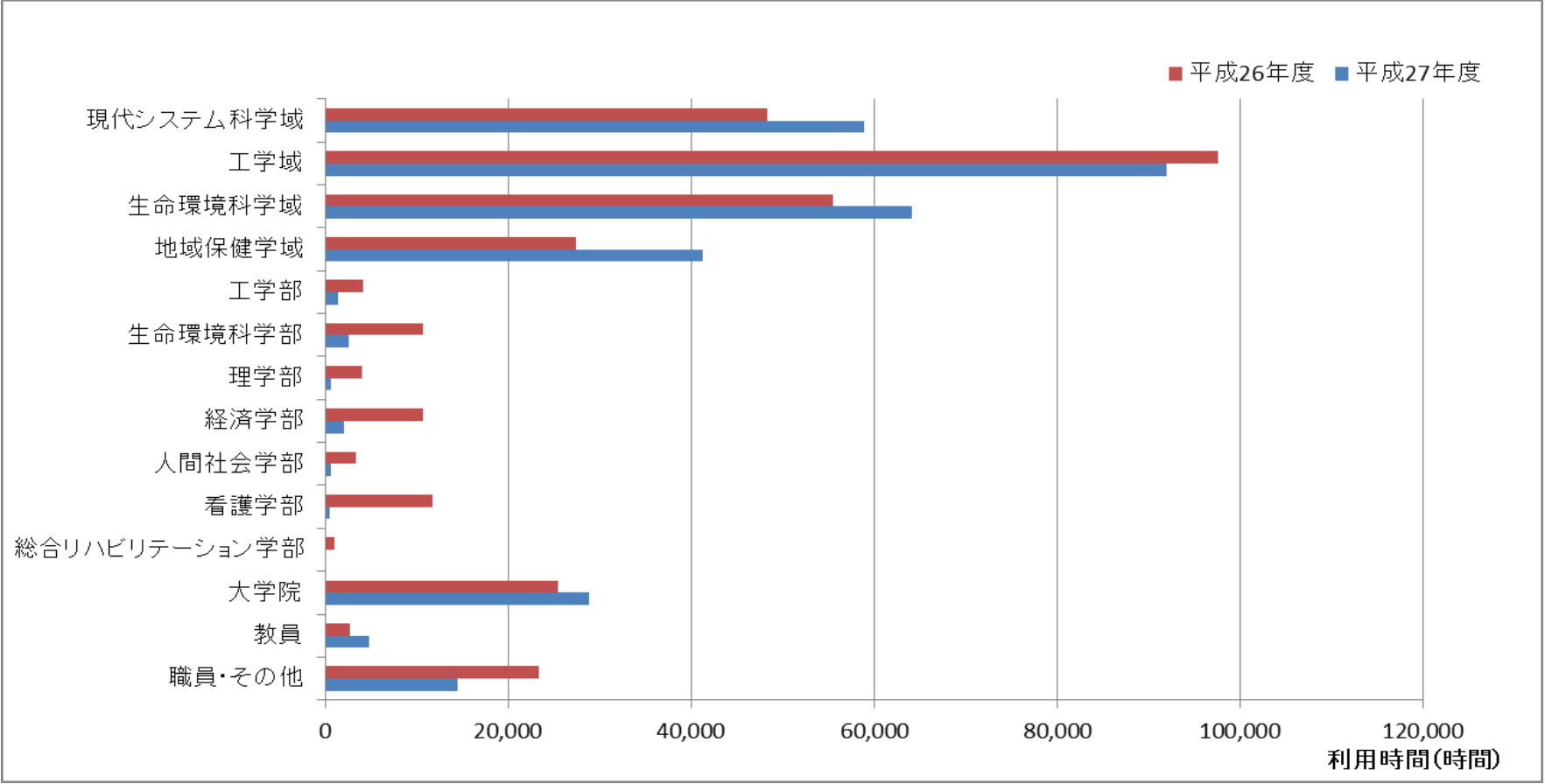
(グラフ)3.1-2 月別システム利用人数



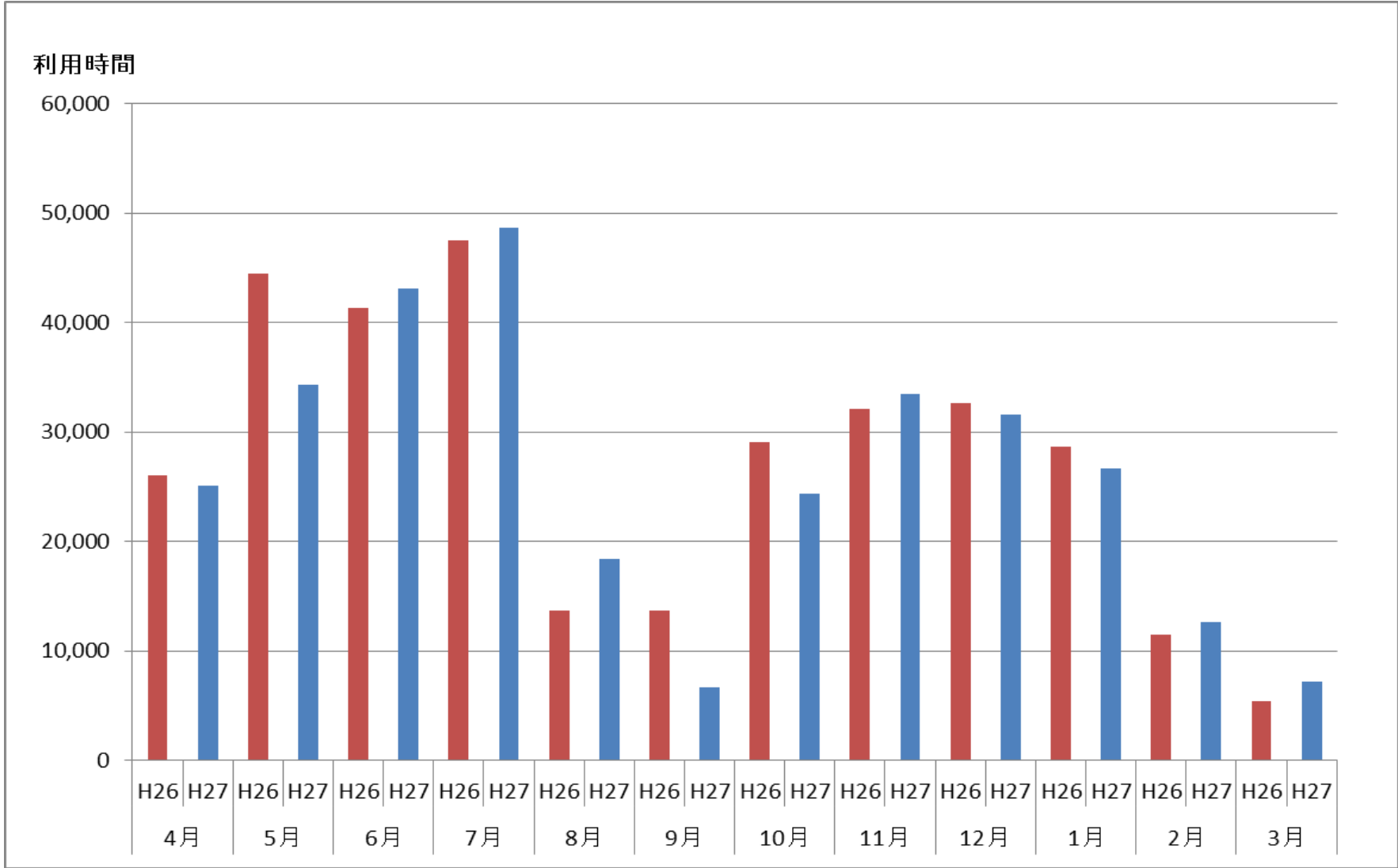
3.2 所属別端末利用時間(平成27年度)(単位:時間)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間
現代システム科学域	知覚情報システム学類	2,495	3,220	4,070	4,297	620	672	1,728	1,985	2,128	1,525	426	78	23,244
	環境システム学類	1,441	1,858	2,426	2,909	442	295	1,371	1,435	1,588	1,510	785	264	16,324
	マネジメント学類	1,624	2,147	2,733	3,234	903	362	1,483	1,839	2,083	2,006	544	342	19,300
	学域計	5,560	7,225	9,229	10,440	1,965	1,329	4,582	5,259	5,799	5,041	1,755	684	58,868
工学域	電気電子系学類	2,653	4,107	5,577	6,415	690	310	4,989	6,289	5,306	4,104	923	144	41,507
	物質化学系学類	1,114	1,833	2,873	2,893	630	440	1,653	3,372	3,152	2,278	728	183	21,149
	機械系学類	2,352	3,215	4,687	5,116	529	624	2,072	3,566	3,555	2,428	882	272	29,298
	学域計	6,119	9,155	13,137	14,424	1,849	1,374	8,714	13,227	12,013	8,810	2,533	599	91,954
生命環境科学域	獣医学類	991	1,771	3,348	3,698	931	216	872	1,939	1,332	2,502	1,200	113	18,913
	応用生命科学類	673	1,014	1,600	2,069	253	173	1,331	1,179	1,755	1,394	900	86	12,427
	緑地環境科学類	447	582	853	803	203	64	302	304	336	333	149	98	4,474
	自然科学類	2,533	3,127	4,589	4,749	1,558	316	2,046	3,436	2,380	2,172	1,045	399	28,350
	学域計	4,644	6,494	10,390	11,319	2,945	769	4,551	6,858	5,803	6,401	3,294	696	64,164
地域保健学域	看護学類	2,856	2,721	3,558	4,719	1,216	941	1,725	2,375	3,138	1,310	1,211	271	26,041
	総合リハビリテーション学類	777	1,090	1,405	1,586	299	185	804	1,359	797	1,118	352	191	9,963
	教育福祉学類	490	552	939	892	217	87	282	670	355	517	202	96	5,299
	学域計	4,123	4,363	5,902	7,197	1,732	1,213	2,811	4,404	4,290	2,945	1,765	558	41,303
工学部		117	178	176	178	95	84	108	100	129	108	55	25	1,353
生命環境科学部		273	93	183	291	162	233	272	111	240	287	244	171	2,560
理学部		88	43	49	69	25	15	63	35	27	79	48	34	575
経済学部		259	227	257	186	126	111	157	188	208	231	77	66	2,093
人間社会学部		44	26	24	38	32	42	83	67	75	95	59	55	640
看護学部		26	30	38	65	17	24	41	26	99	34	56	0	456
総合リハビリテーション学部		6	4	2	1	1	0	2	22	0	24	0	0	62
大学院		2,917	2,417	2,803	2,737	2,892	1,324	2,348	2,512	2,434	2,348	2,474	1,602	28,808
学生利用者計		24,176	30,255	42,190	46,945	11,841	6,518	23,732	32,809	31,117	26,403	12,360	4,490	292,836
教員		412	981	538	729	693	51	321	321	240	170	62	302	4,820
職員・その他		545	3,070	358	927	5,842	89	301	324	262	105	210	2,407	14,440
利用者総計		25,133	34,306	43,086	48,601	18,376	6,658	24,354	33,454	31,619	26,678	12,632	7,199	312,096

(グラフ)3.2-1 所属別端末利用時間(年間)



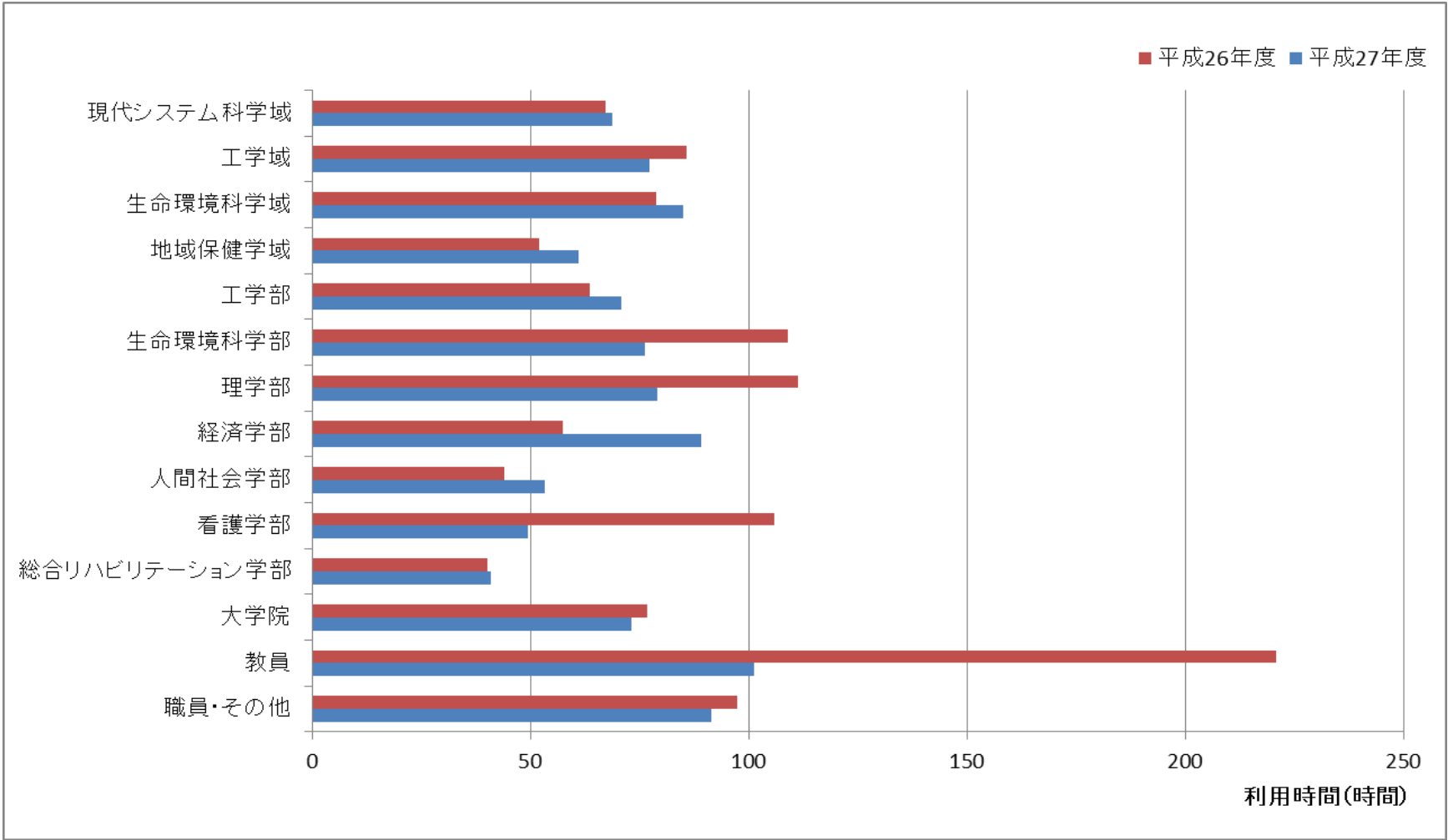
(グラフ)3.2-2 月別端末利用時間



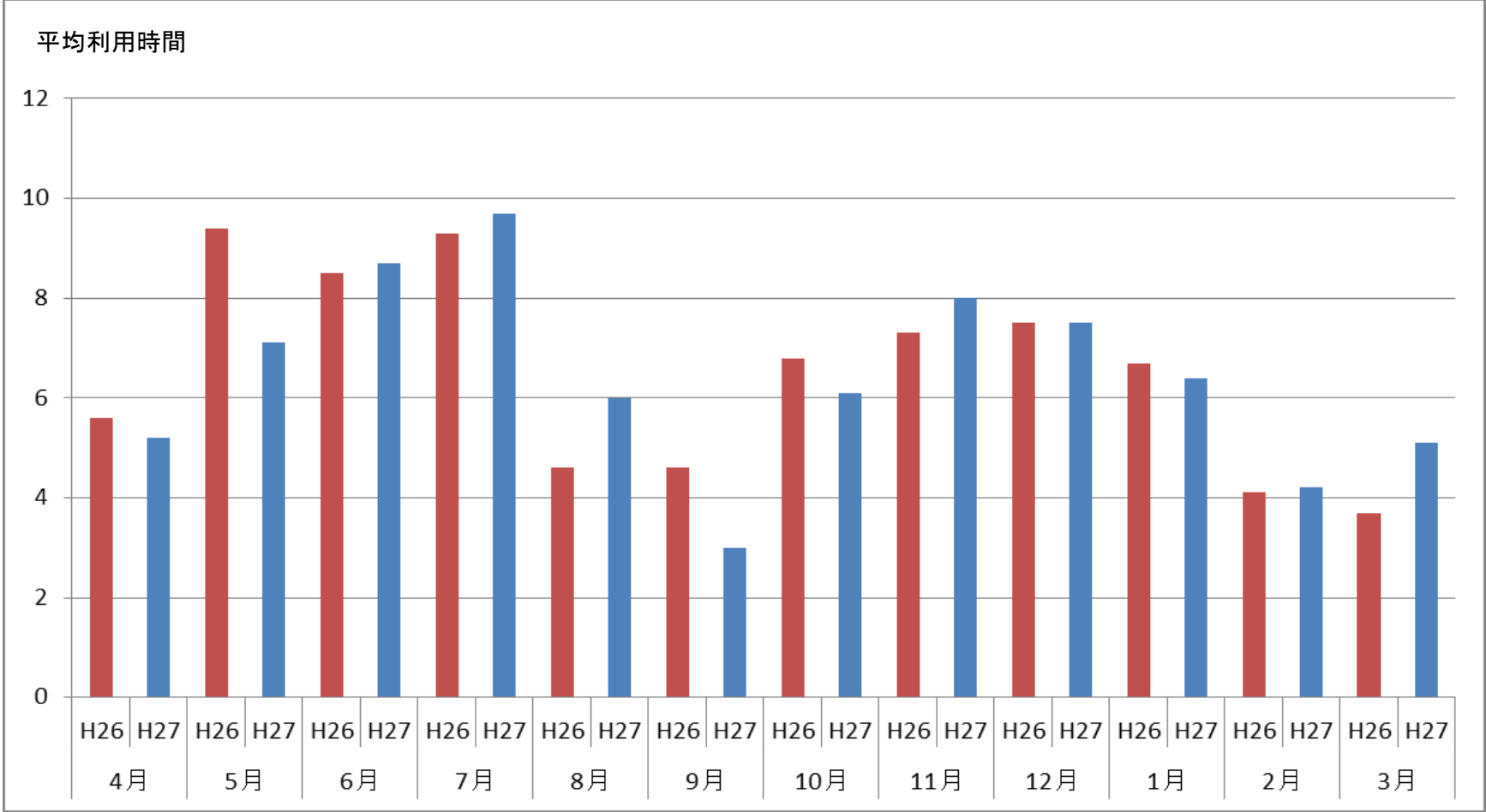
3.3 所属別利用者1人当たりの平均利用時間(平成27年度) (単位:時間)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間
現代システム科学域	知識情報システム学類	14.7	18.6	23.7	25.0	4.7	6.9	10.4	12.1	13.2	9.8	3.7	2.4	145.2
	環境システム学類	4.1	4.8	6.0	7.6	2.5	2.4	4.7	4.6	5.2	4.6	3.3	2.8	52.6
	マネジメント学類	4.0	4.9	5.9	6.8	2.9	2.5	4.4	4.4	4.9	4.4	2.5	3.5	51.1
	学域計	6.0	7.3	8.9	10.1	3.2	3.6	5.8	5.8	6.5	5.4	3.1	3.0	68.7
工学域	電気電子系学類	5.6	8.2	10.6	12.2	2.9	1.5	9.9	12.5	10.4	7.8	3.2	1.9	86.7
	物質化学系学類	3.2	5.4	7.6	7.3	2.5	1.9	4.8	9.4	8.6	6.3	2.7	2.2	61.9
	機械系学類	6.1	8.4	11.1	12.2	2.8	2.3	5.4	9.0	9.3	6.5	3.2	2.9	79.2
	学域計	5.1	7.5	9.9	10.7	2.7	1.9	7.1	10.5	9.5	7.0	3.0	2.3	77.2
生命環境科学域	獣医学類	5.8	10.1	19.4	21.6	9.0	3.9	7.3	13.8	8.6	15.9	9.2	3.8	128.4
	応用生命科学類	2.9	4.2	6.0	7.6	2.6	1.3	6.6	5.5	8.4	6.0	5.4	1.7	58.2
	緑地環境科学類	3.7	4.9	7.3	6.6	3.2	2.1	3.8	3.6	3.6	3.7	2.2	2.7	47.4
	自然科学類	7.4	8.8	12.8	13.6	6.8	2.8	6.7	10.5	7.7	7.1	4.8	4.7	93.7
	学域計	5.4	7.3	11.4	12.4	6.0	2.3	6.4	8.9	7.6	8.1	5.7	3.4	84.9
地域保健学域	看護学類	6.2	6.3	7.8	9.9	5.3	3.9	5.6	6.5	7.0	3.9	4.7	2.8	69.9
	総合リハビリテーション学類	3.6	4.9	5.4	7.0	3.1	2.6	5.0	6.8	4.1	5.4	2.7	2.6	53.2
	教育福祉学類	3.7	3.8	6.2	6.2	3.2	1.6	3.0	5.1	3.0	3.5	2.4	2.0	43.7
	学域計	5.1	5.5	6.8	8.5	4.4	3.3	5.0	6.3	5.6	4.2	3.7	2.6	61.0
工学部		5.1	6.8	8.8	7.1	6.3	4.4	5.4	5.3	7.2	6.4	3.7	4.2	70.7
生命環境科学部		6.1	2.5	4.2	6.9	6.2	6.1	8.2	4.0	5.6	7.8	11.6	7.1	76.3
理学部		6.8	6.1	6.1	8.6	3.6	1.9	7.0	5.8	3.4	13.2	5.3	11.3	79.1
経済学部		8.1	8.4	9.5	6.2	5.5	5.6	7.1	8.2	8.0	8.9	4.1	9.4	89.0
人間社会学部		3.4	2.2	1.7	2.4	4.0	3.0	6.4	4.8	6.8	6.8	4.9	6.9	53.3
看護学部		3.3	3.0	4.2	5.9	2.1	3.0	4.1	2.6	9.9	3.4	8.0	0.0	49.5
総合リハビリテーション学部		2.0	4.0	1.0	1.0	0.5	0.0	1.0	7.3	0.0	24.0	0.0	0.0	40.8
大学院		5.1	4.6	5.3	5.5	7.6	4.8	6.5	7.0	6.7	6.8	7.1	6.2	73.2
学生利用者計		5.3	6.6	8.8	9.8	4.4	3.0	6.3	8.0	7.5	6.4	4.3	3.7	74.1
教員		7.2	15.3	9.0	11.0	16.9	2.1	5.3	6.4	5.2	4.0	2.1	16.8	101.3
職員・その他		2.1	15.3	3.8	4.9	16.1	6.4	1.6	8.8	10.9	6.2	2.3	13.1	91.5
利用者総計		5.2	7.1	8.7	9.7	6.0	3.0	6.1	8.0	7.5	6.4	4.2	5.1	77.0

(グラフ)3.3-1 所属別利用者1人当たりの平均利用時間(年間)



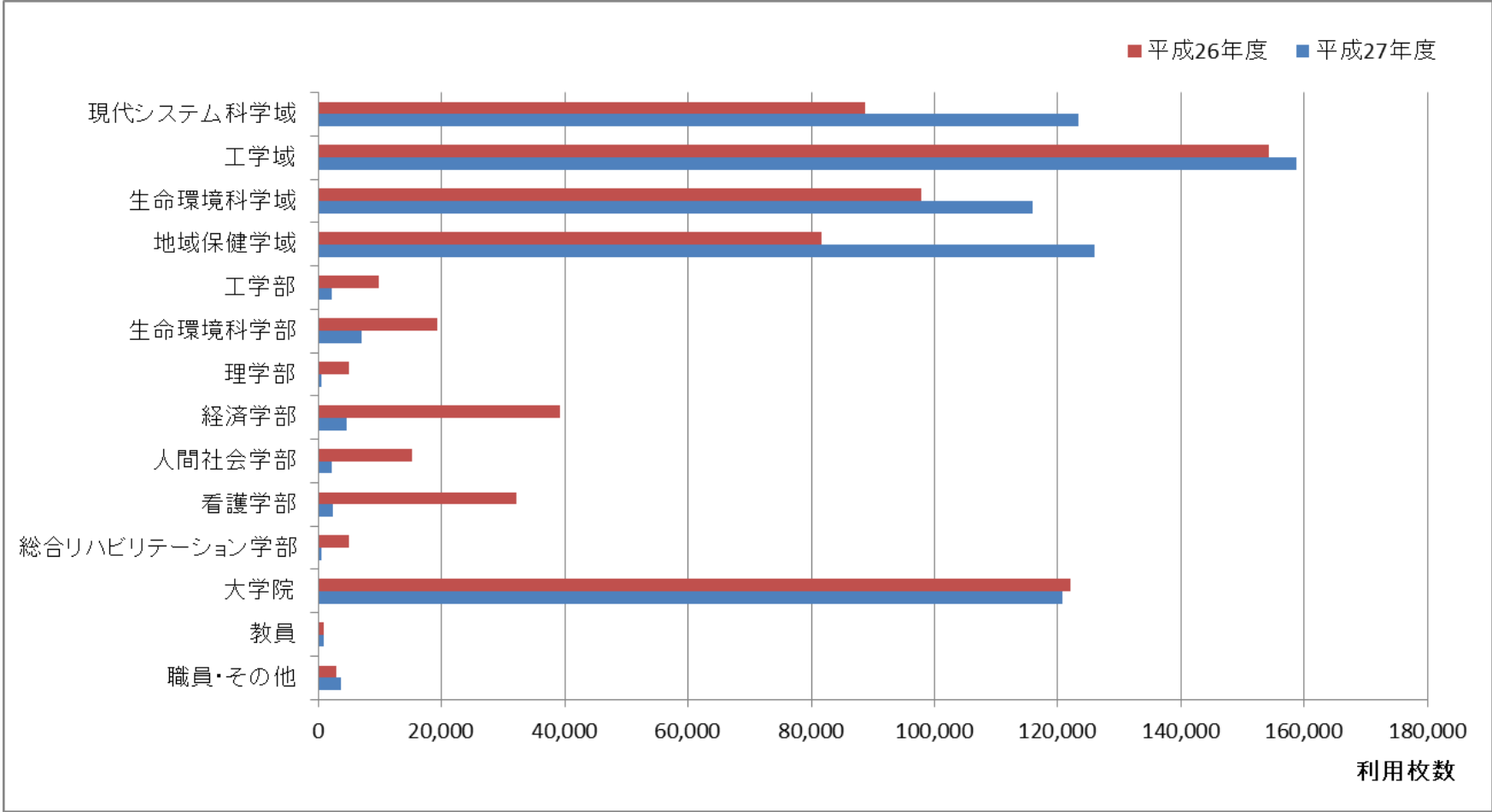
(グラフ)3.3-2 月別利用者1人当たりの平均利用時間



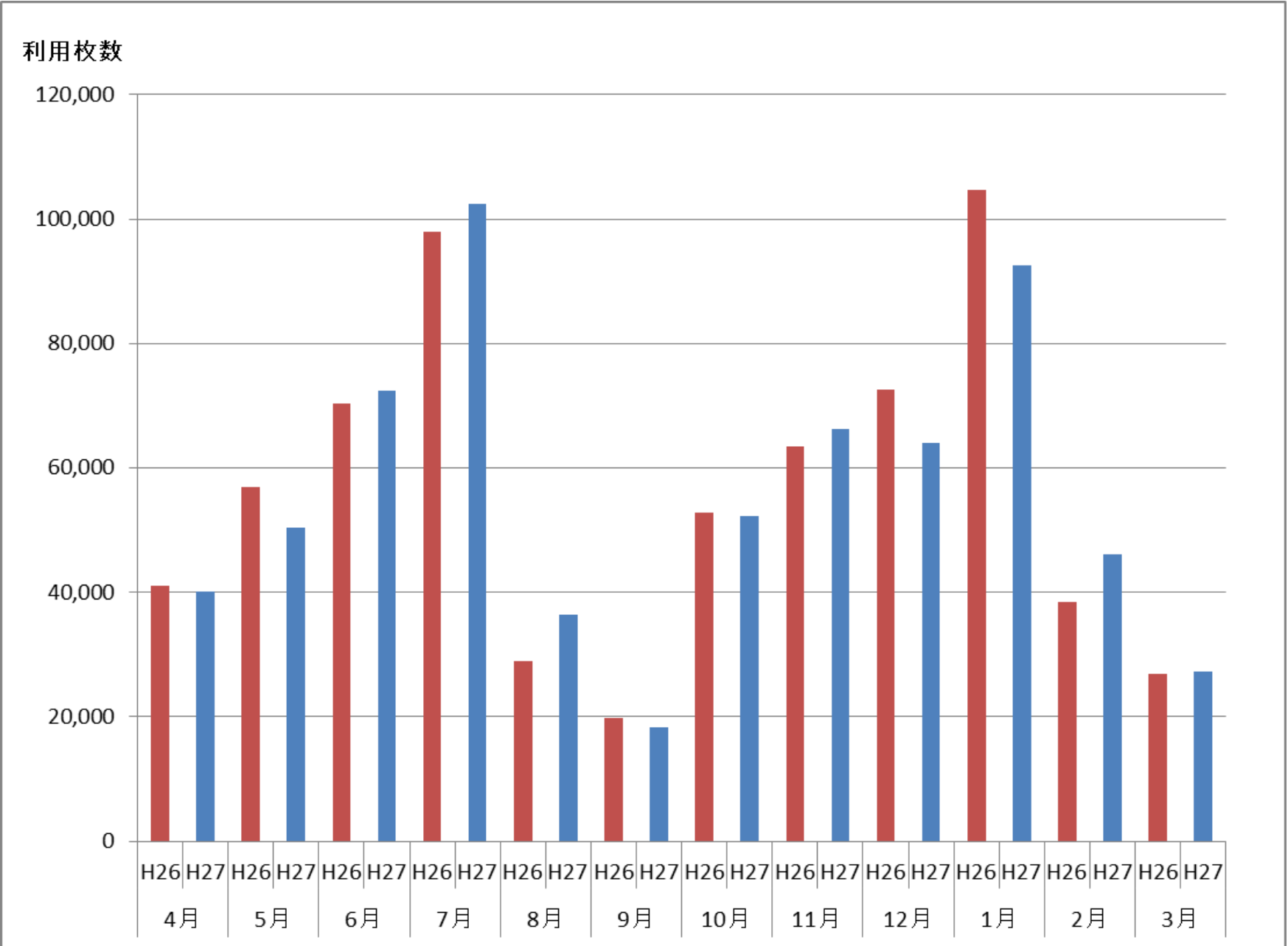
3.4 所属別プリンタ利用状況(平成27年度) (単位:枚)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間
現代システム科学域	知識情報システム学類	1,191	762	1,250	2,649	1,053	246	1,602	1,319	1,223	2,784	1,140	624	15,843
	環境システム学類	2,178	3,330	4,801	6,229	1,776	1,178	3,394	5,132	4,003	6,471	3,570	1,489	43,551
	マネジメント学類	3,264	3,780	6,559	9,803	2,327	746	5,118	6,551	6,581	9,630	4,759	3,208	62,326
	(空白)	36	415	216	89	10	28	86	493	69	124	115	1	1,682
	学域合計	6,669	8,287	12,826	18,770	5,166	2,198	10,200	13,495	11,876	19,009	9,584	5,322	123,402
工学域	電気電子系学類	2,073	5,524	7,277	9,029	2,214	757	5,342	6,842	6,718	8,050	2,858	2,029	58,713
	物質化学系学類	2,407	4,071	7,293	9,243	2,215	403	2,904	4,999	6,150	6,434	2,816	1,908	50,843
	機械系学類	3,275	3,571	5,894	6,252	1,770	1,968	5,151	6,137	4,941	5,055	2,722	2,456	49,192
	(空白)	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
	学域合計	7,755	13,166	20,467	24,524	6,199	3,128	13,397	17,978	17,809	19,539	8,396	6,393	158,751
生命環境科学域	獣医学類	743	1,924	4,390	6,601	1,263	216	839	2,487	1,757	3,561	1,082	393	25,256
	応用生命科学類	1,890	2,613	3,552	6,723	1,388	253	5,442	4,116	4,824	5,469	1,201	1,159	38,630
	緑地環境科学類	645	734	934	934	473	275	1,055	1,305	1,128	1,653	835	555	10,526
	自然科学類	1,824	3,925	4,811	6,603	3,014	665	2,707	4,763	3,683	5,509	2,539	1,421	41,464
	学域合計	5,102	9,196	13,687	20,861	6,138	1,409	10,043	12,671	11,392	16,192	5,657	3,528	115,876
地域保健学域	看護学類	6,405	4,443	7,147	16,272	3,375	3,820	4,517	7,034	8,091	8,574	3,382	1,570	74,630
	総合リハビリテーション学類	1,656	1,990	3,776	4,326	832	450	3,349	5,266	2,801	4,102	2,457	1,446	32,451
	教育福祉学類	1,100	1,164	2,383	2,450	828	760	1,837	1,490	1,525	1,989	2,403	666	18,595
	(空白)	0	0	0	49	0	80	32	24	11	4	0	0	200
	学域合計	9,161	7,597	13,306	23,097	5,035	5,110	9,735	13,814	12,428	14,669	8,242	3,682	125,876
工学部		244	252	169	251	167	111	239	193	135	152	160	66	2,139
生命環境科学部		575	428	588	679	254	331	771	556	1,596	595	436	132	6,941
理学部		59	90	46	58	0	16	58	3	17	84	78	26	535
経済学部		301	328	307	454	327	116	237	483	423	1,169	258	144	4,547
人間社会学部		124	322	98	252	62	204	121	139	163	385	94	220	2,184
看護学部		144	275	166	292	161	310	245	196	326	111	203	0	2,429
総合リハビリテーション学部		30	8	20	59	9	0	78	178	90	16	0	0	488
大学院		9,317	10,352	10,542	12,934	11,872	5,393	6,881	6,141	7,186	19,970	12,663	7,474	120,725
学生利用合計		39,481	50,301	72,222	102,231	35,390	18,326	52,005	65,847	63,441	91,891	45,771	26,987	663,893
教員		141	72	96	140	93	29	112	64	70	85	19	9	930
職員・その他		513	107	138	50	898	22	57	272	464	530	337	303	3,691
利用者集計		40,135	50,480	72,456	102,421	36,381	18,377	52,174	66,183	63,975	92,506	46,127	27,299	668,514

(グラフ)3.4-1 所属別プリンタ利用状況(年間)



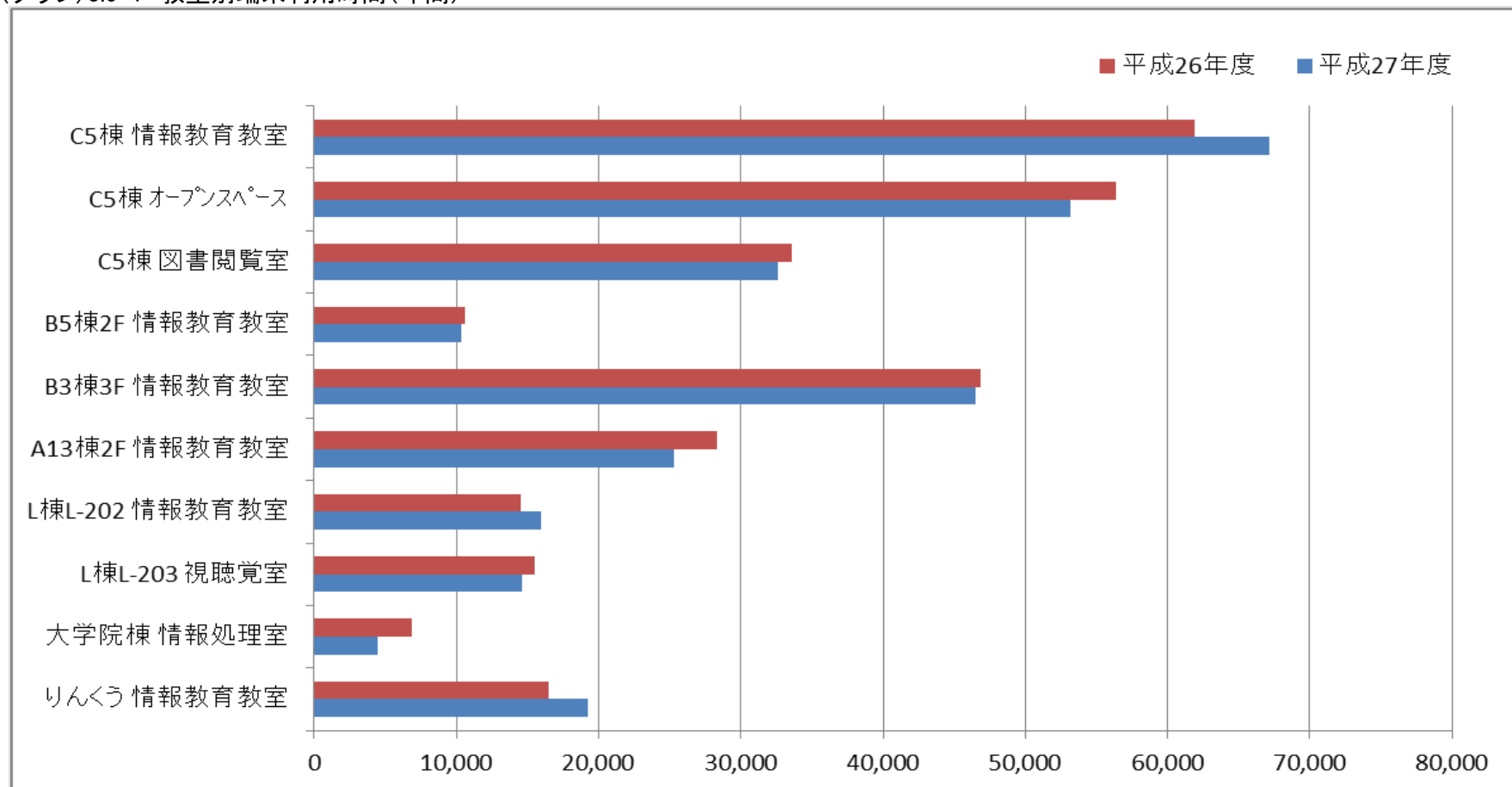
(グラフ)3.4-2 月別プリンタ利用状況



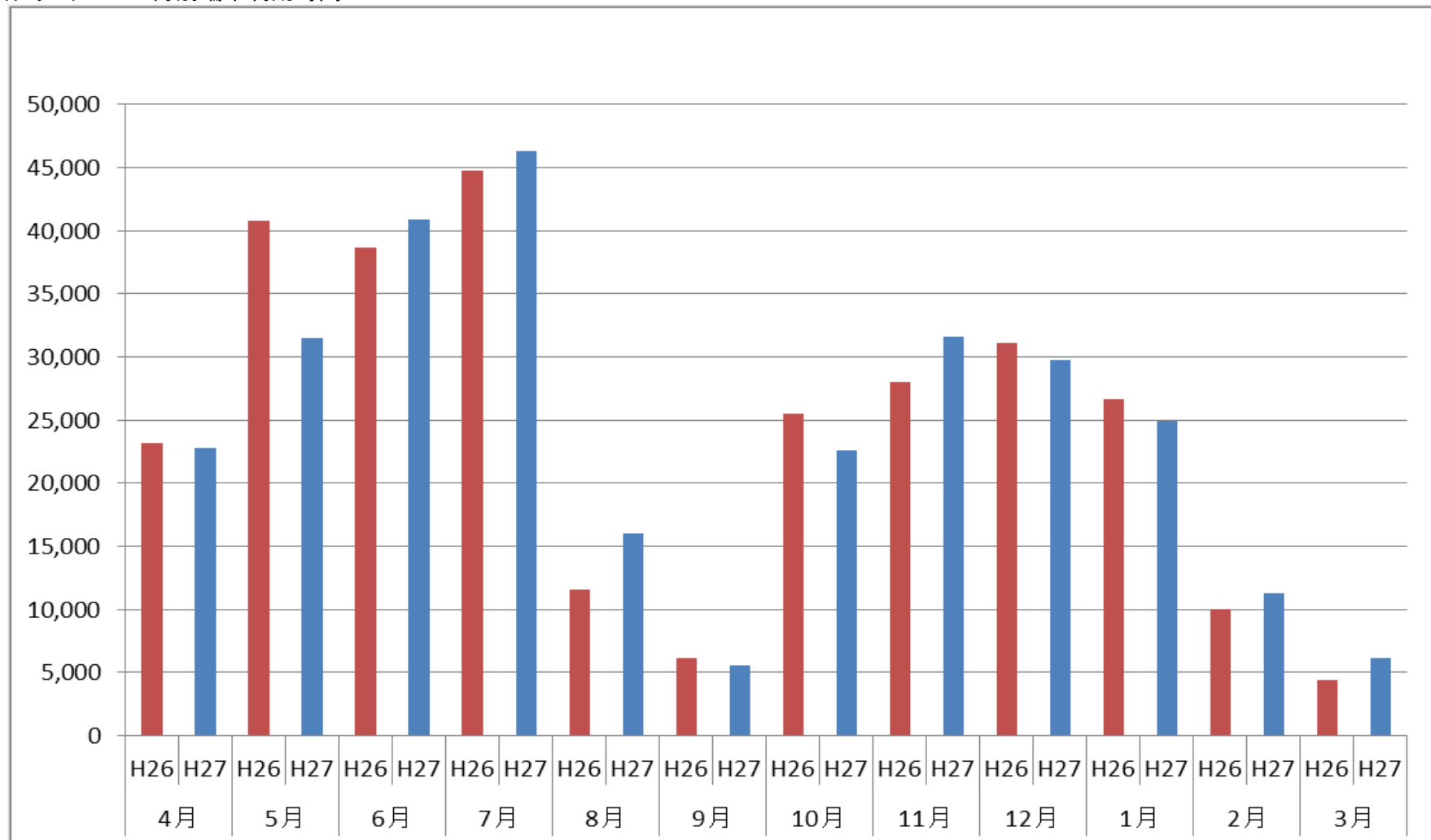
3.5 教室別端末利用時間(平成27年度)(単位:時間)

	中百舌鳥キャンパス						羽曳野キャンパス			りんくう	合計
	C5棟 情報教育教室	C5棟 オープンスペース	C5棟 図書閲覧室	B5棟2F 情報教育教室	B3棟3F 情報教育教室	A13棟2F 情報教育教室	L棟L-202 情報教育教室	L棟L-203 視聴覚室	大学院棟	情報教育教室	
4月	6,557	3,199	2,404	550	4,066	1,914	1,594	1,259	359	930	22,832
5月	7,948	6,097	3,022	1,347	6,025	2,300	1,478	1,336	424	1,523	31,500
6月	10,554	7,751	4,193	1,474	6,779	3,220	1,745	1,667	478	3,011	40,872
7月	12,096	8,288	4,334	1,870	7,460	3,974	2,359	2,000	375	3,521	46,277
8月	2,796	2,488	1,697	674	2,053	2,575	1,336	954	265	1,223	16,061
9月	516	840	694	287	849	791	356	683	248	341	5,605
10月	5,668	4,189	3,039	668	3,751	1,538	992	1,359	324	1,042	22,570
11月	7,891	5,500	3,862	948	5,707	1,909	1,773	1,673	356	1,972	31,591
12月	6,872	5,948	3,519	1,083	4,867	1,831	1,989	1,803	419	1,401	29,732
1月	5,010	5,162	3,296	766	3,273	1,902	1,125	1,119	598	2,637	24,888
2月	597	2,374	1,757	475	874	1,980	942	518	379	1,338	11,234
3月	646	1,342	800	178	784	1,342	292	236	272	286	6,178
合計	67,151	53,178	32,617	10,320	46,488	25,276	15,981	14,607	4,497	19,225	289,340

(グラフ)3.5-1 教室別端末利用時間(年間)



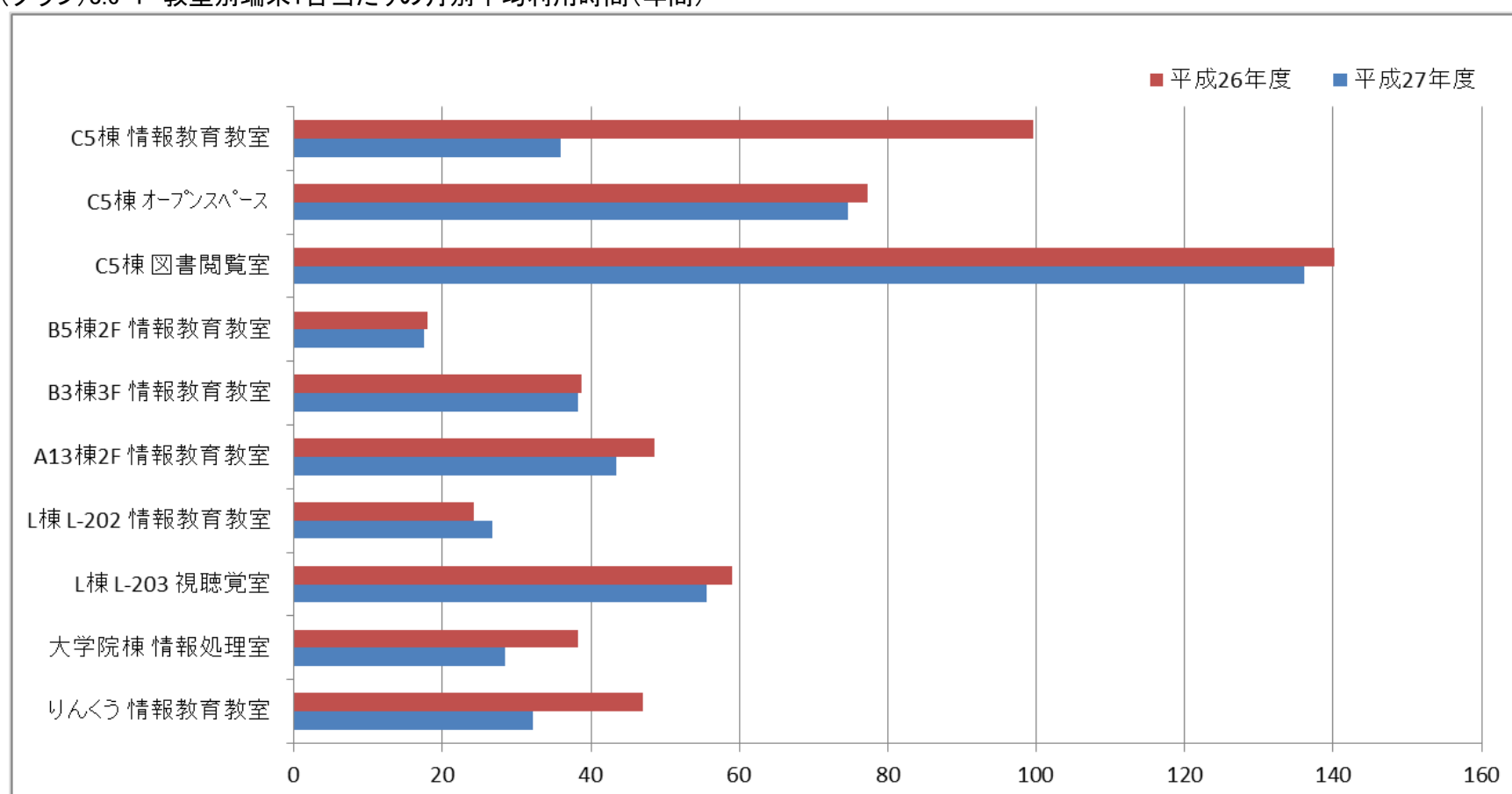
(グラフ)3.5-2 月別端末利用時間



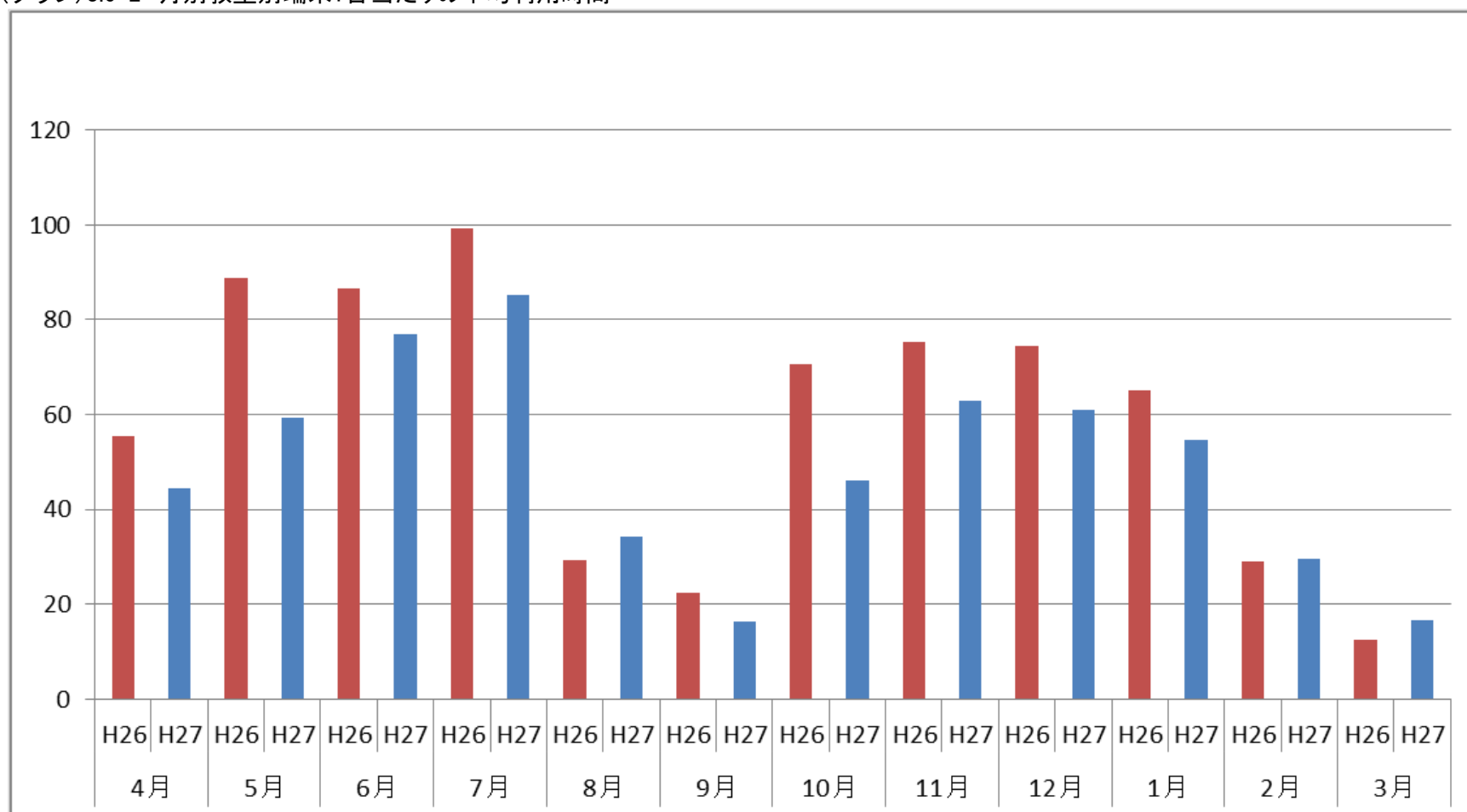
3.6 教室別端末1台当たりの月別平均利用時間(平成27年度)(単位:時間)

	中百舌鳥キャンパス						羽曳野キャンパス			りんくう	平均
	C5棟 情報教育教室	C5棟 オープンスペース	C5棟 図書閲覧室	B5棟2F 情報教育教室	B3棟3F 情報教育教室	A13棟2F 情報教育教室	L棟L-202 情報教育教室	L棟L-203 視聴覚室	大学院棟	情報教育教室	
4月	42	53	121	11	40	39	32	58	30	19	45
5月	51	100	151	27	59	47	29	61	36	31	59
6月	67	127	210	29	67	66	35	76	32	59	77
7月	77	136	217	37	74	81	47	91	22	69	85
8月	18	41	85	14	21	53	27	44	16	24	34
9月	4	14	35	6	9	18	9	31	28	8	16
10月	36	69	152	13	37	32	20	62	19	21	46
11月	51	91	193	19	56	39	35	76	30	39	63
12月	44	98	176	23	48	38	39	82	33	29	61
1月	32	86	165	17	32	39	22	51	50	53	55
2月	5	40	88	11	9	41	20	24	30	27	30
3月	4	40	40	4	8	28	6	11	16	8	17
平均	36	75	136	18	38	43	27	56	29	32	49

(グラフ)3.6-1 教室別端末1台当たりの月別平均利用時間(年間)



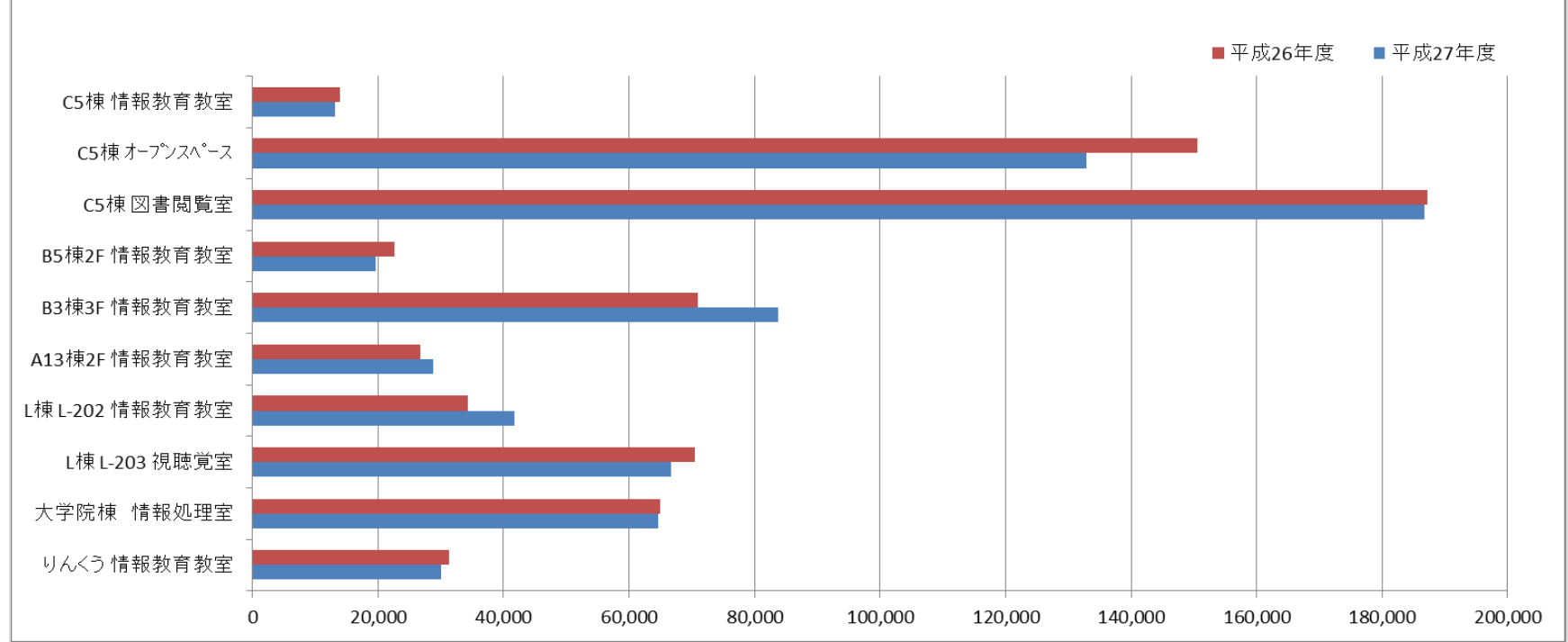
(グラフ)3.6-2 月別教室別端末1台当たりの平均利用時間



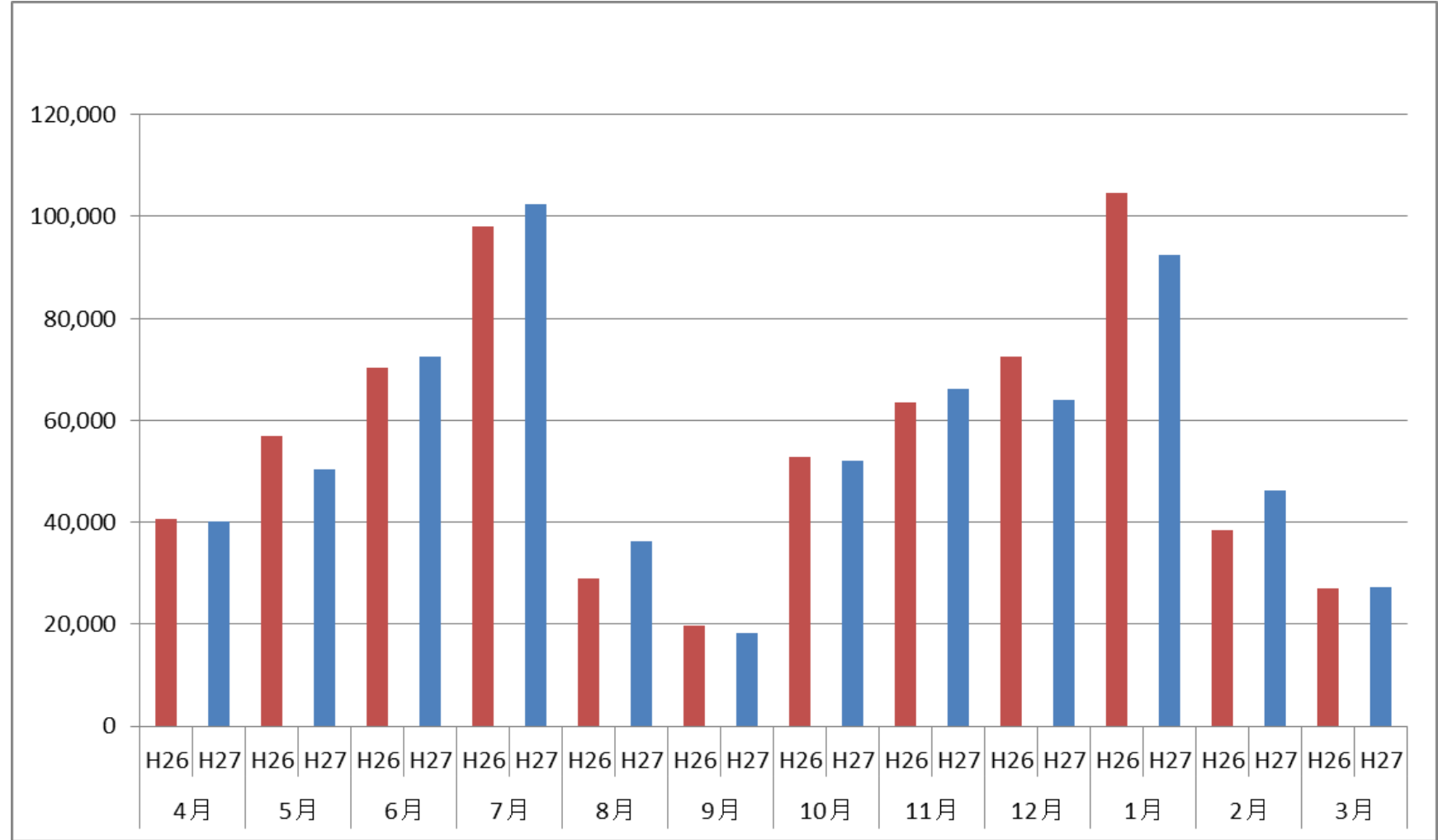
3.7 教室別プリンタ利用状況(平成27年度) (単位:枚)

	中百舌鳥キャンパス						羽曳野キャンパス			りんくう	合計
	C5棟 情報教育教室	C5棟 オープンスペース	C5棟 図書閲覧室	B5棟2F 情報教育教室	B3棟3F 情報教育教室	A13棟2F 情報教育教室	L棟L-202 情報教育教室	L棟L-203 視聴覚室	大学院棟	情報教育教室	
4月	429	7,263	12,159	1,158	4,517	1,719	3,151	5,299	3,256	1,163	40,114
5月	960	11,111	15,542	1,518	5,261	1,947	1,403	5,122	5,479	2,117	50,460
6月	1,094	16,453	20,439	3,265	7,577	2,498	3,431	7,576	5,263	4,836	72,432
7月	1,455	22,361	26,832	3,878	11,573	3,228	8,363	11,516	6,377	6,816	102,399
8月	197	5,763	10,790	2,069	3,693	2,314	1,448	3,129	5,518	1,443	36,364
9月	76	3,134	4,342	714	1,431	772	2,020	2,723	2,606	538	18,356
10月	1,071	10,747	17,095	890	7,770	2,211	2,628	4,973	3,356	1,412	52,153
11月	1,624	14,054	20,205	1,348	8,520	2,624	5,118	7,284	2,691	2,644	66,112
12月	2,047	13,005	15,972	1,579	10,031	2,149	5,235	6,779	3,761	3,398	63,956
1月	3,253	18,543	22,760	1,781	11,550	2,712	5,712	6,969	15,271	3,879	92,430
2月	848	6,108	12,589	896	6,940	2,975	2,472	3,684	8,125	1,470	46,107
3月	35	4,287	8,012	600	4,968	3,722	700	1,651	3,016	287	27,278
合計	13,089	132,829	186,737	19,696	83,831	28,871	41,681	66,705	64,719	30,003	668,161

(グラフ)3.7-1 教室別プリンタ利用状況(年間)



(グラフ)3.7-2 月別プリンタ利用状況



3.8 情報教育教室利用状況(平成27年度)

3.8-1 中百舌鳥キャンパス(前期)

コマ	教室	台数	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	
I 9:00 10:30	C5	A 55	(生2)生物統計学 [生物](60)		(共1)初年次ゼミナール [全](20)		(工1)電気電子学類総論 I [電気](145)	
		B 55				(共1)情報基礎 [地・総リ+現・学域]		
		C 45			(現2)マルチメディア情報処理 [知識](30)			
	B3	A 60			(現3・4)流通チャネル分析 [マネ](80)		(共2)数学科教育法C(30)	
		B 40						
	B5	50						
	A13	48						
II 10:40 12:10	C5	A 55	(共1)情報基礎 [機械](140)	(工3)システム最適化 [電情](50)	(工3)応用数理シミュレーション [数理](45)	(共1)情報基礎 [環境](110)	(共1)情報基礎 [自然](132)	
		B 55						(工2)電気電子システム プログラミング[電・情報/電子](65)
		C 45						
	B3	A 60	(共1)情報基礎 [知識](50)			(現3)人間環境科学演習II [現・環境](50)		
		B 40				(人M1)統計法特論A (25)	(現2)基礎ゼミナール2 [マネ](25)	
	B5	50					(工2)ケミカルエンジニアリング プラクティス[物質化学]	
	A13	48		(人M1)心理統計法特論 [人・人間](8)	(共1)初年次ゼミナール [全](15)		(理M1)知識科学特論 [情数]()	
III 12:55 14:25	C5	A 55				(共1)情報基礎 [看護](120)	(共1)情報基礎 [マネ](130)	
		B 55	(共1)情報基礎 [獣医+緑地](110)	(共2)データベースと情報検索 [現](70)				
		C 45						
	B3	A 60	(工3)航空宇宙工学設計製図 [航空](45)	(現3)知識情報システム学演習 I [知識]	(共1)初年次ゼミナール [全]	(工3)情報工学演習 II [電気](70)	(工3)機械設計製図演習 I [機械](80)	
		B 40			(工3)暗号概論 [数理](15)			
	B5	50	(工3)情報工学実験 I [電気](30)	(現4)卒業研究 [現・知識](3)	(人M1)調査法特論 (15)	(現3)人工知能 [知識](50)		
	A13	48		(新現3)知識情報システム学演習 I [知識](12)		(生3)物理化学演習2 (48)		
IV 14:35 16:05	C5	A 55	(現3)Webサービスデザイン [現・知識](60)	(共1)情報基礎 [応用](100)	(現2)知識情報システム学実習 I [知識](55)		(現3)マネジメント学類演習 I [マネ](20)	
		B 55						
		C 45						
	B3	A 60	(工3)航空宇宙工学設計製図 [航空](45)	(現3)知識情報システム学演習 I [現・知識](14)		(工2)海洋システム工学 プロジェクト演習 I [海洋](40)	(工3)機械設計製図演習 I [機械](80)	
		B 40	(現3・4)マネジメント学類演習1・2 [マネ](7・9)		(共1)初年次ゼミナール [全](20)			
	B5	50	(共2)自己の役割とキャリア	(工3)情報工学実験 I [電気](30)	(共1)初年次ゼミナール [全](20)			
	A13	48			(現2)環境システム学演習 I [環境](130)		(現3)知識モデリング [知識](40)	
V 16:15 17:45	C5	A 55				(共1)情報基礎 [電気](140)		
		B 55	(共1)情報基礎 [工・物質B組](110)		(現2)知識情報システム学実習 I [知識](55)			
		C 45						
	B3	A 60	(共1)情報基礎 [工・物質A組+地・福祉](96)		(共)情報基礎 [再履](60)	(共1)情報基礎 [工・電気A組](90)		
		B 40		(共1)初年次ゼミナール [全](16)	(人M1)応用日本語学特論2A(10)			
	B5	50			(工3)応用数理シミュレーション演習 [数理](46)			
	A13	48			(現2)環境システム学演習 I [環境](130)			

3.8-2 中百舌鳥キャンパス(後期)

コマ	教室	台数	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
I 9:00 10:30	C5	A 55	(工1)プログラミング入門 [物質B組](100)	(生2)生物統計学 (100)		(工1)電気電子系学類総論Ⅱ [電気](145)	(工1)プログラミング入門 [電気B組](150)
		B 55					
		C 45					
	B3	A 60	(工1)プログラミング入門 [物質A組](100)				(工1)プログラミング入門 [電気A組](100)
		B 40					
	B5	50		(旧工3)化学工学演習Ⅲ [化工](3)			(共2)情報科教育法B[10]
	A13	48					(現1)基礎ゼミナールⅠ [マネ](30)
II 10:40 12:10	C5	A 55	(共1)プログラミング入門 [機械](160)	伝わる情報デザイン (150)			(生1)プログラミング入門 [自然](130)
		B 55					
		C 45					
	B3	A 60	(工3)知覚情報処理 [知能](75)		(工2)情報工学演習Ⅰ [情報](80)	(人M1)統計法特論B (15)	(生1)プログラミング入門 [自然] (工2)海洋プログラミング演習 [海洋](40)
		B 40					
	B5	50	(共1)プログラミング入門 [機械](160)		(工2)暗号理論入門 [電気](30)		
	A13	48			(理M1)ソフトウェア科学特論 [情数](10)		
III 12:55 14:25	C5	A 55				(工3)情報工学演習Ⅲ [電気](70)	(現1)プログラミング入門 [環境+学域](70)
		B 55					
		C 45		(現3)知識情報学システム学演習Ⅱ [現・知識](4)			
	B3	A 60				(工2)航空宇宙工学情報処理 [機械](40)	
		B 40				情報基礎 (情報社会と情報倫理を含む)	(旧工2)機械設計製図演習Ⅰ [機械]
	B5	50		(現3)知識情報学システム学演習Ⅱ [現・知識](4)	(現4)卒業研究 [現・知識](3)	(工M1)計算材料科学特論 [マテリアル](10)	(工3)非線形力学演習 [電気](25)
	A13	48		(生3)生物科学課題演習 [自然](3)			
IV 14:35 16:05	C5	A 55					(現3)マネジメント学類演習Ⅰ [マネ](20)
		B 55			(現2)知識情報システム学実習Ⅱ [知識](60)		
		C 45					
	B3	A 60	(地1)社会調査論入門 [地域・福祉](60)		(現2)環境システム学演習Ⅱ [環境](130)	(工2)海洋システム工学 プロジェクト演習Ⅱ[エ・海洋]	
		B 40	(現3・4)マネジメント学類演習1・2 [マネ](7・9)				(旧工2)機械設計製図演習Ⅰ [機械]
	B5	50		(経M2)経営科学特論2B [経営](2)	(現4)卒業研究 [現・知識](2)	(工2)マテリアル工学基礎演習 [物質](45)	(現3・4)マネジメント学類演習Ⅰ,Ⅱ [マネ](15)
	A13	48	(工3)数理論理学 [電気](30)	(生3)生物科学課題演習 [自然](3)		(現)情報と職業 [知識](5)	
V 16:15 17:45	C5	A 55	(共2)データベースと情報検索 [工](150)				
		B 55			(現2)知識情報システム学実習Ⅱ [知識](60)		
		C 45					
	B3	A 60			(現2)環境システム学演習Ⅱ [環境](130)		(現1)プログラミング入門 [知識](70)
		B 40			(人M1)応用日本語学特論2B(10)		
	B5	50		(工M1)電磁波工学特論 [電気・情報](10)		(工M1.2)応用数理特論 [数理](36)	(人M1)コミュニケーション・デザイン 特論(20)
	A13	48					

学術情報センター年報 情報 第22号

(平成27年度版) 平成28年11月30日発行

公立大学法人大阪府立大学 学術情報センター